

計	逓信局別	
	陸	上
廣島	事務用	一五
	實驗用	一四
熊本	事務用	一三
	實驗用	一三
仙臺	事務用	一三
	實驗用	一三
計	事務用	三六
	實驗用	三六
船	船	一八
	航空機	一八
合計	船	三六
	航空機	三六

計	逓信局別	
	陸	上
東京	事務用	二七
	實驗用	二五
京都	事務用	二一
	實驗用	二〇
名古屋	事務用	一七
	實驗用	一六
大阪	事務用	一四
	實驗用	一三
仙臺	事務用	一〇
	實驗用	〇
計	事務用	一〇八
	實驗用	一〇六
船	船	四三
	航空機	四三
合計	船	八六
	航空機	八六

(一) 私設無線電信

昭和十四年度末現在

(備考) 前と同じ

(一) 官廳用無線電信

口、官廳用及私設無線電信

昭和十四年度末現在

2. 電話

一、電話取扱局所

1、有線電話局所

(一) 局所等級別局所

昭和十四年度末現在

區別	電話局		郵便局		電信局		取扱所		合計	
	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話
一等局	七								七	
二等局	(六四)								(六四)	
特定三等局	五								五	
普通三等局										
電信取扱所										
郵便取扱所										
公眾電話所										
計	八三		六、三九	五、〇三六	一	九	一九九	五、〇四八	六、五二	一〇、〇九五
								四、九三六		一六、六〇六
								一〇七		二〇七
								一五		二六五
								五、九五二		三〇七
								五〇		三六五
								四、八八六		四〇、八三七
								一五		五〇
								一〇七		一〇、八三七
								二〇七		二〇七

(備考)

括弧内は分局の再掲とす

(一) 府縣別局所

昭和十四年度末現在

名古	東京	東京 都市	局別	逓信 道府	交換及通話取扱局（交換のみ取扱ふ局所を含む）						通話のみ取扱局					
					電話局	電信局	郵便局	郵便 取扱局	電信 取扱局	電信局	郵便局	郵便 取扱局	電信 取扱局			
	東京	東京	縣別		等	一	二	三	計	等	一	二	三	計	公衆電話	合計
長野																
岐野																
三島																
愛知																
岐阜																
静岡																
山梨																
長野																
新潟																
埼玉																
群馬																
千葉																
茨城																
栃木																
群馬																
東京																
神奈川																
東京																
計																

熊本	廣島					大阪					慶					
	愛媛	香川	山口	岡山	広島	高知	徳島	和歌山	滋賀	奈良	兵庫	京都	大阪	富山	石川	福井
	二					四								二		
	一					五								七		
	八					九								三		
	一					三								一		
	三					四								二		
	三					三								一		
	一					八								六		
	四					七								三		
	四					四								三		
	一					九								九		
	七					三								一		
	二					三								七		
	二					三								六		
	七					九								六		
	一					五								三		
	二					三								二		
	八					一								六		
	二					二								三		
	三					一								五		
	六					一								二		
	六					三								一		
	四					二								一		
	四					一								一		

局別	縣別	交換及通話取扱局 (交換のみ取扱ふ局所を含む)		通話のみ取扱局		合計
		電話局	電信局	郵便局	郵便局	
長崎	長崎	1	1	1	1	4
福岡	福岡	1	1	1	1	4
大分	大分	1	1	1	1	4
佐賀	佐賀	1	1	1	1	4
宮崎	宮崎	1	1	1	1	4
鹿兒島	鹿兒島	1	1	1	1	4
沖繩	沖繩	1	1	1	1	4
宮城	宮城	1	1	1	1	4
福島	福島	1	1	1	1	4
岩手	岩手	1	1	1	1	4
青森	青森	1	1	1	1	4
山形	山形	1	1	1	1	4
秋田	秋田	1	1	1	1	4
計	計	15	15	15	15	60
北海道	北海道	1	1	1	1	4
計	計	16	16	16	16	64
合計	合計	31	31	31	31	124

合計	136	51	174	55	59	248	56	51	36	53	14	86	15	107	169	49	66	66
----	-----	----	-----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	----	----	----

(備考) 續業特設電話を含まず
昭和十四年度末現在

局別	局所數	百平方軒當	人口千人當	面積		局所當
				一	局	
東京	2,777	63.2	0.31	1.62	3,350	3,350
東京	2,031	3.6	0.27	35.87	5,933	5,933
名古屋	2,133	4.5	0.33	33.55	4,456	4,456
大阪	3,521	9.3	0.36	10.74	3,776	3,776
廣島	1,806	4.6	0.24	22.2	4,352	4,352
熊本	1,930	4.3	0.28	33.16	5,453	5,453
仙臺	1,403	2.1	0.19	47.69	5,198	5,198
札幌	935	1.1	0.29	94.95	3,488	3,488
合計	16,606	4.3	0.33	33.04	42,698	42,698

(備考) 一、局所數は三二六頁参照
二、面積及人口は内閣統計局發表表にかゝる昭和十年三年末現在面積及昭和十四年十月一日現在推計人口に依る

(一) 通信局別局所
口、無線電話局所
昭和十四年度末現在

逓信局別	官局		官設(三等)		合計
	陸	※設	取投所	計	
東京市	1			1	1
東京地方					
名古屋					
大阪府					
廣島府					
熊本府					
仙臺府					
札幌府					
計	15		15	15	30
合計	15		15	15	30

(備考) ※印は郵便局又は電話局に無線電話を装置したるものとす

(二) 業務別局所

業務別	昭和十四年度末現在	
	局所数	局
固定局	13	3
海岸局		
船舶局		
合計	13	3

(備考) 一局にして二種以上の業務を取扱ふ局に付ては各業務別に計上す

(註) 一、固定局とは陸上相互間に無線電話に依り通信を爲す無線電話局を謂ふ

二、海岸局とは船舶と交信する目的を以て陸地に施設したる無線電話局を謂ふ

三、船舶局とは船舶に施設したる無線電話局所を謂ふ

區別	陸		上		合計
	線架	併用	ケーブル	地下ケーブル	
本省	3,846	1,353	7,344	1,439	13,982
東京都市	4,445	590	5,577	1,439	12,081
東京地方	6,423	590	8,405	1,439	16,967
名古屋	7,748	552	9,603	1,439	19,342
大阪府	7,468	552	9,603	1,439	19,062
廣島府	3,078	440	3,888	1,439	9,845
熊本府	7,447	440	9,556	1,439	19,881
仙臺府	2,894	335	3,559	1,439	8,227
札幌府	4,939	378	6,087	1,439	12,843
計	44,844	6,067	64,411	14,135	125,457
合計	44,844	6,067	64,411	14,135	125,457

二、電話線路 (電信線路註二九一頁参照)

イ、線路 亘長

(其の一)

昭和十三年度末現在

區 別	架 空 線		上		水 底 線	合 計
	架 空 線 (線 條)	架 空 ケーブル (心 線)	地 下 ケーブル (心 線)	水 底 ケーブル (心 線)		
本 省 市 外 内	二八、〇五五	四七、四三八	一、六三三、七六七	一三、九〇四	四三、八	二、一三三、六八八
東 京 都 市 市 外 内	一〇、六四五	三三、四七九	一、七、九四〇	四三、八		二、一〇〇、六四四
東 京 地 方 市 市 外 内	三三、三〇一	三三、三三九	一、六八、九九八	二四	五四	四三六、四三三
名 古 屋 市 市 外 内	六八、一〇〇	八七、六三三	七、六七六			三三、四三三
大 阪 市 市 外 内	四三、六二五	二八、〇七〇	四〇六、三三四			七三、〇一九
廣 島 市 市 外 内	六、五三三	三〇、九三三	一、三三九、五三九	一、九		一、七〇七、七七一
熊 本 市 市 外 内	三〇、四三三	四四、九一九	二〇七、三八〇	三三		三三三、八七五
仙 臺 市 市 外 内	五五、七三三	一六〇、八三六	一、三三、六二六	四三三		三三三、三〇七
札 幌 市 市 外 内	三二、五九六	一八五、九一六	一、九五、八八九	九三〇		一、八九、八八九
總 計 市 外 内	三三、三〇一	一四、四一八	七、四二二	五三〇		一、九三、七二〇
總 計 市 外 内	三三、三〇一	一四、四一八	七、四二二	五三〇		一、九三、七二〇

口、線條延長 (其の一)

昭和十三年度末現在

區 別	架 空 線		上		水 底 線	合 計
	架 空 線 (線 條)	架 空 ケーブル (心 線)	地 下 ケーブル (心 線)	水 底 ケーブル (心 線)		
本 省 市 外 内						
東 京 都 市 市 外 内	三、九九〇	一、二九六				一、四八三
東 京 地 方 市 市 外 内	三、九三〇					八、三二四
名 古 屋 市 市 外 内	六、七四七					八、六三三
大 阪 市 市 外 内	三、九三三					九、〇一六
廣 島 市 市 外 内	三、九三三					四、八二六
熊 本 市 市 外 内	八、五八五					一〇、二五六
仙 臺 市 市 外 内	二、九三三					四、二二七
札 幌 市 市 外 内	三、九三三					三、八二三
總 計 市 外 内	三、九三三					三、八二三
總 計 市 外 内	三、九三三					三、八二三

(其の二)

昭和十四年度末現在

區別	陸		上		水底ケーブル (心線)	合計
	架空裸線 (線條)	架空ケーブル (心線)	地下ケーブル (心線)	合計		
本省	二七、〇六六	五二、五三二	一、六四七、〇三三	一、六四七、〇三三	一、六四七、〇三三	一、六四七、〇三三
東京都市	九、九五六	三三、七四五	一、五七、四四四	一、五七、四四四	一、五七、四四四	一、五七、四四四
東京地方	三三、七四五	三三、〇八五	一、七二、五二二	一、七二、五二二	一、七二、五二二	一、七二、五二二
名古屋	六、七九〇	九、一三四	一〇一、〇三三	一〇一、〇三三	一〇一、〇三三	一〇一、〇三三
大阪	四、〇四七	二、九三〇	四、〇六二	四、〇六二	四、〇六二	四、〇六二
廣島	五、八四〇	七、二三四	一、〇七、六四三	一、〇七、六四三	一、〇七、六四三	一、〇七、六四三
熊本	三、〇三三	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇
仙臺	六、〇六八	一、七四、九二四	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六
札幌	三、〇三三	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇	一、四三〇
計	四、〇六八	一、七四、九二四	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六
總計	四、〇六八	一、七四、九二四	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六	二、九二、七六六

(其の二)

昭和十四年度末現在

ハ、市外電話回線

區別	回線延長	實線		重信線	電信電話 双信線	搬送線	合計
		電話線	電信電話 共用線				
回線延長	九、八八五	四六、九九一	三、八〇五	二、二三三	四、〇三三	一、四三〇	一五、九九八
回線延長	四六、九九一	三、八〇五	二、二三三	四、〇三三	一、四三〇	一、四三〇	六四、八九三

昭和十四年度末現在

三、電話機械 (電信線路註二九一頁参照)

イ、有線電話機械

(其の二)

昭和十三年度末現在

(一) 交換機

式	石	磁	區別	東京		東京地方		名古屋		大阪		廣島		熊本		仙臺		札幌		計
				都市	市外	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	地方	
單式交換機(50回線以下)			東京	二九	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	二、三三二
同直列複式交換機(100回線以下)			東京	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三、九九三
小市外交換機			東京	二六	七	九〇	八七	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	二、三五六
大市外交換機			東京	三	三	六三	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	九六	三、九九九
計			東京	三九	三九	一、七五	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	九、四三八

磁	加		區	別
	入	者		
私増	機	話	都東	市京
轉換器	卓壁	電上掛	地東	方京
接續のもの	長距離設備のもの	計	名古屋	
			大阪	
			廣島	
			熊本	
			仙臺	
			札幌	
			計	

(11) 電話機

式	式		計
	ス	メ	
一次ラインスイッチボード	二	八	二、九四
二次同同	一	九	一、四
ラインファイナダーボード			四、六
コンネクターボード			四、七
セレクターボード			三、五
レビーターボード			三、五
小自動交換機			三、五
市外交換機			三、五
無紐中繼機			三、五
公共電話用交換機			三、五
計			四、三、九

動	自		式	電	共	區	別
	一	二					
式	一	二	市	公	市	都東	市京
式	一	二	市	公	市	地東	方京
式	一	二	市	公	市	名古屋	
式	一	二	市	公	市	大阪	
式	一	二	市	公	市	廣島	
式	一	二	市	公	市	熊本	
式	一	二	市	公	市	仙臺	
式	一	二	市	公	市	札幌	
式	一	二	市	公	市	計	

式 動 自				式			
公用	電話	電話	電話	公用	電話	電話	電話
各種	各種	各種	各種	各種	各種	各種	各種
電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機
手動式	自動式	手動式	自動式	手動式	自動式	手動式	自動式
三三	一、三三八	三、九五四	一、八七九	三三	一、三三八	三、九五四	一、八七九
六六	一、三三八	二、三二一	一、〇、〇〇四	六六	一、三三八	二、三二一	一、〇、〇〇四
二〇一	一、三三八	四、七五三	二、四六三	二〇一	一、三三八	四、七五三	二、四六三
九九六	一、三三八	一、八七四	九六、三三八	九九六	一、三三八	一、八七四	九六、三三八
八二	一、三三八	二、四五六	一、三、三〇八	八二	一、三三八	二、四五六	一、三、三〇八
一三四	一、三三八	三、一八一	二、八六三	一三四	一、三三八	三、一八一	二、八六三
六七	一、三三八	四、九四四	一、九九五	六七	一、三三八	四、九四四	一、九九五
七二	一、三三八	五、六〇三	二、三三二	七二	一、三三八	五、六〇三	二、三三二
一、九四七	一、三三八	六、四一七	三、一、一九六	一、九四七	一、三三八	六、四一七	三、一、一九六

電 共				式 石				區 別
公用	電話	電話	電話	公用	電話	電話	電話	
各種	各種	各種	各種	各種	各種	各種	各種	
電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	電話機	
手動式	自動式	手動式	自動式	手動式	自動式	手動式	自動式	東京
三三	一、三三八	三、九五四	一、八七九	三三	一、三三八	三、九五四	一、八七九	東京
六六	一、三三八	二、三二一	一、〇、〇〇四	六六	一、三三八	二、三二一	一、〇、〇〇四	東京
二〇一	一、三三八	四、七五三	二、四六三	二〇一	一、三三八	四、七五三	二、四六三	名古屋
九九六	一、三三八	一、八七四	九六、三三八	九九六	一、三三八	一、八七四	九六、三三八	大阪
八二	一、三三八	二、四五六	一、三、三〇八	八二	一、三三八	二、四五六	一、三、三〇八	廣島
一三四	一、三三八	三、一八一	二、八六三	一三四	一、三三八	三、一八一	二、八六三	熊本
六七	一、三三八	四、九四四	一、九九五	六七	一、三三八	四、九四四	一、九九五	仙臺
七二	一、三三八	五、六〇三	二、三三二	七二	一、三三八	五、六〇三	二、三三二	札幌
一、九四七	一、三三八	六、四一七	三、一、一九六	一、九四七	一、三三八	六、四一七	三、一、一九六	計

各種専用電話機	石		磁		加入者電話機	區別
	公用	私用	増設	増設		
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	東京
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	東京地方
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	名古屋
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	大阪
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	廣島
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	熊本
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	仙臺
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	札幌
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	
市外専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	壁掛式	計
市内専用電話機	自動式	手動式	交換機	轉換器	卓上式	

(11) 電話機

自動式		自		區別
式	ス	式	ロ	
一次ラインスイッチボード	二次同同	コンネクターボード	セレクターボード	東京
ラインフアインダーボード	コンネクターボード	セレクターボード	レビーターボード	
市外交換機	無紐中繼機	市外交換機	無紐中繼機	東京地方
公共電話用交換機	計	公共電話用交換機	計	
一次ラインスイッチボード	二次同同	コンネクターボード	セレクターボード	名古屋
ラインフアインダーボード	コンネクターボード	セレクターボード	レビーターボード	
市外交換機	無紐中繼機	市外交換機	無紐中繼機	大阪
公共電話用交換機	計	公共電話用交換機	計	
一次ラインスイッチボード	二次同同	コンネクターボード	セレクターボード	廣島
ラインフアインダーボード	コンネクターボード	セレクターボード	レビーターボード	
市外交換機	無紐中繼機	市外交換機	無紐中繼機	熊本
公共電話用交換機	計	公共電話用交換機	計	
一次ラインスイッチボード	二次同同	コンネクターボード	セレクターボード	仙臺
ラインフアインダーボード	コンネクターボード	セレクターボード	レビーターボード	
市外交換機	無紐中繼機	市外交換機	無紐中繼機	札幌
公共電話用交換機	計	公共電話用交換機	計	
一次ラインスイッチボード	二次同同	コンネクターボード	セレクターボード	計
ラインフアインダーボード	コンネクターボード	セレクターボード	レビーターボード	

合			式			動			自		
機	私	増	機	私	増	機	私	増	機	私	増
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
交換機接続のもの	轉換器接続のもの	壁掛上機器	壁掛上機器	卓上機器	長距離設備のもの	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機
一〇八、〇五八	七四、〇〇〇	三四、〇五八	二四七、三九五	四二、九九五	二〇三、八一八	二、三三七	一、九八五	四〇	六三	二四〇	二四〇
二七、九〇〇	一三、六三三	一四、二七七	一一、七九	二、四〇七	八、八三六	九六	三	三	三	六	六
三八、二六五	二一、二〇一	一七、〇六四	一三八、九〇五	一一、三三三	二七、〇一	四九	二四六	一五	二	二	一六七
九、八三二	九、八三二	九、八三二	二八九、四二二	八七五	二六二、七八七	一、二六五	七三	一五	三	一	四二
二〇、一六六	九、三三四	一〇、八五三	八四、六五三	一、三七〇	七四、六三三	三九	八三	五九	三	六	七
二九、九四三	一五、七六〇	一四、一八三	八八、三〇八	一、三〇四	八三、七三三	二七	一	五	四	四	五
一〇、八三六	五、七三四	五、一一三	五八、二九七	一、六〇五	四九、四〇〇	四	一	二	二	一	二
一三、八四四	六、六〇八	七、三三六	四、六九二	四九三	三三、〇七六	三〇	一	四	四	一	三
二八、八三三	一四、六三〇	一一、六〇三	四、六〇三	九八四	九八、五三三	四、四四八	二、七八一	四三	九六	八九	一、〇四八

式			電			共			區		
機	私	増	機	私	増	機	私	増			
計	計	計	計	計	計	計	計	計			
長距離設備のもの	卓上機器	壁掛上機器	壁掛上機器	卓上機器	長距離設備のもの	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機	市外専用電話機
七四	三五、九四九	一五、五三七	一、八四三	一八二	一、四三三	一、六六二	一、六六二	一、六六二	一、六六二	一、六六二	一、六六二
一	九九二	一三、一八〇	三三	一三五	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
一三	一三、六五	二、七三	三九	一三六	一七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七
四	一三、三三	一〇八、一四四	一、五五六	六九〇	五〇	三八	三八	三八	三八	三八	三八
二	二、〇八三	二、〇八三	四〇	二四六	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二〇	一、〇六	一三、一七六	三七六	二五	二六	二七	二七	二七	二七	二七	二七
二	五三	二、〇六四	一三	一四	九	九	九	九	九	九	九
一	六五八	二、三六八	一三	九六	二	二	二	二	二	二	二
一三	六六	三三、六六	一三	一、〇九二	一、二七	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二
一	六六	三三、六六	一三	一、〇九二	一、二七	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二	一、〇九二

送	眞空管式送信機	小規模用送信機	携帶用送信機	長中波送信機	短波送信機	超短波送信機	全波受信機	長中波受信機	區 別
					一	六			東京都市
									東京地方
									名古屋
					一	七			大阪
									廣島
									熊本
									仙臺
									札幌
									計
					二	七			

(其の二)

昭和十四年度末現在

短波送信機	超短波送信機	眞空管式送信機	小規模用送信機	携帶用送信機	長中波受信機	短波受信機	超短波受信機	方 向 探 知 機	區 別
									東京都市
									東京地方
									名古屋
									大阪
									廣島
									熊本
									仙臺
									札幌
									計

各種專用電話機	市內專用電話機	市外專用電話機	市外通話用電話機	市外通話用電話機	市外通話用電話機	市外通話用電話機	市外通話用電話機	市外通話用電話機	計	計		區 別
										公用電話機	手動式	
										一、七三	一、七三	東京都市
										二、九八	二、九八	東京地方
										五、六	五、六	名古屋
										一、五八	一、五八	大阪
										二、四八	二、四八	廣島
										三、七	三、七	熊本
										一、六八	一、六八	仙臺
										二、七	二、七	札幌
										五、〇三九	四、九七四	計
										一、八七三	一、八七三	

口、無線電話機械

(其の二)

昭和十三年度末現在

眞空管式送信機	小規模用送信機	携帶用送信機	長中波受信機	短波受信機	超短波受信機	區 別
						東京都市
						東京地方
						名古屋
						大阪
						廣島
						熊本
						仙臺
						札幌
						計

區 別	無線電信機			
	監視用受信機	超短波受信機	短波受信機	中短波受信機
東京市			三	三
東京地方				
名古屋			五	七
大阪	三	五	二	四
廣島				四
熊本			八	三
仙臺			四	五
札幌			四	四
計	三	一五	二六	三〇

(備考) 無線電信無線電話共用のものは無線電信機械統計(二九七頁)に掲せり

四、電話従事員

昭和十四年度末現在

官 職 別	特 定 三 等 局 以 上		官 任 判	通 信 技 術 補 手	通 信 書 記	通 信 補 員	通 信 主 事 務 員	電 話 主 事 務 員	電 話 事 務 員	合 計
	判 任 官	雇 員								
東京市	二〇六	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	八、一三三
東京地方	一〇三	八〇	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	三、二〇三
名古屋	二八三	一七九	二八三	二八三	二八三	二八三	二八三	二八三	二八三	四、八七一
大阪	二二二	一七九	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	一三、二四
廣島	一七九	一〇五	一七九	一七九	一七九	一七九	一七九	一七九	一七九	三、四三七
熊本	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	四、〇二〇
仙臺	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	一、八八七
札幌	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	一、六四三
合計	八八	六三〇	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	四〇、三〇八

集 配 局	通 信 事 務 員		集 配 局 員	通 信 事 務 員	電 話 事 務 員	合 計
	集 配 局 員	通 信 事 務 員				
東京市	一九	一〇六	一九	一〇六	一〇六	八、八〇五
東京地方	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
名古屋	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
大阪	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
廣島	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
熊本	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
仙臺	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
札幌	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	三、〇三四
合計	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	六、七三

五、電話加入状況

昭和十四年度末現在

通 信 局 別	局 種 別	局 數	加 入 數		特 別 計	外 計
			單 獨	共 同		
東京市	一級局	一	一六八、〇〇〇	三、六〇八		一、六四二
	二級局	一	三、五九四	三、六〇八		
	三級局	一	一四、八二〇	二、七三三		一、六四二
	四級局	一	二九二	二、七三三		七九
	五級局	七	一八、二五六	三、六一		三九二
	六級局	一〇	一六、〇四四	七六		一、三二
	七級局	一〇	六、三〇三	七		三
	合計		六、三〇三	一、五九		

名古屋													
計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	七級局	六級局	五級局	四級局	三級局	計	十一級局	十二級局
九三五	五〇三	二六	三三	九	六	三	六	六	一	一	一、一五〇	六六八	一四六
一三三、一三四	五、〇八六	四、九三二	八、七五一	一〇、九三三	一八、三三八	七、四三九	二〇、二六六	一八、〇八一	五、八一七	三、六〇二	一〇四、五七四	五、六三六	四六〇
二、六七六	一六四	一六九	二〇三	二八四	三三	五九	五七	七三〇	三三	二、三三二	一、八	九三	
一七五	七	三	六	七	二	三	七	五	四	三〇〇	五	五	
一三五、九九六	八四〇	四、九六四	八、九三五	一一、一九三	一八、六三四	七、六六三	二〇、九三六	一八、六四三	五、九五三	三、八三九	一〇七、〇一五	六、二二〇	四六〇
二、四三六	五〇六	四〇八	四七二	三〇三	七	一七	八〇	一〇	一五	二、〇三三	五〇二	三〇二	
一、三〇五	一三六	一四八	三三二	一六三	五	一七	八	一六	五	八四三	八五	七五	

東京地方											選信局別	
十級局	九級局	八級局	七級局	六級局	五級局	計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	局種別
一四〇	一〇一	六三	三三	一五	六	一六六	四九	三三	三三	三三	三三	局數
一〇、二九七	一四、四八三	一七、四八三	二二、六九三	一九、六七四	一八、三七四	三三、八四二	五、三〇〇	一、六八三	一、〇三三	三、〇八二	六、三六六	單
七〇	二三	一〇	一七	七	七	四、三七八	三	四	三	〇	三	加
三	六	三	三	五	一〇	八〇	一	二	一	六	四	同
一〇、三九九	一四、六二二	一七、六〇六	二二、八九〇	二〇、四八九	一九、一八六	三三、一九九	五、三三三	一、六九六	一、〇九八	三、〇九八	六、三九三	入
三六	三四	二二	二二	七	七	六五七	六〇	六八	一〇〇	一三三	二二九	計
一、三〇五	一四三	一四三	九九	九七	五八	二、三三〇	八	一八	二四	二九	八六	特
												同上中特別加入區域內及區域外數
												外

			廣島									
六級局	五級局	四級局	計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	七級局	六級局	五級局	四級局
10	8	1	1,099	76	130	113	33	29	3	3	3	2
13,013	25,849	9,137	81,691	4,303	1,438	5,069	7,855	8,863	8,243	15,387	8,906	14,736
330	74	146	1,991	270	156	188	130	94	83	64	273	183
25	56	6	156	15	3	4	2	26	7	3	1	27
13,358	26,619	9,289	83,838	4,304	1,438	5,070	7,855	8,863	8,243	15,387	8,906	14,736
25	4	18	1,643	483	338	335	233	101	58	7	3	14
13	13	5	83	16	13	173	15	6	0	7	3	27

大阪											遞信局別	局種別	局數	加入		計	數			
計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	七級局	六級局	五級局	四級局	三級局				二級局	單		獨	共	同	連
988	469	179	233	27	5	14	2	1	1	1	1	100,555	1,334	66,943	806	2,944	5,244	82	101,378	1,334
287,188	5,334	6,643	9,177	9,453	16,061	17,785	17,533	36,366	5,333	5,244	82	100,555	1,334	66,943	806	2,944	5,244	82	101,378	1,334
4,056	264	238	166	134	140	2	44	50	3	2	2	4,056	264	238	166	134	140	2	4,056	264
407	8	8	8	0	2	6	8	23	6	2	2	407	8	8	8	0	2	6	8	23
291,610	5,606	6,889	9,351	9,587	16,235	18,339	18,038	37,009	5,333	5,244	82	291,610	5,606	6,889	9,351	9,587	16,235	18,339	18,038	37,009
1,105	38	36	18	18	27	4	2	2	2	2	2	1,105	38	36	18	18	27	4	2	2
3,387	14	14	210	171	172	0	1	1	1	1	1	3,387	14	14	210	171	172	0	1	1

札 幌									
計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	七級局	六級局	五級局	四級局
三三〇	一八二	八七	四〇	二二	二二	二二	三三	二二	二二
三、七、三〇一	二、〇三八	三、三五九	二、八三四	二、九九六	三、五一九	一、一八〇	三、三六六	七、〇三五	二一、〇八四
一、四三四	三、三七	一、八四	一、〇三	九四	一、四六	四、五	一、二六	一、三四	二、八六
五三四	三四	四八	七三	四〇	五三	一	七四	一〇四	九九
三	一	一	一	七	一	一	五	九	
三、八、四八	二、〇七	三、〇七	二、八九	三、〇三六	三、五七八	一、一八一	三、四四〇	七、一四四	二一、一九三
一、四三四	三、三七	一、八四	一、〇三	九四	一、四六	四、五	一、二六	一、三四	二、八六
三八四	六三	七〇	七七	四三	三三	一〇	八	二七	六四
一九八	二二	三四	四八	四七	二二	一三	三〇	五	一八

仙 臺					熊 本						遞信局別	
計	九級局	八級局	七級局	六級局	計	十二級局	十一級局	十級局	九級局	八級局	七級局	局種別
五三	二六	九	一〇	二	一、〇一一	六六三	一六	九	五	七	二	局數
六、九、四〇	一、九〇	七、五、一六	五、一、五九	一、一、五三	八、八、〇、四七	一、〇、八、三〇	五、三、三〇	四、三、三三	七、三、一一	八、二、二六	七、五、六一	單 獨
二、〇、九	三、六、四	一、四、七	三、六、四	二、九、五	三、九、二〇	一、〇、八、三〇	四、三、三三	四、〇、四	三、〇、三	三、〇、三	一、七、四	共
一〇	五八	六	四〇〇	二〇四	一、九、〇〇	一一五	一〇二	一三四	一〇七	一四七	一四九	同 連
一	一	六	一九	二	二、四	三	五	四	四	四	七	接 入
六、九、五一	一、九〇	七、五、一五	五、一、三七	一、一、五〇	九、〇、八一	一、〇、八、三	五、四、四〇	四、〇、四	七、四、三九	八、三、三七	七、七、二	計
三、〇、九	三、六、四	一、四、七	三、六、四	二、九、五	三、九、二〇	一、〇、八、三	四、三、三三	四、〇、四	三、〇、三	三、〇、三	一、七、四	特 別
一九八	四六	四〇	四〇	五二	一、四、六七	三、四	三、七	三、五	一、九、八	二、六	六、五	數
四八	一八	七	七	五五	九、六、九	一、四、四	一、六、〇	二〇二	一、四、四	八、五	五、九	外

選信局別	合 計											
	一級局	二級局	三級局	四級局	五級局	六級局	七級局	八級局	九級局	十級局	十一級局	十二級局
	一	一	三	八	五	九	一〇	一四	三〇	四二	七六	九〇
單獨	一六五、〇〇〇	一〇〇、五五五	一〇〇、五三四	一〇〇、八八八	一三九、六二二	三〇、三〇五	二一六、九六六	五九、一五四	一、四〇四	八四、九八七	二、一六六	六、九六七
共 同	三、六〇八	七九六	一、〇三二	八五八	三、三三三	三、三四一	一、〇三五	二、〇三五	一、〇三五	九〇八	七四六	一、〇七四
連 接	四	三	三	一三	三〇	三〇	三〇	九	九	八	六	四
計	一六八、六五〇	一〇一、三五一	一〇一、三三六	一〇一、〇二〇	一四二、九五五	三三、六四六	二一八、〇〇一	六〇、二八二	二、四〇八	八五、八七六	二、一三二	六、九六七
特 外	一、六四二	一、七〇二	四	一四九	四二六	二一六	五〇五	四六七	八	一、二三七	一、五三三	二、四七〇
同 上 中 特 別 加 入 區 域 内 及 區 域 外 敷	一、六四二	一、七〇二	四	一四九	四二六	二一六	五〇五	四六七	八	一、二三七	一、五三三	二、四七〇

區 別	度 數 制						局 數	加 入	計	特 外	
	三級局	二級局			一級局	東 京					大 阪
		神 戸	京 都	名 古 屋							
横 濱	計	一	一	一	一	一	一	一四、八二〇	二九三	一五、〇九三	
單 獨	一〇〇、五三四	三〇、九九九	三五、九四三	三五、六〇一	一六五、〇〇〇	一〇〇、五二五	一	一、三三八	一、三三八	一〇一、六七八	
共 同	一、一〇三	一、四二二	七三六	三三九	三、六〇八	七九六	一	二、二七三	二、二七三	一、〇三二	
連 接	三	八	二	四	四	七	一	一	一	一	
計	一〇一、六七八	三一、五九〇	三五、六八〇	三五、九四三	一六八、六五〇	一〇一、三七八	一	一、三三八	一、三三八	一〇一、〇二〇	
特 外	四	三	一	一	一	一	一	一	一	一	
同 上 中 特 別 加 入 區 域 内 及 區 域 外 敷	四	三	一	一	一	一	一	一	一	一	
總 計	六、四九〇						一、〇四、七八三	一、〇四、三八七	一、〇、四九三	一〇、〇五六	

(備考) 一、加入數欄左傍數字は無料加入の再掲とす
二、局數中には分局を含まず

(三) 度數制施行局 (再掲)

昭和十四年度末現在

總計	施 行 局							區 別	局 數	單 獨	加 共 同	連 接	入 計	特 別	數				
	局 級 四																		
	函 計	札 館	福 幌	岡 岡	廣 山	和 鳥	金 澤												
三	八	一	一	一	一	一	一	四六、八八六 七、五四〇	六、三六四 一八	二六五	四三、五一五 七、五九八	一九三	四、〇七五						
								六〇、八三八 一、三八四	五、二六七 七六	五、八二七 二〇	九、一三七 一六五	五、四六三 九〇	九、三六四 二六三	五、二四四 八三	五、八七七 一〇七	一三〇	五、九五三 一〇七	一〇	二六
								八五六	七	二	七	六	七	六	五	一五	一八	二二	二六
								一、二八六 七六	五、三三三 七六	五、八四九 二〇	九、二八九 一六五	五、五九六 九〇	九、三三九 二六三	五、三四九 八三	五、九五三 一〇七	一〇	二六	二二	二六

(一) 總括
口、電話開通申請狀況

區 別	昭和十五年	昭和十四年	對前年度増減(△)
八大局特別受理申請數	五、四五三	三六、八七八	一三、五七五
其他の局申請數	七八、七五七	五四、五三六	二四、二〇〇
計	一三三、二〇九	九三、四〇四	三七、八〇五

(備考) 昭和十四年申請數は「逓信省令第十一號昭和十四年度電話加入申込ノ制限ニ關スル件」第一條に依り昭和十五年申請數は「逓信省令第七號昭和十五年電話加入申込ノ制限ニ關スル件」第一條に依り夫々特別受理を申請したる數とす。(以下各表之に同じ)

(二) 八大都市別申請數 (中央電話局)

局 別	設 備 費	昭和十五年	昭和十四年	對前年度増減(△)
東京	四五〇	三三、三七五	一四、七六四	七、六一二
大阪	四〇〇	一四、六三七	二二、六三三	二、〇一五
京都	三五〇	三、八七六	二、八〇六	一、〇七〇
名古屋	三五〇	三、五三〇	三、一一三	四〇八
神戶	三五〇	三、六八七	二、五四一	一、一四六
廣島	二七〇	一、九八九	一、二五九	七〇〇
福 岡	二七〇	一、一八四	八八九	二九五
計	一	五、四五三	三八、八七八	一三、五七五

(三) 地方局別申請數

A 遞信局別 (中央電話局を除く)

遞信局別	昭和十五年年度		昭和十四年度		對前年度增減(△)
	名	名	名	名	
東京市	一三,五八五	九,九三九	六,六二五	六,九〇〇	△
東京府	八,八八六	八,八六六	一,八六〇	八,〇七九	△
名古屋市	一七,七〇三	八,四八〇	一,三三〇	七,五五七	△
大阪府	九,九三二	八,四八〇	一,五二〇	六,九七〇	△
廣島府	五,七八一	四,四六一	二,〇五七	七,八六四	△
熊本府	四,四六一	四,四六一	六六〇	五,一三三	△
仙臺府	七,七五六	四,四六一	一,六七〇	二,七九二	△
札幌府	七,七五六	四,四六一	一九,二三三	五,五三三	△
計	七六,七五六	四,四六一	一九,二三三	五,五三三	△

B 局種別

局種別	設備費	昭和十五年年度		昭和十四年度		對前年度增減(△)
		名	名	名	名	
一級局	四,五〇〇	三三,三七五	一四,七六四	七,六一一	△	
二級局	四〇〇	一四,六三七	一三,六三三	二,〇二五	△	
三級局	三五〇	一一,〇八五	八,四九九	二,六二六	△	
四級局	二七〇	七,三五二	二,一八二	五,〇六九	△	
五級局	二四〇	一七,五五六	一三,三五二	四,二二五	△	
計	二四〇	七六,七五六	四,四六一	五,五三三	△	

C 遞信局種別局種別

局種別	東京市		東京府		名古屋		大阪府		廣島府		熊本府		仙臺府		札幌府		計
	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	
一級局	三,三七五	一,九八九	一,四四四	三,五三〇	一四,六三七	七,五五三	一,五五五	一,一八五	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	三三,三七五
二級局	四,八五二	一,四九九	二,五〇四	一,五〇六	四,六三二	六八三	七,六六九	三,一四四	四,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一四,六三七
三級局	四,六九六	一,二九四	一,三三一	一,三三一	三,四八〇	四,六三二	七,六六九	三,一四四	四,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一七,五五六
四級局	一,九九二	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	二,二六八	八三三	一,二四五	八三三	一,二四五	八三三	一,二四五	八三三	一,二四五	八三三	一,二四五	八三三	一七,五五六
五級局	八七九	九五〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	一,四三〇	八,四八三
六級局	五七四	七六九	七六九	七六九	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	八,九三三
七級局	三〇五	七六九	七六九	七六九	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	六,三四四
計	三〇五	七六九	七六九	七六九	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	一,二〇〇	四,八二七

局種別	東京都市	東京地方	名古屋	大阪	廣島	熊本	仙臺	札幌	幌	計
十一級局	一四六名	三八〇名	四八七名	八三三名	四八八名	五七四名	二四三名	三〇七名	三、四四六名	
十二級局	一四三	一、一九八	一、五三三	一、〇八三	一、四〇一	一、四六一	一、四三八	三三八	八、五八四	
計	三七、九四九	九、九三九	一二、四〇六	三九、九〇三	九、六六四	一二、一〇六	五、七八一	四、四六二	一三三、二〇九	

六、電話利用狀況

1、内地通話 (發信時數)

昭和十四年度

局別	道府縣別	市内通話發信		市外通話發信	
		加入者相互間 (呼數)	非加入者	加入者	非加入者
東京都市	東京	一、三三四、六〇、五三〇	六、一八一、四三三	六七、〇〇六、五三〇	八、二二四、一七〇
東京地方	神奈川	一、七四〇、三三、三五九	一、八五、五五八	一七、七四、九三九	一、〇九七、八〇六
東京地方	埼玉	一、五〇八、四三、八七九	三、一八一、三八〇	八四、七二一、四五九	九、三二一、九七六
東京地方	群馬	一〇三、七八八、一六四	一七二、一三五	四、六七九、〇四六	五、四〇〇、〇四七
東京地方	茨城	五三、三〇六、八〇九	一八八、八八九	四、〇二一、六〇六	二八九、六六四
東京地方	千葉	七二、〇三九、一八七	一〇六、〇六五	三、四八四、三六八	三三三、五五七
東京地方	栃木	五、八六九、四六〇	一三七、八九〇	四、四八八、六七八	四二〇、三六九
東京地方	茨城	四〇、八八八、七八八	八三、三四三	二、八七九、三三八	四〇二、四七七
東京地方	群馬	四四、二〇四、三三七	六三、四九六	九〇、六六六	二八五、〇二七
東京地方	埼玉	一五四、七四〇、八二六	三六八、一四四	二三〇、八五	六六〇、〇〇〇

局別	道府縣別	市内通話發信		市外通話發信	
		加入者相互間 (呼數)	非加入者	加入者	非加入者
東京都市	東京	一、三三四、六〇、五三〇	六、一八一、四三三	六七、〇〇六、五三〇	八、二二四、一七〇
東京地方	神奈川	一、七四〇、三三、三五九	一、八五、五五八	一七、七四、九三九	一、〇九七、八〇六
東京地方	埼玉	一、五〇八、四三、八七九	三、一八一、三八〇	八四、七二一、四五九	九、三二一、九七六
東京地方	群馬	一〇三、七八八、一六四	一七二、一三五	四、六七九、〇四六	五、四〇〇、〇四七
東京地方	茨城	五三、三〇六、八〇九	一八八、八八九	四、〇二一、六〇六	二八九、六六四
東京地方	千葉	七二、〇三九、一八七	一〇六、〇六五	三、四八四、三六八	三三三、五五七
東京地方	千葉	五、八六九、四六〇	一三七、八九〇	四、四八八、六七八	四二〇、三六九
東京地方	茨城	四〇、八八八、七八八	八三、三四三	二、八七九、三三八	四〇二、四七七
東京地方	群馬	四四、二〇四、三三七	六三、四九六	九〇、六六六	二八五、〇二七
東京地方	埼玉	一五四、七四〇、八二六	三六八、一四四	二三〇、八五	六六〇、〇〇〇
東京地方	埼玉	一〇三、四三、〇三九	一、二二、四八四	八六二、二四七	三、九一七、九四九
東京地方	群馬	二六六、三三一、二五五	四、七五〇、五八四	五八、六九七	一四、八八一、三六八
東京地方	茨城	六三、四〇二、一六六	一四五、二五五	二九、二二七	四、七四七、五二五
東京地方	千葉	六八、〇七〇、一七六	一九三、〇八六	七三、七三六	四、二七、二九三
東京地方	千葉	一〇三、四三、〇三九	一六八、〇三三	四三、八八四	五、九四、九九七
東京地方	群馬	四八、二七一、七三八	九一、二〇四	六、三三九	二、七三〇、五九三
東京地方	茨城	四一、四九三、九〇〇	一九一、一三七	八、二〇三	三、六三七、七八七
東京地方	千葉	五五、四〇八、〇五五	六六、六六八	一一、〇八二	二、八六三、四〇六
東京地方	千葉	六四、五、四三三	五、六〇五、九六八	六九〇、一五八	三、九〇八、九五八
東京地方	群馬	二六八、三六、八九三	一六、三三一、七四四	一、七六六、九三五	五〇、四九六、九八一
東京地方	茨城	一五七、六四、七八三	三、〇〇三、六五二	六三、七四五	一一、二七、〇六七
東京地方	千葉	二六二、六三、二〇〇	四、〇三、八四〇	九五九、三八四	二七、九五九、九七九
東京地方	千葉	三五、〇七三、三三六	一〇五、五八〇	一一〇、七二五	三、三六、八六九
東京地方	群馬	二二、七五七、八五四	八三、九四九	一四八、九三二	二、九四三、〇八三
東京地方	茨城	四二、七九九、六二二	三三七、三〇七	一五、四四七	四、五〇五、四〇九
東京地方	千葉	三三、六二七、六九六	五、三六	九五、七四〇	一、九四六、七八四
東京地方	千葉	三〇、二九四、八九六	一一〇、一三三	一〇五、三五六	二、六〇四、三五五
東京地方	群馬	一、二二三、三〇七、二六八	三三、九七〇、一五四	三、九五、二五三	一〇四、八二〇、五三七
東京地方	茨城	一〇九、三六四、六七九	九三九、一三三	五二五、三九九	七、三五七、五四二

選信局別	道府縣別	市内通話		市外通話	
		加入者相互間 (呼數)	非加入者	加入者	非加入者
廣島	島根	三三,〇五九,一七三	四〇,〇三二	一,六〇四,六三三	二〇三,四七九
		三九,四六八,二八三	三八,〇七九	二,三九二,七五二	五三九,〇五三
岡山	山口	六三,七〇〇,二六四	三四,一三〇	五,九九二,三三二	四九〇,六三〇
		七,八九三,五五一	二九六,六九三	五,七四五,八〇五	六九七,九二二
香川	媛	四六,三三三,五四〇	七三,三二一	二,五四一,八九〇	二二三,四七〇
		五,六四四,八六四	一六,五九七	三,八三七,九三八	四九一,七〇三
愛媛	川	四〇一,四四四,三三二	一,八五四,一三三	二九,四七二,七五九	三,四〇七,二〇〇
熊本	熊本	六五,四七一,二六三	二二,一九八	二,八四七,三五七	四五六,四九三
		八七,〇八二,六三六	二四四,二六五	三,四七九,八〇四	五七三,〇七六
長崎	長崎	二二六,二二二,九八三	一,三四九,九二二	一五,五〇一,〇三五	九八一,七三二
		五九,四八八,八〇〇	一六五,八六七	二,七六六,九二四	四四九,七九六
福岡	福岡	三三〇,六三二,五九九	八六,五八四	二,三三三,四一九	二九六,三三四
		二九,二四〇,〇九二	七二,九六四	一,六九九,九九三	三〇五,七七一
大分	大分	四九,七五七,五五五	一三〇,三五七	一,八三二,四七三	四四七,五八六
		八〇八四,六六一	三,八一五	一八三,六九〇	八三,二八三
佐賀	佐賀	五九,五九九,五三八	二,二五五,六四八	三〇,五三三,五九四	三,五九四,七五〇
宮崎	宮崎	六四,三六三,〇三三	二二六,八一四	二,五八五,六五五	四四六,七三三
		五六,二〇四,四六六	一四三,〇三五	三,〇五八,二四三	五〇〇,五七五
鹿兒島	鹿兒島	二,二五五,六四八	二九一,三〇八	二,五八五,六五五	四四六,七三三
沖繩	沖繩	二,二五五,六四八	二九一,三〇八	二,五八五,六五五	四四六,七三三
船橋	船橋	二,二五五,六四八	二九一,三〇八	二,五八五,六五五	四四六,七三三
計	計	五九,五九九,五三八	二,二五五,六四八	三〇,五三三,五九四	三,五九四,七五〇
宮城	宮城	六四,三六三,〇三三	二二六,八一四	二,五八五,六五五	四四六,七三三
		五六,二〇四,四六六	一四三,〇三五	三,〇五八,二四三	五〇〇,五七五

選信局別	道府縣別	市内通話		市外通話	
		加入者相互間 (呼數)	非加入者	加入者	非加入者
仙臺	岩手	三七,八九二,〇九七	七四,三四七	一〇三,〇三三	四四八,九八九
		六三,五七一,五五五	一一〇,八七八	二二〇,〇三八	三五〇,六六九
青森	青森	四〇,七〇三,八七三	九九,九四四	二二二,〇九六	四三三,二二三
		四,八三六,六三〇	七八,七七七	二六二,七四二	三五三,八九〇
山形	山形	三〇四,四四四,六三三	七三三,七〇五	一,一三七,五四四	三,一九四,八七三
秋田	秋田	二〇六,五七一,二九三	八六五,六五六	二,〇三七,〇五五	一,九〇六,九三九
		五,三八九,一〇五,一八三	六七,九九九,一〇八	一七,一八四,九三二	三六,六六二,四五五
計	計	五,四七四,二六九,一〇三		三四七,五八八,五五五	三六,六六二,四五五
札幌	北海道	二〇六,五七一,二九三	八六五,六五六	二,〇三七,〇五五	一,九〇六,九三九
		五,三八九,一〇五,一八三	六七,九九九,一〇八	一七,一八四,九三二	三六,六六二,四五五
總計	總計	五,四七四,二六九,一〇三		三四七,五八八,五五五	三六,六六二,四五五

(備考)

市外通話發信には外地通話、日滿通話、日華通話を含む

口、外地通話

(一) 内鮮通話 (時數)

昭和十四年度

月別	發信		著信		合計	
	至急	普通	至急	普通	至急	普通
昭和十四年四月	四,五三八	九,〇五三	四,二〇〇	八,八二一	一三,〇二一	一七,八七三
五月	五,五八一	九,六二四	四,九九八	九,七八五	一〇,五七九	一九,三九九
六月	五,五九九	九,六五九	五,四三九	九,三七三	一〇,九九八	一九,〇三三
七月	五,六四八	九,二七七	五,七一九	九,三六六	一一,三六七	一八,五四三
八月	五,五八五	九,〇二九	五,六七〇	九,三八九	一一,二五五	一八,四一八
九月	七,九五四	九,三三〇	七,三九一	九,四三四	一六,八一五	一八,七四四
計						

月別	發		計	著		計	合		計
	至急	普通		至急	普通		至急	普通	
昭和十五年十一月	七、一七二	九、九七四	一七、一四五	六、三三九	一〇、七八三	一七、一二二	一三、五二〇	三〇、七六六	三四、二八六
昭和十五年十二月	七、六八四	一一、六九八	一九、三八二	七、〇〇九	一一、〇八五	一八、一〇四	一四、七二三	三二、七八三	三七、四九六
昭和十五年一月	八、一三六	一一、二七二	一九、四〇七	七、四〇七	一一、八八九	一九、二九六	一五、五四三	三三、一六〇	三八、七〇三
計	五、七九〇	五、六七四	一一、四六四	五、五九一	五、三九五	一〇、七八六	一一、一八一	二一、〇六九	二二、三三〇
昭和十五年二月	八、六八九	一〇、六六七	一九、三五六	七、三三九	一一、五七五	一八、九一四	一五、九三八	三三、二九三	三七、一七〇
昭和十五年三月	九、九四四	一〇、九五二	二〇、八九五	九、五三三	一一、二四三	二〇、七七四	一九、四七六	三三、一九三	四一、六六九
計	八三、二八九	二六、一八六	一〇九、四七五	七六、三四四	二一、七〇六	九八、〇五〇	一五八、六三三	二三三、三二二	三九一、八四五

(備考) 有料通話のみとす
(二) 内臺通話(時數)

昭和十四年度

月別	發		計	著		計	合		計
	至急	普通		至急	普通		至急	普通	
昭和十四年四月	六、九四	六、三七	一三、三一	四、三五	七、〇	一三、〇五	一、一九	一、四〇七	二、五六
昭和十四年五月	九、八六	七、七九	一七、六五	六、二二	八、四九	一四、六一	一、五九	一、六二八	三、三六
昭和十四年六月	一、〇八五	七、二二	一、七九	八、八三	七、六三	一、六四六	一、九六八	一、四七五	三、四四三
昭和十四年七月	九、七六	六、七九	一、六五五	七、三七	七、〇五	一、四四二	一、七二三	一、三八四	三、〇九七
昭和十四年八月	七、六三	七、五五	一、五八	七、九三	七、九	一、五三三	一、五五六	一、四八四	三、〇四〇
昭和十四年九月	八、〇八	六、七三	一、四八一	六、四二	七、四三	一、三八三	一、四四九	一、四一五	二、八六四
昭和十四年十月	六、三八	四、九二	一、二九	五、二	六、〇八	一、二九	一、一五九	一、〇九九	二、二五八
昭和十四年十一月	四、九五	四、九五	九、九〇	四、〇三	八、二六	一、三八	一、一三七	一、三三一	二、二一八
計	八、八五	七、四九	一六、三三四	七、二六四	九、〇七四	一六、三三八	一六、一四九	一六、五六三	三三、七二二

(備考) 有料通話のみとす
(三) 内線通話(時數)

昭和十四年度

月別	發		計	著		計	合		計
	至急	普通		至急	普通		至急	普通	
昭和十四年四月	一、〇六四	四、二六九	五、三三三	一、一六五	五、五三七	六、六九三	二、三三九	九、七九六	一二、〇三五
昭和十四年五月	一、三六三	四、七九九	六、一六二	一、四九六	六、四三四	七、九三〇	二、八五八	一一、二三三	一四、〇九一
昭和十四年六月	八七六	四、四一三	五、二八九	七、三	五、七二〇	六、五〇三	一、六五九	一〇、一三三	一一、七九三
昭和十四年七月	九七〇	四、四一八	五、三八八	一、〇九二	五、七三五	六、八二七	二、〇六二	一〇、四四三	一二、〇五五
昭和十四年八月	一、〇五五	四、一三三	五、一八八	一、〇四四	五、四八〇	六、五二四	二、〇九九	九、六三三	一一、七二二
昭和十四年九月	一、一九四	四、一四	五、三〇八	一、二八二	五、六五八	六、九四〇	二、四七六	九、七七三	一二、三四八
昭和十四年十月	一、一七三	四、四三四	五、六〇六	一、二八八	五、二七〇	六、五五九	二、四六一	九、七〇四	一二、一六五
昭和十四年十一月	一、三五六	四、二九二	五、六四七	一、四八七	五、一五七	六、六四四	二、八五三	九、四九八	一二、七三三
昭和十五年一月	八、九八	三、四四五	四、三三四	七、五四	三、七八一	四、五三五	一、六五三	七、三二六	八、八七八
昭和十五年二月	九、六三	四、〇五二	五、〇三三	九、三八	四、七八四	五、七三三	一、九〇〇	八、八三五	一〇、七三五
昭和十五年三月	一、五三九	五、〇三三	六、五六	一、七四三	五、九二八	七、六七二	三、二七三	一〇、九六〇	一四、三三三
計	一、〇六四	四、二六九	五、三三三	一、一六五	五、五三七	六、六九三	二、三三九	九、七九六	一二、〇三五

月別	發信		著信		合計	
	至急	普通	至急	普通	至急	普通
計	三、七九八	五、五三三	一四、四六四	六四、三四五	一八、二六二	七〇、八〇九
昭和十四年度						
計	三、七九八	五、五三三	一四、四六四	六四、三四五	一八、二六二	七〇、八〇九

(備考) 有料通話のみとす
ハ、日滿通話(時數)

昭和十四年度

月別	發信		著信		合計	
	至急	普通	至急	普通	至急	普通
昭和十四年四月	二、二七〇	一、七三二	一、七三九	二、〇八六	四、〇〇九	三、八〇七
五月	二、三六八	二、二三四	二、〇七六	二、三三七	四、三四四	四、五七一
六月	二、一七八	二、二〇九	二、四四七	二、八七三	四、六三三	五、〇八二
七月	二、〇三七	二、五三二	二、九四九	二、九九二	四、九八六	五、五三三
八月	一、九〇二	二、四〇三	二、二三八	三、四〇七	四、一三〇	五、八一〇
九月	二、八五八	二、四三八	三、〇七〇	二、六九一	五、九三八	五、一一九
十月	二、三〇五	二、九〇七	二、五五六	三、三七〇	四、八六一	六、二七七
十一月	二、七五八	二、七三八	二、四三二	三、三三三	五、一七九	六、〇九一
十二月	三、三三九	二、四一九	三、四六四	三、〇五一	六、六〇三	五、四七〇
昭和十五年一月	二、二七三	一、五八七	二、一三一	二、三三〇	四、四〇四	三、八三七
二月	二、五九三	二、七七〇	二、六二七	三、六六六	五、二〇九	六、四三六
三月	二、八八一	三、一三三	三、三八八	四、一三八	六、〇一九	七、二六〇
計	二九、四六一	二九、〇五九	三〇、八三六	三六、三四四	六〇、二九七	六五、二八三

(備考) 有料通話のみとす

月別	發信		著信		合計	
	至急	普通	至急	普通	至急	普通
昭和十四年七月	二、八六六	(一〇七)	二、九五五	(七三)	五、八二一	(一八〇)
八月	四、三〇〇	(一一〇)	四、四〇〇	(九六)	八、八〇〇	(二〇六)
九月	四、一〇〇	(九四)	四、一〇〇	(六九)	八、二〇〇	(一六三)
十月	四、〇〇四	(一〇七)	四、〇八八	(九八)	八、一八六	(二〇五)
十一月	四、一四四	(一一四)	四、二五八	(一〇三)	八、四一六	(二二七)
十二月	四、三三八	(一二三)	四、五〇一	(一一〇)	八、八〇二	(二三七)
昭和十五年一月	二、〇一一	(四九)	二、〇六八	(六六)	四、一三六	(一一五)
二月	四、八七	(一四一)	五、二二	(一〇一)	九、九九	(二四三)
三月	五、九三	(一七四)	六、六六	(一三〇)	一、二二九	(三〇四)
計	三、六五三	(一〇四八)	三、八九九	(八四六)	七、五五二	(一、八九四)

(備考) 一、有料通話のみとす

(一) 北支那地域
二、日華通話

昭和十四年度

(二) 中支那地域

二、括弧内は指名通話の再掲とす
三、北支通話は昭和十四年七月一日より開始す

昭和十四年度

月 別	通 信 話		計 數	通 信 時		計 分
	發 著	度		發 著	分	
昭和十四年四月	二九六	(二二六)	六三二	一、七〇〇	一、七九一	三、四九一
五月	三五八	(二四三)	七〇一	二、一四〇	一、九〇四	四、〇四四
六月	四三三	(三三七)	八六四	二、四九五	二、八二三	五、三〇七
七月	四三三	(三七〇)	七八三	二、五三二	二、三三八	四、六四九
八月	四四三	(四〇七)	八三〇	二、四八三	二、四三六	四、九〇八
九月	四四四	(三六六)	八五一	二、六九〇	二、三〇〇	四、九九〇
十月	四〇八	(二二二)	八八〇	二、四三三	二、五三七	四、九八〇
十一月	四〇九	(三三八)	七九六	二、三三一	二、一六五	四、四八六
十二月	四三九	(三二一)	八三七	二、四八六	二、二〇三	四、六八八
昭和十五年一月	四三三	(四九六)	九〇九	二、四〇八	二、六六八	五、〇三六
計	四四四	(三九九)	九一五	二、六七三	二、六六四	五、三三七
二月	五七三	(四七二)	一、〇四五	三、六〇四	三、二〇四	六、八〇八
三月	五〇三	(四一四)	九一七	二、九七三	二、八七四	五、八四七

本、國際通話

(備考) 一、有料通話のみとす
二、括弧内は指名通話の再掲とす

昭和十四年度

回 線 別	通 信 話		計 數	通 信 時		計 分
	發 著	度		發 著	分	
比 律 賓	三三六	(三七三)	三九九	二、八八九	六、三〇〇	三、五九九
佛 領 印 度 支 那	一五二	(一四一)	二七三	一、二二一	七、七七一	一、八八八
蘭 領 印 度	一三〇	(一三〇)	二六六	六、九八八	三、七三九	一、〇七七
英 吉 利 國	三三七	(三三三)	九九九	六、三三三	三、三三三	八、四四四
獨 逸 國	三三三	(三三〇)	四四三	三、一九一	一、四〇〇	四、五九一
伊 太 利 亞	一、〇四三	(一、〇四三)	一、四六六	九、九二六	四、七三六	一四、九三三
米 國	三三三	(三三三)	四四三	三、三三三	八、四四四	四、五五五
布 哇 哇	三三三	(三三三)	四四三	三、三三三	八、四四四	四、五五五
智 利	三三三	(三三三)	四四三	三、三三三	八、四四四	四、五五五
亞 爾 然 丁	三三三	(三三三)	四四三	三、三三三	八、四四四	四、五五五
計	四四四	(三九九)	九一五	二、六七三	二、六六四	五、三三七
二月	五七三	(四七二)	一、〇四五	三、六〇四	三、二〇四	六、八〇八
三月	五〇三	(四一四)	九一七	二、九七三	二、八七四	五、八四七

月別	通話者		通話時間	
	發信	著信	發信	著信
和計	二、四一〇	九六二	三、〇七三	一、〇一〇
蘭計	二、四一〇	九六二	三、〇七三	一、〇一〇
合計	二、四一〇	九六二	三、〇七三	一、〇一〇
合計	二、四一〇	九六二	三、〇七三	一、〇一〇

(備考)

- 一、英吉利及佛領印度支那は昭和十四年九月二日以降連絡休止す
- 二、和蘭は昭和十五年二月一日より開始す

船舶國際通話

昭和十四年度

區別	通話者		通話時間	
	發信	著信	發信	著信
國際	二	七	一八	五〇
(内國)	六	三四五	四三	三三三
合計	八	三七七	六一	三八三

(備考)

有料通話のみにして内國とあるは船舶と本邦との通話にして別掲とす

十三都市別市外通話(發信時數)

昭和十四年度

都市別	内地通話	外地通話	日滿通話	日華通話	國際通話	合計
東京	四〇、二五、九〇六	五〇、六六七	四二、三四一	一六、七七〇	一三、六二二	四〇、三三、二〇五
有料	三三、五八一	八〇二	五三三	六九七	一〇六	三三、五、七七
無料	四〇、四八、九八七	五、四六八	四一、七七三	一七、四六七	一三、七七七	四〇、六三、九三三

都市別	内地通話	外地通話	日滿通話	日華通話	國際通話	合計
大阪	三二、二四、六三八	七二、四四五	一八、六六八	七、五四八	五〇四	三二、三三、七六三
名古屋	三三、九、九五四	一五五	九六	三	五〇四	三三、一、四一六
京都	三二、三六、五九三	七、六〇〇	一八、七三四	七、五五二	五〇四	三二、四、二〇八
神戸	六、五三、四五六	一、九四六	一、九八一	一、七七〇	七三	六、五、七三三
横濱	二五、一四三	一、九四六	一、九八一	一、七七〇	七三	二五、一、四三三
金澤	一、三三、〇四九	三、一八九	一、九七一	一、〇一八	三五	一、三、三、〇八七
札幌	四六、三二〇	一	一、〇一八	三	三五	四六、三、二四〇
仙台	一、三六、九、三八九	一	一、〇一八	三	三五	一、三、六、九、四三七
盛岡	一、四二、七、二九	一四、〇一八	一、〇一八	三	三五	一、四、三、一、三五二
山形	二二、六、四一〇	五五四	一、〇一八	三	三五	二二、六、九、六四四
秋田	一、六三、三、六三九	一四、五七三	一、〇一八	三	三五	一、六、四、八、二二五
福島	一、四四、三、四三	一	一、〇一八	三	三五	一、四、四、三、五九
茨城	一一、三、〇〇六	一	一、〇一八	三	三五	一一、三、〇、〇六六
栃木	一、五五、六、三三八	一	一、〇一八	三	三五	一、五、五、六、六六五
群馬	五、六六、九、五〇	一、一五四	一、〇一八	三	三五	五、六、九、九、一三三
埼玉	五、四七、五	一	一、〇一八	三	三五	五、四、七、五、三五
千葉	一〇、七四、八、四四五	一、一五四	一、〇一八	三	三五	一〇、七、四、八、四、九二二
神奈川	一〇、九七、一、三四六	七、九九五	二、七三三	六、八六〇	一、九八九	一〇、九、九、〇、九二二
東京	二八、五、八七	一	二	四	一	二八、五、九、三

科目別	昭和十四年度		昭和十三年度		對年度增減(△)額	同上割合
	金額	割合	金額	割合		
資本勘定	七,五六一,四二五	△	八,六三三,六三	△	一,〇六〇,一九七	△
電話設備負擔金	六,八八九,一四三	△	七,九七三,三八〇	△	一,〇八四,三三八	△
電話線設備料	五四九,八六〇	△	五〇八,七四六	△	四一,一四四	△
專用電話設備料	二二,三四三	△	一四〇,四六	△	一二七,〇三	△
切手收入	五,四六五,八六〇	△	六,二四二,七九	△	六七五,九〇九	△
市内通話料	三三九,〇三二	△	二八八,〇七〇	△	四〇,九六二	△
市内通話料	二,五五四,五三二	△	三,一四九,五三七	△	四〇五,〇〇四	△
市内通話料	五四一,三九七	△	八七七,九〇一	△	三三六,五〇四	△
市内通話料	二,〇四〇,九〇一	△	二,八三六,三七	△	七八五,三七〇	△
市内通話料	一八三,六〇六,六八五	△	一六四,三三七,一五	△	一九,三三九,五三九	△
市内通話料	九四,五七,三四	△	八九,六九一,一七〇	△	四,八二六,〇六四	△
市内通話料	七八,三〇〇,七三	△	六六,四九四,七〇七	△	一一,八〇六,〇〇六	△
市内通話料	一,二九三,九九	△	六八四,七七三	△	六〇九,一四七	△
市内通話料	三,〇六三,八二五	△	二,六二六,三九九	△	四三七,四八六	△
市内通話料	四,四〇一,三三	△	三,八〇〇,一七八	△	六〇二,〇五三	△
市内通話料	三,〇九〇,一四一	△	二,六八五,九九〇	△	四〇四,一九一	△
市内通話料	一,三三二,〇〇〇	△	一,二四,三三八	△	一九七,八六三	△
市内通話料	三三,七,一一	△	三三四,五四五	△	二,五六六	△
市内通話料	一八	△	一一〇	△	九三	△

都市別	内地通話		外地通話		日滿通話		日華通話		國際通話		合計
	計	有料	計	有料	計	有料	計	有料	計	有料	
横濱	一〇,九九九,九三三	七,九九五	二,七三四	六,八六四	一,九八九	二,一〇九,五〇五	六,三〇八,九〇二	七四,三〇六	一,三五五	一,三五五	二一,〇九,五〇五
東京	六,三〇三,九二二	八五九	五三	二,三六三	一,三三三	一,〇三〇,一七〇	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	六,三〇三,九二二
大阪	七四,三〇六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	七四,三〇六
和歌山	六,三七八,二二八	八五九	五三	二,三六三	一,三三三	一,〇三〇,一七〇	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	六,三七八,二二八
福岡	二,八七四,三七四	二六,七三三	三三	五九六	五九六	一,三五五	一,三五五	一,三五五	一,三五五	一,三五五	二,八七四,三七四
和歌山	一七九,七二六	四六三	一	一	一	一	一	一	一	一	一七九,七二六
和歌山	三,〇五四,〇九〇	二七,一九三	一	三三	一	一	一	一	一	一	三,〇五四,〇九〇
和歌山	一,二六七,六二二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一,二六七,六二二
和歌山	二〇〇,三一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二〇〇,三一一
和歌山	一,二八七,六三三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一,二八七,六三三
和歌山	六〇七,一四〇	六,〇八九	一	一	一	一	一	一	一	一	六〇七,一四〇
和歌山	八〇,九九七	三	一	一	一	一	一	一	一	一	八〇,九九七
和歌山	六八八,二二七	六,二二	一	一	一	一	一	一	一	一	六八八,二二七
和歌山	二四,八八一,八三五	一八四,〇九五	一	一	一	一	一	一	一	一	二四,八八一,八三五
和歌山	一,八三二,八六四	一,九九四	一	一	一	一	一	一	一	一	一,八三二,八六四
和歌山	二六,七〇三,六八九	一八六,〇八九	一	一	一	一	一	一	一	一	二六,七〇三,六八九
合計	二一,〇九,五〇五	七,九九五	二,七三四	六,八六四	一,九八九	二,一〇九,五〇五	一,三三三	一,三三三	一,三三三	一,三三三	二一,〇九,五〇五

(備考)

日華及國際通話は時分數とす

イ、總括

七、電話收入狀況(調定額)

科目別	昭和十四年度		昭和十三年度		對年度增減(△)額	同上割合
	電	話	電	話		
計	六九一,六四四	一八八,〇七三	六五五,二七五	一七〇,四二八	三六,三六九	〇・五六
計	一九五,六三四	九〇,〇〇〇	一七九,〇五二	五三,七三三	一六,五八三	〇・九三

口、月別收入

月別	業務		收入		合計
	資本勘定	電話設備負擔金	市內電話料	市外電話料	
昭和十四年四月	五、〇〇〇	四三、六八三	六、五〇〇	八、六八〇	三三、一七四
五月	一〇八、八四三	五三、三二八	六、四八七	五、八四三	三、三九一
六月	一九、九八一	四三、四七四	五、〇六五	六、二六八	七、二六六
七月	六〇、五五九	四四、九三三	六、一三三	八、〇〇八	三、一五〇
八月	二、四四三	四四、九六三	九、七三九	六、〇七〇	七、二〇五
九月	一、七八九	四六、九六九	九、四七〇	六、三三三	七、四三三
十月	四三九、〇〇三	四七、三二一	一一、二九七	一三、二八四	三、〇〇八
十一月	二九九、八八三	四六、八五五	一一、二九七	六、六四〇	七、八〇〇
十二月	五五四、七三三	五五、七六七	一一、二九七	六、八五七	八、〇八八
昭和十五年一月	一六九、八八九	四〇、四六七	七、五七四	六、六五五	三、三九九
二月	五八三、九三三	四二、五三〇	一一、一七〇	六、四九三	七、四六八
三月	三三五、六七七	四八、三六八	一四、三三四	六、七三四	七、九六六
計	七、五三二	四一五、四六八	四九、五七三	三〇、〇七三	一八、〇七三

八、官應用及私設電話、無線電話施設狀況

イ、官應用及私設電話

(一) 官應用電話

A 施設目的別

昭和十四年度末現在

施設目的	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	機械數		基因法令
					交換機	轉換器	
警察及刑事訴訟事務用	二〇五	三三、二二六	二四〇、五三七	四六、八三三	一、一七九	一、〇五〇	官應用電話設置規程第一條第二號
事業專用	二二三	三七、三八八	三五三、七〇一	六九五、四〇三	六四二	二、〇八六	同第三號
電報送受用	一〇	一三	五、七四七	一一、三八八	一	一	同第四號
近接地連絡用	一七四	八六四	五、四五一	七、七三三	三	四九	同第五號
計	五〇二	七〇、四三二	六四、四三六	一、一七〇、九九七	一、八五三	三、一八六	

B 遞信局別

遞信局別	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	機械數	
					交換機	轉換器
東京市	二五	一六、九三三	八四、三六六	一六三、八五〇	二、七五三	一九六
東京地方	九〇	七、六一一	五九、七三八	一一、四七五	一四、三九八	二六七
名古屋	四二	八、五八七	四三、七九	九、八九五	一三、三一	三八二
大阪府	四七	一四、七九九	二〇八、一五五	三八、八九三	二七、一〇三	二七九
廣島	四	六、〇二六	五九、七九三	一一、三四九	一〇、五三五	二二七
熊本	二	六、四六〇	四四、九八八	九〇、五三五	一一、四四七	二二三

逓信局別	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	電話機	交換機	轉換器
計	一六六	四、九五八	六二、一九三	一五、八〇八	一〇、九三三	二六二	一三八
札幌	三三	五、〇六七	四三、四七四	八八、二三三	八、三六一	二九	四二五
仙台	五三	七〇、四三二	六四、四三六	一、七〇、九九七	二七、七三九	一、八五三	三、一八六

昭和十四年度末現在

(二) 私設電話

A 施設目的別

施設目的	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	電話機	交換機	轉換器	基因法令
事業專用	七四三	七、二九五	一九〇、〇三七	三六三、五八一	三三、〇〇八	六三三	四三	電信法二條二號
電氣施設の保安通信用	五五	七、三三九	七四、六三三	一八三、〇三三	三〇、五九九	四六	一、七四	電信法二條二號
公共團體事務用	一一〇	一四〇	八七八	一、六八〇	五五九	六	四	電信法二條三號
電報送受用	一一	一七	五	八〇	三五	一	同	同
近接地連絡用	七七	六、〇七二	四、六〇一	八、三三〇	一〇、九三四	一一	六	同
計	二、一五七	二〇、八五三	二七〇、一八〇	五五六、五八四	五五、二一五	一、三三〇	二、三二	同

B 逓信局別

逓信局別	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	電話機	交換機	轉換器
東京市	一一三	二、九七五	六六、六九	一三、三九九	五、八四七	七六	七
東京地方	三三	二、七八三	三、三〇七	五五、三〇六	七、八四九	七六	七

逓信局別	電話所數	回線數	線路互長	線條延長	電話機	交換機	轉換器
計	三三六	一四、一四九	一〇七、三三六	二二、八六七	一八、三二七	三九	三三
東京市	一	一、六六三	二、三八四	四、三三〇	二、〇七三	一	一
東京地方	三五	一、六六三	一〇五、六七二	一八、二六四	一六、二五四	三八	三二
名古屋	九	三三三	三六二	四八六	四四六	一〇	九
大阪府	九	三三三	三三三	五八八	四四一	一五	一七
廣島	二	八四九	一、〇一一	一、九六四	一、〇四七	一三	九
熊本	二	六、四六九	九八、六〇六	一九七、〇四九	八、一九三	一五八	一三
仙臺	六〇	一、四〇六	一、六三五	二、六五一	二、一四二	五六	一〇五
札幌	六〇	三、一七九	三、〇三三	五、七九九	三、八七八	七〇	一〇〇
計	三三六	一四、一四九	一〇七、三三六	二二、八六七	一八、三二七	三九	三三

(三) 鑛業特設電話

昭和十四年度末現在

逓信局別	施設者數	回線數	線路互長	線條延長	電話機	交換機	轉換器
計	二、一五七	二〇、八五三	二七〇、一八〇	五五六、五八四	五五、二一五	一、三三〇	二、三二
名古屋	四〇二	三、六〇八	一八、八七〇	六、一七七	八、七九九	二七	三七
大阪府	三六五	四、三〇〇	一七、四〇三	三四、六七六	一三、四三三	五二	四九
廣島	二〇	一、七七九	一三、四七七	三、七七九	四、一八六	七	四九
熊本	三五	三、一一一	一三、九三八	二、五五七	五、九九〇	八	二二
仙臺	二五	八九九	一三、六五五	三、六六九	三、九六〇	四	三三
札幌	二四	一、三九七	九、九七四	三、四九二	三、〇四九	四	一六
計	二、一五七	二〇、八五三	二七〇、一八〇	五五六、五八四	五五、二一五	一、三三〇	二、三二

(一) 官廳用無線電話

官廳用及私設無線電話

昭和十四年度末現在

月別	許可數	廢止數	差引增加數	各月末現在數
昭和十四年四月	八三、五七名	三、九〇六名	六二、六二二名	四、三八、四〇七名
五月	九一、九三四	三九、六三三	六三、三三二	四、二八、〇七三

1、月別聽取者增加狀況

二、聽取無線電話施設狀況

逓信局別	局數	聽取者數	放送局名
東京市	一	一、二七四、〇〇〇名	東京、靜岡、新潟、濱松、甲府
東京都	四	三三、九七五	名古屋、金澤、長野、福井、富山、松本
名古屋市	六	五八、五二一	大阪、京都、高知、徳島
廣島市	四	一、一六四、〇六六	廣島、岡山、松江、鳥取
熊本市	六	三九、七〇〇	熊本、小倉、福岡、長崎、鹿兒島、宮崎
仙臺市	五	四六、七三〇	仙臺、秋田、山形、弘前、盛岡
札幌市	五	三〇九、五七七	札幌、函館、旭川、帶廣、釧路
計	三五	四、八五〇、一九一	

一、放送局施設狀況

昭和十四年度末現在

3. 放送無線電話

逓信局別	陸		上		船	船舶	航空	機合	計
	事務	實用	計	計					
東京市	四	一四三	一四三	一四三	一	一	一	一	三三九
東京都	五	一、二七四	一、二七四	一、二七四	一	一	一	一	一、二八〇
名古屋市	五	五八、五二一	五八、五二一	五八、五二一	一	一	一	一	五九、〇四二
廣島市	四	一、一六四	一、一六四	一、一六四	一	一	一	一	一、一七五
熊本市	六	三九、七〇〇	三九、七〇〇	三九、七〇〇	一	一	一	一	四〇、〇〇〇
仙臺市	五	四六、七三〇	四六、七三〇	四六、七三〇	一	一	一	一	四七、四六〇
札幌市	五	三〇九、五七七	三〇九、五七七	三〇九、五七七	一	一	一	一	三一〇、五七七
計	三五	四、八五〇、一九一	四、八五〇、一九一	四、八五〇、一九一	六	六	六	六	四、八五〇、一九一

(二) 私設無線電話

昭和十四年度末現在

逓信局別	陸		上		船	船舶	航空	機合	計
	事務	實用	計	計					
東京市	四	一四三	一四三	一四三	一	一	一	一	三三九
東京都	五	一、二七四	一、二七四	一、二七四	一	一	一	一	一、二八〇
名古屋市	五	五八、五二一	五八、五二一	五八、五二一	一	一	一	一	五九、〇四二
廣島市	四	一、一六四	一、一六四	一、一六四	一	一	一	一	一、一七五
熊本市	六	三九、七〇〇	三九、七〇〇	三九、七〇〇	一	一	一	一	四〇、〇〇〇
仙臺市	五	四六、七三〇	四六、七三〇	四六、七三〇	一	一	一	一	四七、四六〇
札幌市	五	三〇九、五七七	三〇九、五七七	三〇九、五七七	一	一	一	一	三一〇、五七七
計	三五	四、八五〇、一九一	四、八五〇、一九一	四、八五〇、一九一	六	六	六	六	四、八五〇、一九一

廣島		大阪					名古屋									
山岡島鳥廣	山口山根取島	高計	德島	和歌山	滋賀	奈良	兵庫	京都	大阪	富計	石川	福井	長野	岐阜	三重	愛知
七三、六三三	七三、六三三	一、六四、〇六六	二八、〇三三	四四、三三三	三三、〇〇〇	二七、二六九	四四、五三八	一七、三三九	五九、三三三	五八、五二二	四四、〇〇八	三七、二九九	三〇、六七七	八五、七七七	六三、五〇三	三六、一四六
五九、七七	五三、〇四	八六、一〇	三九、三三	四九、八八	四六、八三	八七、三五	六九、七三	七四、九六	一一〇、八〇	六〇、六六	四七、九一	四四、五九	五〇、一〇	四九、五五	四三、七五	八六、三六
〇	二七	二四	三	二五	二	七	四	六	二	一五	三	二	七	九	三	五
合		仙臺					熊本					香川				
札幌	北海計	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	沖繩	鹿兒島	宮崎	佐賀	大分	福岡	長崎	熊本	愛媛
四、八五〇、一九一	一四、〇二二	二〇九、五七七	三五、六〇八	三三、八四〇	三五、八二〇	四三、八六六	五、五四七	四六、七、三〇	一、二四五	四四、一六〇	二八、四六九	三三、一〇三	二〇〇、五〇〇	五、〇三七	七五、五四四	三九、七二〇
六六、五五	四四、四七	二八、七三	二二、八一	二四、九九	二二、五〇	二六、八一	四三、三	四、六四	一、九〇	三三、四八	四、七四	三、八六	六、四七	三七、九五	五、五	四、九
二八	四	四	四	四	四	三	四	四	四	三	三	八	八	一	一	三

東京都市		東京地方	
新島	群馬	山梨	静岡
三	二	一	一
九二、七九〇	九二、七九〇	六三、九七五	六三、九七五
八三、六七四	八三、六七四	五、五〇七	五、五〇七
一〇、九七〇	一〇、九七〇	一三、六〇七	一三、六〇七
八、五六九	八、五六九	一、二二三	一、二二三
八四、八八〇	八四、八八〇	五、二〇四	五、二〇四
七三、〇七六	七三、〇七六	八、一九四	八、一九四
八四、七八三	八四、七八三	三、三〇四	三、三〇四
七三、〇八七	七三、〇八七	六、二二五	六、二二五
六八、九五六	六八、九五六	三、三〇四	三、三〇四
七三、四七五	七三、四七五	三、三〇四	三、三〇四
二四、五〇三	二四、五〇三	四、九二四	四、九二四
二〇、五五五	二〇、五五五	三、三〇四	三、三〇四
二二、五二九	二二、五二九	五、六二一	五、六二一
三三、七八三	三三、七八三	四、七〇四	四、七〇四
三三、三三八	三三、三三八	六、四七八	六、四七八
二四、五三八	二四、五三八	四、八四九	四、八四九
二四、六〇五	二四、六〇五	四、六五五	四、六五五
二四、六九四	二四、六九四	四、七三三	四、七三三
二六、七四四	二六、七四四	四、七〇〇	四、七〇〇
三三、六〇八	三三、六〇八	四、八五〇	四、八五〇
二九、三三五	二九、三三五	四、八五〇	四、八五〇

三、放送無線電話收入狀況(調定額)

イ、總括

科目	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度增減(△)額	同上割合
業務勘定				
切手收入	五四〇,九四九	八三七,四四五	△ 二八六,五〇六	三・四六
放送無線電話聽取許可料	五〇〇,九四九	八三七,四四五	△ 二八六,五〇六	三・四六
電話收入	九六,七七二	六九八,八七七	△ 二六三,九〇五	三・七六
放送無線電話特許料	九六,七七二	六九八,八七七	△ 二六三,九〇五	三・七六
計	一,五〇三,七三二	一,五五六,三三三	△ 三三,六〇二	〇・七七

ロ、月別收入

月別	切手收入 (聽取許可料)	電話收入 (放送特許料)	計	月別	切手收入 (聽取許可料)	電話收入 (放送特許料)	計
昭和十三年四月	七九,六〇〇	七九,五三六	一五九,一三六	十一月	一九,三〇五	二八,四五二	一四七,七五七
五月	八七,五五四	六	八七,五六〇	十二月	一三七	四三,〇三九	四四,三七六
六月	六八,九三三		六八,九三三	昭和十五年一月	一六二	四九,九〇三	五〇,〇六五
七月	六六,六三三		六六,六三三	二月	一八七	四〇,八五七	四一,〇四四
八月	六六,七四三		六六,七四三	三月	三二〇	九六,七八三	九八,〇〇三
九月	八〇,六九五		八〇,六九五	計	五四〇,九四九	九六一,七八三	一,五〇三,七三二
十月	六九,七七四		六九,七七四				

㊦ 累年統計 (自昭和五年度 至昭和十四年度)

1. 電 信

一、電信取扱局所

各年度末現在

年 度	局 有			局 無			合 計	對前年度 増減(△)
	取扱所	計	線	取扱所	計	線		
昭和五	一、〇四六	六、八五五	(三)七	七三六	八〇七		七、六六三	一七九
六	一、〇七七	六、九四〇	(三)三	七三八	八〇二		七、七四一	七九
七	一、〇六七	七、〇五八	(三)七	七二四	七九七		七、八四五	一〇四
八	一、〇六八	七、二〇八	(三)七	六九三	七七〇		七、九七八	一三三
九	一、〇三〇	七、五三三	(三)七	六五〇	七三三		八、三四九	三二
一〇	九三〇	八、二三四	(三)七	七二	七九		八、九九三	七四
一一	九二六	八、九二六	(四)九	七三三	八〇三		九、七二八	七三
一二	九一八	一〇、五九八	(四)八	八三四	九一八		一一、五五六	一、七九八
一三	一、三七一	一一、六六六	(四)六	一、〇三四	一一、一〇		一二、七七六	一、三六〇
一四	二、一〇一	一三、四〇七	(四)七	一、一五六	一、三三三		一四、六五〇	一、八七四

(備考)

一、在外電信局芝罘上海青島の三局を含まず
 二、括弧内は郵便局又は電信局に無線電信を装置しあるものを再掲す
 三、取扱所は局の欄に包含す
 四、取扱所は局の欄に包含す
 五、私設電信無線電信を公衆通信に供せるものとす、尙電信電話取扱所郵便

一、線路延長

昭 和 年 度	線路延長						計	對前 年度 增減(△)
	架空 裸線 (線條)	架空 ケーブル (心線)	地下 ケーブル (心線)	水底 ケーブル (心線)	計	對前 年度 增減(△)		
一四	三五,九三五	三六,〇二二	五〇	一五,三三四	三五,八三七	一	三三	
一三	三五,七七三	三五,八四一	六九〇	一五,二八三	三五,八二四	△	三	
一二	三五,七二三	三五,七六七	七〇七	一五,二七二	三五,七八〇	△	三	
一一	三五,五八三	三五,六七〇	七三四	一五,二七二	三五,六六五	△	二五	
一〇	三五,三二三	三五,三三二	七四八	一五,三三三	三五,三三五	△	三	
〇九	三四,五七四	三四,六七九	七四四	一五,四六三	三四,八八五	△	四四	
〇八	三四,〇三三	三四,一五四	七七一	一五,三七八	三四,三三三	△	二九	
〇七	三四,〇三三	三四,〇〇〇	七七一	一五,四三五	三四,〇三三	△	五八	
〇六	三三,三六一	三三,八〇〇	七〇七	一五,三七八	三三,〇三三	△	二九	
〇五	三三,九二二	三三,三三三	七〇七	一五,四三三	三三,六六五	△	三九	
一四	三三,四九七	三三,九八七	八三七	一五,四四六	三三,三七〇	△	三四	
計	三五,〇四〇	三五,〇二二	八七,六〇五	一八,三九〇	三五,八三四		九,七六	
昭和 六 五	三三,三〇八	三三,三〇六	九三,六〇四	一八,四一三	三三,八〇七		九,七六	

口、線條延長

昭 和 年 度	線條延長				計	對前 年度 增減(△)
	架空 裸線 (線條)	架空 ケーブル (心線)	地下 ケーブル (心線)	水底 ケーブル (心線)		
一四	二二,一八八	二二,八三九	九四,八九二	一八,三五七	三六,八三〇	五七三
一三	二二,一八八	二二,八三九	九七,五九九	一八,三三二	三七,一八七	三,三四七
一二	二二,一八八	二二,八三九	九九,三三六	一八,三三三	三七,四八五	二,六〇八
一一	二二,一八八	二二,八三九	一〇〇,七六九	一八,五四四	三七,七〇五	二,五四〇
一〇	二二,一八八	二二,八三九	九八,九九九	一九,七〇八	三七,〇四〇	六,五八五
〇九	二二,一八八	二二,八三九	九九,九八五	一九,八七〇	三七,七四五	五,三〇五
〇八	二二,一八八	二二,八三九	一〇〇,四六三	一九,九二四	三七,五〇七	七,七八
〇七	二二,一八八	二二,八三九	一〇一,二一〇	一九,九五三	三七,七三三	七〇六
計	二二,一八八	二二,八三九	九四,八九二	一八,三五七	三六,八三〇	
昭和 六 五	二二,一八八	二二,八三九	九七,五九九	一八,三三二	三七,一八七	

八、有線電信回線

昭 和 年 度	有線電信回線								計	對前 年度 增減(△)
	一	二	三	四	五	六	七	八		
一四	二,二七五	一,二九七	四四四	二九五	七	一三	一	一	四,三六四	七二
一三	二,三三八	一,二六六	四四九	二八六	七	一三	一	一	四,四五五	九八
一二	二,三三三	一,三三七	四七三	二七六	七	一三	一	一	四,五三三	一〇六
一一	二,四三〇	一,三七五	四七八	二八二	七	一三	一	一	四,六一九	一〇六
一〇	二,五三二	一,四七二	四九七	二九三	七	一三	一	一	四,八〇九	一〇六
〇九	二,五三二	一,四七二	四九七	二九三	七	一三	一	一	四,八〇九	一〇六
〇八	三,〇一七	一,六七五	五二四	三〇三	七	一三	一	一	五,五五六	六四六
〇七	三,三五六	一,七五二	五四四	三二四	七	一三	一	一	六,一六三	六四六
〇六	四,九五八	一,九三三	五七一	三五二	七	一三	一	一	七,七六四	六四六
〇五	五,五五八	二,〇三三	六〇六	三九四	七	一三	一	一	八,四六〇	六四六
一四	六,五三三	二,一七一	六四七	四三三	七	一三	一	一	九,六三七	一,一七七
計	二,二七五	一,二九七	四四四	二九五	七	一三	一	一	四,三六四	
昭和 六 五	二,二七五	一,二九七	四四四	二九五	七	一三	一	一	四,三六四	

三、電信従事員

(其の一)

各年度末現在

年 度	特 定		普 通		官 等	局 以 上
	判 任	通 信 技 手	通 信 書 記 補 員	通 信 事 務 員		
昭 和 五 年	二,五三二	二	四,二八三	六,八〇六	四,九九三	一,一八〇
昭 和 六 年	二,三六六	二	四,〇〇九	六,三六六	四,七〇〇	一,一〇四
昭 和 七 年	二,三六六	二	四,〇一六	六,三九三	四,七二四	一,一〇六
昭 和 八 年	二,三六二	二	四,〇一〇	六,三九三	四,七二八	一,一〇〇
昭 和 九 年	二,三〇〇	二	三,九四六	六,二七七	四,七二七	一,〇九七
昭 和 一〇 年	二,三六五	二	三,九五四	六,三三〇	四,七六三	一,〇八五
昭 和 一 一 年	二,三七〇	二	三,九八五	六,三六六	四,八九三	一,〇八五
昭 和 一 二 年	二,四八九	二	四,一七三	六,六七三	五,〇〇二	一,〇八四
昭 和 一 三 年	二,五三四	二	四,三二一	七,六五九	五,一一一	一,〇八五
昭 和 一 四 年	二,七七九	二〇	四,六四一	七,四四〇	五,四一一	一,〇九〇
昭 和 五 年	四,六〇〇	一七,五九九	七,四三七	七,四六四	一四,九〇一	三三,五〇〇
昭 和 六 年	四,三三〇	一六,五四〇	七,二三五	七,二〇八	一四,四三三	三〇,九七三
昭 和 七 年	四,三五四	一六,五五八	七,〇八三	七,〇六三	一四,一四四	三〇,七〇一

(其の二)

年 度	特 定 三 等 局 以 上		普 通 三 等 局 以 下		官 等	局 以 上
	特 務 雇 員 集 配 員	合 計	事 務 員	特 務 雇 員 集 配 員		
昭 和 八 年	四,三四九	一六,七三〇	七,一八三	一四,三三二	三〇,九〇三	二〇〇
昭 和 九 年	四,三〇〇	一六,四一一	七,三二七	一四,四八二	三〇,八九三	九
昭 和 一〇 年	四,三五四	一六,五三三	七,三九三	一四,六五三	三二,一八五	二九三
昭 和 一 一 年	四,四二二	一六,七五五	七,四七三	一四,七〇一	三二,四六六	二八一
昭 和 一 二 年	四,六六二	一七,四三〇	七,七四六	一五,四四三	三三,八六三	一,三九七
昭 和 一 三 年	四,六七六	一七,六三二	八,〇一八	一四,八九七	三三,五三八	三三五
昭 和 一 四 年	四,七二八	一八,六五八	八,四七三	一六,〇五〇	三四,七〇八	二,一八〇

(備考)

一、囑託を含まず、二、在外局を含む

四、電報利用状況

イ、内外電報總括

(一) 發著中繼信別漏數

年 度	發 信	著 信	計	中 繼 信	合 計	對前年度 增減(△)
昭 和 五 年	五八,八二、三八三	六、三九六、九五	一三〇,三九、二九七	一〇七,二八七、八〇五	二二七,五七、一〇二	△ 八、六〇六、三三九
昭 和 六 年	五九,九三、五八五	五九,二二五、三三三	一二六,一八八、八〇八	一〇三,七七一、九七五	二二八,九二〇、七八三	△ 四、三九七、一一二
昭 和 七 年	五五,五〇八、七三三	五七,七〇七、三三九	一一三,二一六、四四一	一〇一,三九七、二五〇	二一四,五三三、六七一	△ 一、二二二、三二一
昭 和 八 年	五七,九四三、四二六	六〇,二四六、三五五	一一八,一八八、六七一	一〇七,五三七、三二一	二二五,七三五、九八二	△ 一一、四〇三、〇四五
昭 和 九 年	六〇,六六、六四〇	六三,〇三六、四八〇	一二三,六六三、一三〇	一〇四,四四、九〇七	二三八,一一八、〇七	△ 一、三〇〇、〇四九
昭 和 一〇 年	六三,九一八、六四三	六七,〇三五、五三九	一三〇,九五四、八一	一一六,五五四、一〇五	二四七,五〇八、二六六	△ 九、三八〇、三五九
昭 和 一 一 年	六六,四三、七七七	七〇,一四八、六三八	一三六,六四三、四一五	一一〇,九八八、七九九	二四七,六三一、三四	△ 一〇,一〇三、九三八

年 度	發 信	著 信	計	中 繼 信	合 計	對前年度 增減(△)
一 二	七四,二五五,三九三	七九,一八六,四三三	一五三,四四一,八二六	一三八,四〇一,〇三八	二九,八四三,八四四	三四,三一,六三〇
一 三	七三,四三〇,五六〇	八三,三四九,一〇六	一六〇,七七九,六六六	一四八,五二一,三六三	三〇九,三一,〇二八	一七,四六八,一八四
一 四	八八,三〇五,四〇三	九四,六四三,九四七	一八二,九四八,三五〇	一七五,〇九,二八四	三三八,〇五七,六三四	四八,七四六,六〇六

(備考)

- 一、在外局取扱のものを含む
- 二、對外地電報、日滿電報、日華電報(昭和十四年一月一日制度制定)を含む
- 三、有無料合計とす

(二) 局所等級別通數 (發信)

(其の一)

年 度	一 等 局	二 等 局	特 三 局	集 配 三 等 局	無 集 配 三 等 局
昭 和 五	一五,五七五,七九〇	一三,七六六,三五五	一,三五,一九二	三三,〇九五,三四二	
六	一六,〇五五,三七三	一三,二四八,九二二	一,七七,五七三	二一,六四八,四三八	
七	一六,一八二,八八一	一一,五二八,八七四	一,二四,六二五	二一,〇〇五,〇三八	
八	一六,八八〇,九〇六	一一,七九六,〇〇六	一,五九,〇七〇	三三,一三三,六〇五	
九	一八,四三〇,八八二	一一,三三〇,九九九	一,八四,八八五	三三,二七四,三五九	
一〇	二〇,〇九五,二八五	一一,二二〇,五九二	一,三三三,八一九	三四,九三二,〇七六	
一一	二二,〇九九,一八五	一一,四〇三,四〇六	一,二六八,二四一	三六,三九〇,〇七五	
一二	二三,三二二,〇三三	一一,七三三,二四六	一,三三四,三五五	三三,七六一,六八二	
一三	二二,九四〇,三四四	一一,四六七,七三二	一,二〇〇,八三三	一八,五七〇,四七三	一七,五五,五五四
一四	二三,五五五,〇八八	一〇,八九七,八七七	一,三五一,四一五	二〇,八六,一六三	二三,五四,〇五五

(其の一)

年 度	郵 便 取 扱 所	電 信 取 扱 所	電 信 取 扱 所	無 線 局 所	計	對前年度 增減(△)
昭 和 五			五,七二〇,三四四	四三,六四〇	五八,八三三,三三三	
六			五,三三三,三七二	四四〇,九一八	五五,九三三,五八五	△
七			五,二四九,五五五	四三七,七六九	五五,五〇八,七三三	△
八			五,五八三,二五五	四八〇,七〇四	五七,九四三,四一六	
九			五,八〇四,三〇六	六〇一,三三九	六〇,六六六,六四〇	
一〇			五,八三三,三四四	五九三,八三〇	六三,九一八,六四三	
一一			五,六六四,六三三	六三一,〇九五	六六,四九三,七七七	
一二			五,五五六,七〇六	六九八,〇五六	七四,二五五,三九三	
一三	七三,七四八	二四,三六六	五,八八六,五九九	七四,九五三	七七,四三〇,五六〇	
一四	一二九,三〇六	四〇,六四九	七,一七一,三〇七	九〇九,七〇四	八八,三〇五,四〇三	一〇,八七四,八四三

(備考) 前に同じ

口、内 國 電 報

(一) 發 著 中 繼 信 別 通 數

年 度	發 信		著 信		計	中 繼 信	合 計	對前年度 增減(△)
	有 料	無 料	有 料	無 料				
昭 和 五	五,二九四,三四六	六,二二,八九二	四,五三,三九四	八,五〇八,一六八	一一七,三七七,七〇〇	一〇三,六四四,三九三	三二〇,九八一,〇九三	
六	四九,八六五,〇九二	五,六四四,四五四	九,八八八,六〇六	七,八三三,一七九	一一三,三四一,三三二	九八,九九九,一三六	二二二,三三〇,四七七	△
七	四八,五三,六八三	五,五五四,二二四	七,九〇四,〇四〇	七,五八九,三三五	一一〇,三九五,一六九	九七,三〇,七六五	二〇七,七四五,九三四	△

年 度	發 信		著 信		計	中 繼 信	合 計	對前年度 增減(△)
	有 料	無 料	有 料	無 料				
八	五、〇五〇、二七三	五、五〇六、六七一	五、三五四、九〇〇	七、五九、六三七	一二五、四二一、四八二	一〇三、四六五、八七九	二八、八九七、三六〇	一一、二五二、四六六
九	五、四四四、二〇一	五、七三八、三三六	五、九三三、九三三	七、七三二、六四六	一二〇、八二四、三九六	一〇〇、一六二、〇五八	二三〇、九八六、四五四	一三、〇八九、〇九四
一〇	五、一八〇、二三四	六、二八四、一五五	五、九六六、四三二	八、九八二、五〇三	一一八、〇四三、二六六	一一一、八七五、二五二	二四〇、九二八、四六七	九、九三三、〇三三
一一	五、四四四、三八〇	六、四三三、七八一	五、九八五、七四八	九、六五八、一三三	一一三、四七五、〇四一	一一一、九七一、〇一〇	二五〇、四三三、〇五二	九、五〇九、五八四
一二	六、四九三、四二一	七、七一一、八四〇	六、五三三、四〇七	九、九三六、七七〇	一一〇、二七四、四三三	一一〇、七三三、八三六	二八五、〇〇九、二五四	三、四八二、一〇三
一三	六、七三九、六三四	八、五四五、三三六	七、五五五、四九三	九、四九〇、五〇四	一一〇、二七四、四三三	一一〇、二七四、四三三	二八五、〇〇九、二五四	一八、〇一一、三四七
一四	七、九四三、七三四	一〇、二五〇、五八〇	八、七四三、七四三	一〇、七六六、二七九	一一〇、七四四、三三七	一一〇、七四四、三三七	三三三、三三三、六六一	五〇、三三三、〇〇〇

(備考) 前と同じ

(二) 局所等級別通數 (發信)

(其の二)

年 度	一 等 局	二 等 局	特 三 局	集 配 三 等 局	無 集 配 三 等 局
昭 和 五	一四、五二二、二八一	一三、五二一、九四九	一、二四九、六七八	三三、〇六六、三六三	
六	一四、九三三、〇一	一三、〇〇〇、七五六	一、二七五、六八〇	二二、六二二、三四一	
七	一五、〇九五、九九三	一三、二七四、三七四	一、二二二、五〇三	二〇、九六八、三〇四	
八	一五、七三三、〇〇〇	一三、五七七、六八三	一、二五六、一八三	三三、〇七六、二七六	
九	一七、三九〇、一五四	一三、四六六、九〇六	一、一八三、六六六	三三、三四〇、六三六	
一〇	一八、九〇五、八六九	一三、〇四四、九六三	一、二二三、五五五	三四、八九五、〇三六	
一一	一九、八二一、三〇八	一三、一八七、七九三	一、二六六、九四四	三六、三四四、三七九	

(其の二)

年 度	郵 便 取 扱 所	電 信 取 扱 所	電 信 取 扱 所	無 線 局 所	計	對前年度 增減(△)
昭 和 五			五、七〇八、九四四	三七六、九五三	五七、四二六、一八八	△
六			五、三三三、四八九	三八六、九八九	五五、五九九、五五六	△
七			五、二四八、三五四	三八七、三六六	五四、〇八六、八九四	△
八			五、五八、九九七	四三六、七〇五	五三、五五六、九四四	
九			五、八〇三、六八三	五三七、三七三	五九、二〇三、四三七	
一〇			五、八三三、四六六	五五三、七一八	六三、四六四、三三三	
一一			五、六六三、八五三	五八一、六九一	六四、八九三、一六一	
一二			五、五五五、七三〇	六五五、〇〇六	七二、六六四、二五一	
一三			五、八八二、七九七	六七七、四〇四	七五、九三四、八七一	
一四			七、一七一、三〇三	八七三、九一八	八七、一九四、三四四	

(備考) 前と同じ

ハ、内地外地間電報

(其の二)

年度	朝鮮		臺灣		樺太	
	發信	著信	發信	著信	發信	著信
昭和五	一、八九三、六九六	一、九五、九三三	八三七、三九六	八八四、四八四	五三八、六〇〇	五六〇、七九六
六	一、九六六、三四四	一、九五、三八八	八七一、七六	八五五、八五三	四四二、三五六	四七三、三三六
七	二、〇三三、九五三	二、一六〇、六八四	一、〇四八、五二	一、〇七、八八八	四四三、七三六	五〇六、六四〇
八	二、〇三三、三八四	二、一五八、四五三	九一五、八七六	九六九、六四	四六三、五〇〇	五七六、三三四
九	二、〇八、一五三	二、三五、四九六	九五一、五三	九七六、一八	四九三、三五	五八、九三四
一〇	二、五〇、八九三	二、五〇、〇九六	一、〇二四、六四	一、〇六三、六八	四四七、八四〇	四八六、一六八
一一	二、四七三、二九六	二、五八、〇三八	一、〇三一、〇七六	一、〇三一、三三	四五三、三四〇	四八五、八四四
一二	二、六八、八七三	二、八七、七〇八	一、〇三一、六四〇	一、〇六六、七七	四七一、八〇四	五三七、九六四
一三	二、七九、八〇四	三、〇四、四八〇	九九一、一六八	九九九、二〇八	五四九、一四四	六三、七四四
一四	二、九九、四三三	三、三三、三六四	一、〇六六、二八	一、一三、九三六	七四五、七〇四	八四三、五八〇
計	二、八四、六二八	三、九四、七三三	八、七三、八八〇	一、七三、八八〇	一、六四三、〇二八	一、〇八九、三九六

(其の二)

年度	南洋		合計		小笠原島	
	發信	著信	發信	著信	發信	著信
昭和五	三、五〇四	四九、八九六	八三、四〇〇	三、二九三、一五	六、二五三	一一、三三〇
六	四三、九三六	六六、五八	一〇九、四六四	三、二六八、八三	五、九七六	一三、六三八
七	五四、九六〇	七六、〇四	一二一、〇〇四	三、六五九、一六〇	九、一〇八	一〇、九三〇
八	七七、一六〇	一一三、三三三	一九〇、三九三	三、四七八、九二〇	八、四四八	一四、〇三八
九	九六、九九六	一一三、六七三	二二九、六六八	三、七三四、九七六	八、四三三	一二、九二二
一〇	一一四、四六八	一一五、〇二八	二二九、四九六	三、九三八、〇四	九、二六四	一七、一三六
計	三、五〇四	四九、八九六	八三、四〇〇	三、四四七、一〇八	六、二五三	一一、三三〇

(備考)

一、各年度の内國電報總計表に依り推算す（在外局取扱のものを含まず）
 二、有無料合計とす

二、日滿電報

年度	發信		著信		計	對前年 增減(△)
	發信	著信	發信	著信		
昭和八	九四〇、六四	一、〇七、七三九	一、〇七、七三九	二、〇一八、三六三		二、〇六八、三四〇
九	一、〇九、六〇四	二、一六五、〇六九	二、一六五、〇六九	四、〇八六、七〇三		四、一六六、一三八
一〇	二、二七、五五六	二、三九五、二七五	二、三九五、二七五	四、五三三、八四一		四、六三三、一三八
一一	二、二七六、八六七	二、五七八、一八三	二、五七八、一八三	四、八五五、〇四九		三、三三、二〇八
一二	二、五五三、一九四	二、九六三、三二五	二、九六三、三二五	五、五一六、五〇九		六、六一、四六〇
一三	二、八九〇、九三一	三、四七三、五七四	三、四七三、五七四	六、三六四、五〇五		八四七、九九六
一四	三、六三三、四四	四、三六四、一六四	四、三六四、一六四	七、九九六、三〇九		一、六三一、八〇四

(備考)

一、關門局のアブストラクトに依る公衆報のみとす
 二、昭和八年度は七ヶ月間の取扱通數とす（九月一日より取扱開始）

ホ、外國電報

(一) 發著中繼信別通數

年 度	發 信		著 料		計	中 繼 信 合	計	對前年度 增減(△)
	有 料	無 料	有 料	無 料				
昭和五	一、三〇三、二四	二二、三〇	一、三二六、四七八	二一八、八七五	二、八五一、五九七	三、六八三、四二二	六、五五、〇〇九	四五、三七
六	一、三六、九九六	二七、〇五三	一、三九三、四七五	二二三、九六三	二、七九七、四八七	三、七八二、八三九	六、五〇、三三六	四一、四二
七	一、三五、九七三	一〇五、八五五	一、三五、三八	一四、二六	二、八二一、二七三	三、九四六、四六五	六、七六、七七	一八七、四二
八	一、二八、五五三	一〇四、九九	一、三五、五五〇	一六、六八	二、七五七、九〇	四、〇七一、四三三	六、八八、六三三	六〇、八八五
九	一、三六、一八五	一〇八、〇一八	一、二九三、三七〇	二二、二五二	二、八三八、七三四	四、三〇三、八四九	七、一四一、五七三	三三、九五二
一〇	一、三四五、〇一五	一〇九、三四四	一、三三〇、七七七	二五、八二九	二、九二〇、九五	三、六七八、八五四	六、五八、八一九	五五、七五四
一一	一、四七六、〇八五	二三四、五二	一、四三九、二八	一四、五、六四〇	三、一八五、三七四	三、九九七、七八九	七、一八三、一六三	三五、三四四
一二	一、四四〇、五五四	一五〇、六八	一、四〇一、四八七	一七四、七五九	三、二六七、三八	三、六六六、三〇三	六、八三、五九〇	三五、五七三
一三	一、三三八、三三〇	一六七、三七九	一、三〇四、四六	一七八、七〇七	二、九七八、八三	三、三一、六二五	六、二九〇、四三七	五四三、一六三
一四	九四四、八三〇	一六六、二六九	九五四、七九	一六八、二四五	二、三三四、〇三	二、四七〇、九五〇	四、七〇四、九七三	△一、五八五、四五四

(備考)

一、在外局取扱のものを含む

二、有無料合計とす

三、昭和十四年一月一日(日華電報制度制定)以降の日支間電報を含まず

(二) 局所等級別通數 (發信)

(其の一)

年 度	一 等 局	二 等 局	特 三 局	集 配 三 等 局	無 集 配 三 等 局
昭和五	一、〇三三、五〇九	二五四、四四六	一、五二三	三六、九九九	
六	一、〇六三、二七三	二四八、二六五	一、六二三	三七、一八七	

(其の二)

七	一、〇八六、八八八	二四四、五〇〇	二、一二三	三六、七四	
八	一、〇七三、八〇六	二二八、三三三	一、八八七	三七、三九	
九	一、一四〇、七三八	一八四、〇七三	一、一九九	三三、七三	
一〇	一、一八九、四二六	二八五、六三〇	一、三六三	三六、〇五〇	
一一	一、二八七、九七七	二五、六三	一、一七	四五、六九六	
一二	一、二八二、二二三	二二、二七	一、四六〇	五〇、二六二	
一三	一、一九三、五三三	一八七、四三	一、一九六	一五、一五四	五七、三八
一四	八九三、二三八	一五四、〇三六	二二七	二、八四〇	二六、〇三四

(備考) 前に同じ

年 度	郵 便 取 扱 所	電 信 取 扱 所	電 信 取 扱 所	無 線 局 所 合	計	對前年度 增減(△)
昭和五			一、一〇	英、六八七	一、四一六、二四四	△
六			八八三	五三、九二九	一、三九四、〇四九	△
七			一、一〇一	五〇、四三三	一、四二一、八八	△
八			一、一三八	五三、九九九	一、三八五、四七三	△
九			六、四	六三、八五六	一、四三四、二〇三	
一〇			八八八	四一、一一三	一、四五四、三九九	
一一			七六九	四九、四〇四	一、六〇〇、六一六	
一二			九七六	四三、〇五〇	一、五九一、一四二	
一三			三七六	三七、五四九	一、四九五、六八九	
一四			三五	三五、七八六	一、一一一、〇八九	

(三) 有無線別通話數

※ A、通 數

年次	發 信		著 信		合 計		對前年度 增減(△)
	有線	無線	有線	無線	有線	無線	
昭和五	八七六,一五六	二〇七,八七七	九四六,三六六	一八九,八七三	一,八三四,五三三	五九七,七五〇	△
昭和六	八〇五,四九六	二五九,九四四	八七九,七四三	三三七,八六六	一,六八五,三三九	四八六,八一〇	△
昭和七	八三一,八七七	二九三,〇九九	八四五,五九	二六二,九五三	一,六六七,三五六	五五五,〇五三	△
昭和八	六六五,七七	四二二,四六四	七三三,五五五	三三四,〇九四	一,三九八,七二二	七四六,五五八	△
昭和九	六二八,五五八	四八二,八一九	六九七,〇二五	四二一,五八	一,三三五,七三三	八四四,三五七	△
昭和〇	五七一,九六六	五六三,九三九	六五五,一三六	四九五,四七七	一,三二七,〇六二	一,〇七八,四〇六	△
昭和一一	四九五,〇三六	七七七,五八三	六三九,八五三	五四四,〇九九	一,三三四,八七九	一,三六六,六八一	△
昭和一二	四五四,九六三	八六六,〇七三	六〇七,七二六	九五〇,七三三	一,〇六二,六七九	一,四〇六,八四五	△
昭和一三	四三四,一六五	六九七,九一五	六四一,四三二	五六〇,四九四	一,〇七五,五九六	一,三九二,四〇九	△
昭和一四	九八,三四九	七三,五六一	三三七,七三三	四六九,三七六	四六六,〇七二	一,二七三,九三七	△

(備考) 一、關門局のアブストラクトに依り公衆報のみとす 二、外地の發著のものも含む
三、※印は三〇〇頁説明参照、以下同じ

※ B、語 數

年次	發 信		著 信		合 計		對前年度 增減(△)
	有線	無線	有線	無線	有線	無線	
昭和五	七,五五九,七三四	二,三五五,七七	九,五五二,四三三	二,三四六,四三二	二,一五七,四七三	一,六九二,一六九	△
昭和六	七,八五三,九八八	三,三〇三,三三七	九,四一三,四九二	三,二二六,九三二	七,一八六,五六〇	一,九七四,三三三	△
昭和七	八,五五六,四五九	三,七六七,五五	八,八二六,〇七一	三,七六四,三六七	七,五六一,六八三	二,一三六,七〇三	△
昭和八	六,五三〇,五二七	四,五三一,〇八〇	八,二三二,七二七	四,七三三,〇六七	九,三五四,一四七	二,三〇五,九四一	△
昭和九	七,七三二,九三五	七,一七〇,七三九	九,五五一,四九二	七,四一九,五七七	二,九四四,四七二	三,一八四,六八三	△
昭和〇	六,七四〇,七二	七,八七三,〇三三	九,二〇〇,一五七	八,〇四七,二〇〇	一,五九四,〇八八	三,八六〇,〇七一	△
昭和一一	五,八七九,八三三	一〇,一四四,五六	九,〇〇五,三五九	八,九五八,一七三	一,四八五,一三二	三,九七三,七五〇	△
昭和一二	六,〇一一,四四二	一三,七四三,六三三	一〇,一三二,三六〇	一〇,七三三,三五五	一,六六五,六一八	四,〇五七,一三五	△
昭和一三	五,三三八,八六七	一七,四三三,〇七五	九,九三二,四四四	一〇,七五四,四二二	一,五五八,三三二	三,七三六,七九三	△
昭和一四	二,三二二,九〇八	一三,四三三,六九〇	七,四七八,〇二二	二,三六二,三三〇	九,六九九,九三三	三,五三三,九二九	△

(備考) 前に同じ

(四) 對手國別通話數 (發者合計信)

※ A、通 數

(其の1)

年次	中華民國		香港		蘭領印度		佛領印度		海峽殖民地		印度		比律賓		アメリカ合衆國	
	有線	無線	有線	無線	有線	無線	有線	無線	有線	無線	有線	無線	有線	無線	有線	無線
昭和五	八六三,九七九	九,三三五	八六,五三三	一〇,七七七	一〇,七七七	一〇,七七七	五〇,五八三	一六八,四三五	五二,八〇五	三三,八〇五	四九,四六〇	三三,〇七四	四八,五五八	三〇,〇六九	三〇,〇六九	三二,六四八
昭和六	七七五,九七六	九三,六二八	九九,〇八五	八,一七〇	八,一七〇	八,一七〇	四九,一〇六	一七〇,二〇四	四九,四六〇	三三,〇七四	四八,五五八	三〇,〇六九	三〇,〇六九	三二,六四八	三二,六四八	三二,六四八
昭和七	七〇九,六七八	七,八二〇	一一五,五〇〇	九,四九四	九,四九四	九,四九四	五三,五〇五	二二二,八八三	四九,三三七	二二二,八八三	四九,三三七	二二二,八八三	四九,三三七	二二二,八八三	四九,三三七	二二二,八八三
昭和八	五八七,二二〇	六五,六四一	一一四,五三三	一〇,三二五	一〇,三二五	一〇,三二五	六二,〇三三	二二五,四二二	四九,三三七	二二五,四二二	四九,三三七	二二五,四二二	四九,三三七	二二五,四二二	四九,三三七	二二五,四二二
昭和九	五五五,八六七	七〇,二九三	一〇八,二〇三	九,七六七	九,七六七	九,七六七	七三,八三七	二二〇,九二六	四九,三三七	二二〇,九二六	四九,三三七	二二〇,九二六	四九,三三七	二二〇,九二六	四九,三三七	二二〇,九二六

年次	中華民國	香港	蘭領印度	佛領印度	海峽殖民地	印度	比律賓	「アメリカ」合衆國
一〇	五七、六九〇	八三、三六六	九九、一五九	一三、五〇三	六九、四四四	二五〇、四六六	六六、五八六	三〇三、三六二
一一	五四八、三〇〇	八三、九三六	九九、二四六	一二、七四〇	七四、二二二	二五七、一七六	七四、九四四	三三〇、六六五
一二	四九八、三四九	八六、三九五	九九、七四六	一三、一五六	七六、〇九六	二五六、八五三	八四、一六〇	三三三、四八三
一三	八〇〇、四九四	六二、一六九	七三、〇三三	一一、〇三三	四九、四〇八	二二六、四八五	六五、六七四	三六一、四七三
一四	九四	六二、一五九	八三、九三四	一〇、四五六	四六、〇九五	二二五、四六五	五六、二〇〇	三二一、二〇七

(其の二)

年次	カナダ	メキシコ	中米及西印度	南米	英吉利	獨逸	佛蘭西	濠太刺利
五	三三、三九一	二、二三四	六、三〇九	一九、三三八	一七四、一七四	七四、三〇三	三五、七八七	四三、四四三
六	三二、六九〇	一、六五五	五、四〇三	一八、〇三二	一八二、六四六	七三、九一六	四一、二〇五	五〇、五九九
七	一八、八三五	一、六七二	七、一五三	一八、九三四	一九、四四四	七〇、二七三	四三、七六四	七一、一一八
八	一六、三六五	二、一一八	二、七五七	二六、九三三	一八、九三三	七三、六〇三	四三、五八四	七六、〇六一
九	一四、〇五六	三、〇八五	二、七三二	四六、九三三	一八、〇六一	六七、二七六	三九、八三二	八三、七二八
一〇	一一、六六六	四、四九二	一六、五四七	五、二二五	一九、〇八六	六、六〇〇	四一、七一九	九四、〇八四
一一	二〇、〇三二	五、一五八	二〇、〇六四	六五、一三四	二〇、〇九八	八、三三二	四七、七四	八〇、七四七
一二	二一、七三三	六、五三三	三三、四九六	八〇、〇九〇	三三、一六四	八六、九八〇	四七、七四	九四、八四四
一三	一七、三三五	五、〇七三	一九、三八七	七〇、〇七九	一六、五九〇	七三、四九九	三、五九八	七、三七〇
一四	一七、七二八	七、七八〇	三三、四九八	八、八八三	一六、七〇〇	七八、五九〇	三、三四五	七八、三五七

(其の三)

年次	布哇	エジプト	南亞聯邦	露西亞	露領亞細亞	其他各國	計
五	七、六五二	一八、二四四	一一、八三三	一一、一四五	三九、〇一七	一一三、四四九	二、三三、二七三
六	八、二〇四	二二、七四一	一七、九九三	一三、六六五	二八、三四八	一一八、三九一	二、一七、三〇九
七	九、一九七	三六、一九七	二二、五七九	一六、一三六	二二、三三七	一七三、六四四	二、三三、四〇八
八	八、二九三	三四、五七五	一一、一九三	一四、六二〇	一七、〇〇三	一九四、一五九	二、一四、二七〇
九	七、八五五	五〇、六四三	二七、九九七	一五、四五二	一一、八七六	一八八、八二一	二、〇九、九三〇
一〇	八、〇四五	四五、二六三	三〇、八五六	一七、三三七	一一、三五二	二二、五九〇	二、〇九、九三〇
一一	九、八四四	四六、六二八	三六、四六九	一九、二九五	一一、三三〇	二六、二〇八	二、三六、五八〇
一二	一一、〇七七	三八、一三三	四一、七七五	二〇、三三一	一一、三〇九	二八、九六三	二、三六、五八〇
一三	九、三三五	二九、一九九	三七、〇一一	一五、六四七	九、七三一	三三、三八四	二、四六、九五四
一四	九、一六四	二八、九七〇	四四、七五二	一四、〇八七	七、八五五	三三、九七〇	二、三三、〇〇五

(備考) 一、關門局のアストラクトに依り公衆報發者合計とす 二、外地發著のものを含む

※ B、語 數

(其の一)

年次	中華民國	香港	蘭領印度	佛領印度	海峽殖民地	印度	比律賓	「アメリカ」合衆國
五	六、四一四、六六六	七三七、三五三	七一九、〇三五	九八、六六九	四四一、〇七九	一、四七八、七四四	五三二、八一七	四、一五、五八〇
六	六、六三三、三七七	七六、九三七	八三〇、七三五	八八、七九六	四一九、一八六	一、四七五、四九〇	四七九、一九六	四、八五、一九二
七	六、六六六、三六一	五五四、七七三	九八二、四三三	八五、八五〇	四六六、七五三	一、九六三、〇三三	五二〇、四九〇	四、八二六、二三三
八	四、八六六、八〇八	四七三、四七三	九七九、八三一	八九、九九九	五三九、七七八	二、一三〇、四七〇	五三六、九六〇	四、五六〇、三四四

年次	中華民國	香港	蘭領印度	佛領印度	海峽殖民地	印度	比律賓	「アメリカ」合衆國
一九	五、九一、〇六二	六九四、四三七	一、四八四、四五〇	九九、四一〇	八〇〇、六二六	三、二八七、九〇四	八七〇、二二四	六、一八九、五六四
一〇	五、三六四、六六二	八三五、六五四	一、二五八、九六四	一四七、九一九	六九七、一六四	三、〇〇六、九五七	九一〇、九六七	五、七四四、三九二
一一	五、二六三、五六三	八八一、〇七九	一、二六六、三九二	一三三、七八七	七五九、八四二	三、〇七七、九九三	一、〇二二、一六七	六、〇三六、七一九
一二	六、九二六、四四	一、一九八、四三九	一、二八八、四六八	一六、三八九	八七七、五九九	三、〇七一、五五五	一、三三〇、五八七	七、六七九、四七九
一三	九、一七一、〇六九	一、四七三、七〇〇	九八八、八〇三	一九六、七三三	六〇七、七三三	二、六三五、三六五	一、〇三三、〇三三	五、九七三、八六六
一四	三、三五二	一、五三九、九五五	一、二五〇、六〇九	三三、二九九	七七七、一七〇	三、四三二、四六七	九二七、五五六	八、三一、七九五

(其の二)

年次	カナダ	メキシコ	中米及西印度	南米	英吉利	獨逸	佛蘭西	濠太刺利
一九	二四二、五〇四	二六、七〇九	四六、九九四	一九四、二四三	二、四三五、八〇六	七七一、五六六	四三八、三三九	四八、七八八
二〇	三三二、九八八	二〇、七三〇	四一、〇三一	一九九、五二〇	二、五二二、一五八	八三〇、四三八	七七九、三五九	五、六、五七七
二一	二二七、七七一	二四、六四七	五九、一九三	二三八、九一五	二、六三三、〇六三	八〇七、九〇三	七三三、〇四八	七四四、六五八
二二	三〇一、二一九	三五、〇四一	一〇五、八四六	三三五、九一七	二、七三八、三四七	九三五、三〇二	六〇五、三〇八	七、七、六五二
二三	三三三、九九八	五九、二一八	二八〇、六五六	七九八、四九六	三、五五五、五九九	一、一八三、二二三	七六六、四五〇	一、二四〇、九三九
二四	三〇一、二一九	七、六三三	三三一、三六七	七九三、三二二	三、七九九、一九七	一、二六〇、五二二	七四九、五三三	一、四〇六、一八九
二五	三六七、九八六	八〇、三二〇	二二九、五七四	一、〇〇三、八五七	三、八七七、五六八	一、六九七、二二二	八六〇、〇五二	一、一九三、〇九二
二六	三九一、四四四	一四三、二一〇	二六一、三四四	一、二四五、四九八	四、四三〇、〇九九	一、九九二、一九七	一、〇六〇、七四九	一、三三九、九五二
二七	二九一、四四四	一二三、七六九	二二八、一〇五	一、一六七、一〇八	三、四四五、九二四	一、四九一、四八三	九二四、〇四五	一、一六五、一一五
二八	三四五、九六八	一七八、四九〇	二六五、一七九	一、四〇五、〇〇三	四、二七三、七四四	二、五二五、九五四	九三三、一三〇	一、四〇六、一五八

(其の三)

年次	布哇	エジプト	南阿聯邦	露西亞	露領亞細亞	其他各國	計
一九	八六、六六六	一五、五三〇	一四三、六五五	四八、四四三	八二〇、五八五	一、〇九七、三七六	二、一八三、三三六
二〇	八九、四〇四	一九一、三三九	二一八、八〇九	五五、五三〇	六三〇、〇八三	一、三五〇、九三四	三、三、七、六五九
二一	一〇三、六〇八	三〇九、二八八	二五九、五五三	九二、二五八	五五、八五六	二、三三、五五二	二、五、九、三六二
二二	九三、二七五	三〇四、九七七	二五五、九五四	八五、四八七	三九九、四二七	二、四四、〇八七	三、三、九、九四一
二三	一〇五、二五八	六五五、八三〇	四三三、六六四	一、二〇一、六二二	三三九、二四三	二、六二二、九八一	三、二、九、五四三
二四	一〇三、六九七	五七六、三四四	四四一、九一五	一、一六四、八二九	二九七、二五三	二、八四八、九三七	三、一、六、〇、〇七一
二五	一三三、九八一	五五五、八九九	五六一、三六六	一、四三七、三〇五	三六二、六三七	三、三九二、四九〇	三、三、九、五、八二二
二六	一四七、〇三九	四四五、三三七	六三八、五〇九	一、四八三、四九七	五八〇、二二二	四、一一一、七三八	四、〇、五、七、三六五
二七	一三七、六三二	三八四、三三三	五六、三三八	一、三九四、六六七	四一六、七〇三	三、七三三、九四九	三、七、三、六、七、九三
二八	一九八、八三五	五〇一、五七七	八四三、二四二	一、二〇五、三七五	三四八、〇〇一	四、六八八、〇九三	三、五、三、九、三、九

(備考)

前に同じ

五、電信收入状況 (調定額)

年 度	資本勘定	業 務 勘 定			合 計	(業務勘定) 増減(△)
		切手收入	電信收入	計		
昭和四	一、一、一、一、一、一	二、〇七六、三四八	一三、二四五、四三二	三三、三三三、七七九	△	三、八〇〇、三四九
昭和五	一、一、一、一、一、一	一、八、六〇〇、七三〇	一〇、六五五、八〇〇	二九、五五三、五三〇		四、四九、五八三
昭和六	一、一、一、一、一、一	一、八、三三九、六六三	一一、七三三、四五〇	二九、九六三、一一二		一、八〇九、八二五
昭和七	一、一、一、一、一、一	一、七、六四八、二六三	一四、一三四、七六五	三三、七三三、九二七		

年 度	資 本 勘 定	業 務 勘 定		合 計	對前年度 增減(△)
		切手收入	電信收入		
八	三、四〇五	一八、八九三、七六七	一八、八七三、九九九	三七、七六七、七四六	五、九四四、八一九
九	一八、二四一	一九、九三三、八九七	二二、〇三三、六〇六	四一、九六七、九〇八	四、一八八、七五七
〇	四、七七八	二〇、八〇八、五二九	二二、五九〇、〇三四	四三、三九八、五四三	三六一、〇四〇
一	—	一九、九〇三、四三四	二五、〇三三、〇九六	四四、九三六、五四〇	一、七九七、九七七
二	—	一九、六三三、七四二	二九、七三六、六四六	四九、三六九、三八七	五、三三三、八六七
三	—	二〇、五三三、一〇〇	二七、一三三、三四四	四七、六六六、三四四	一、六五三、〇六三
四	—	二四、六〇〇、六六七	三三、八三三、九三三	五七、四三四、五八九	九、七三三、二六五

口、種類別収入(業務勘定)

年 次	内 國 電 報 料	外 國 電 報 料	其 他	合 計
四	二二、二九三、三〇三	一〇、八五八、一七八	一七三、二九九	三三、三三三、七九九
三	一九、九八八、九三九	九、三五八、五五八	一六六、〇四三	二九、五三三、五三〇
二	一九、五九一、八五五	一〇、二四七、〇二九	一四三、三三八	二九、九六三、一一二
一	一九、一五三、〇五五	一〇、一五八、七五三	一〇三、二八八	二九、四九三、一一〇
〇	二〇、四〇七、〇〇四	一七、二五七、四五四	一〇三、二八八	三三、七六二、七四六
九	二二、六三三、三〇〇	二〇、二四六、六八三	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
八	二二、七七五、〇四一	一九、四三三、六四〇	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
七	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
六	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
五	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
四	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
三	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
二	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
一	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
〇	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六
昭 和	二二、七〇九、七四九	二〇、二八六、二三五	一九六、八六三	四三、九四六、八四六

2. 電 話

一、電話取扱局所

年 度	有 線		無 線		合 計	對前年度 增減(△)
	交換又は通話局	公衆電話所	陸 上	船 舶		
五	五、六四六	二、二二五	七、八七一	—	七、八八六	四一四
六	五、九二二	二、三三三	八、二八五	—	八、三〇〇	三九九
七	六、一六三	二、四七一	八、六三四	—	八、六四九	三〇八
八	六、四四一	二、八九九	九、三四〇	—	九、三五七	七〇八
九	六、七〇六	三、一五三	九、八五八	—	九、八七六	五九九
〇	七、七八八	三、六二七	一一、四一五	—	一一、三六四	一、四八八
一	八、六三三	四、一四三	一二、七七七	—	一二、三〇二	一、四三七
二	一〇、三三八	四、六〇三	一四、八九一	—	一四、八七二	二、〇七〇
三	一〇、九六一	四、七六〇	一五、七二一	—	一五、七五四	八八三
四	一一、六八〇	四、九三六	一六、六〇六	—	一六、六四〇	八八六

(備考) 無線陸上局は郵便局又は電話局に無線電話を装置したるものにして、航空無線局に無線電話を装置せるものを含まず

二、電話線路

1、線路亘長

各年度末現在

年	度	實回線	電信電話 共用線	重信線	電信電話 双信線	搬送線	計	對前年度 增減(△)
昭和	五	六,〇〇三	一,六七五	八七	五	二	八,五五八	五五
	六	六,三五四	一,七三七	九三七	四七	二七	九,〇九三	五四
	七	六,六四四	一,八四九	九八五	四三	二九	九,五八九	四九七
	八	七,三四	一,九五五	一,〇五	四三	三八	一〇,二〇〇	六一
	九	七,四四五	二,一八八	一,三二二	四三	四七	一〇,九四四	七四四
	〇	七,六三四	二,七三	一,四五	四三	五三	一一,八九三	九四九
	一	八,二六六	二,九三五	一,六三	四二	六八	一二,八九三	一,〇三〇
	二	九,一六九	三,三〇四	一,八八二	四二	七五	一四,四七一	一,五四八
	三	九,九六	三,五三	二,〇〇七	四二	一〇七	一四,九四	四六三
	四	九,八八五	三,八〇五	二,一三三	四三	一四三	一五,九八八	一,〇六四

ハ、市外電話回線

各年度末現在

年	度	架空裸線 (線條)	架空ケーブル (心線)	地下ケーブル (心線)	水底ケーブル (心線)	計	對前年度 增減(△)
昭和	五	五九,六四二	一,三二八,九三四	三,三五八,五四四	五,九一〇	五,二七五,〇一九	一五七,三七
	六	五三,八九五	一,四一八,二四一	三,四三四,六三	五,九四八	五,四三三,二四六	二二九,七〇〇
	七	五九,八九四	一,五二〇,一八一	三,五三三,〇七	六,五六四	五,六六一,九四六	三九四,〇三八
	八	五八,三七八	一,六五八,五三一	三,七七一,七七	七,二七八	六,〇四五,九八四	三八四,〇三八
	九	五五,五九五	一,七八三,二五	三,九四四,五〇四	八,四九三	六,三三一,七〇七	二八五,七三
	〇	五九,六四七	一,九五三,七二〇	四,一七九,一一	八,八五八	六,七三七,三三九	四〇五,六三
	一	六〇,三〇三	二,一一,七九七	四,三四二,六三	九,〇三四	七,〇七七,七五六	三四〇,四三
	二	六五,六三三	二,二六八,一六九	四,七一,五四一	一五,〇三四	七,六〇,三七七	五四三,六一
	三	六二八,九四八	二,一四六,三六一	四,八七,〇八一	一五,九三六	七,六八,二六三	△三,二五
	四	六五四,五二一	二,四七四,五三三	四,九三七,四五七	一六,一〇八	八,〇八二,五九八	四六四,三六

年	度	架空線	併用線	ケーブル線	地下ケーブル線	水底ケーブル線	計	對前年度 增減(△)
昭和	五	五,八二〇	—	—	二,六三	七,〇九	五,五五四	二,四九八
	六	五,九八五	—	—	二,九四七	八,〇四	六,〇四二	二,四九八
	七	五,五二五	—	—	三,一五	八,六七	六三,五〇四	二,四六三
	八	五,七五五	—	—	三,二五	九七〇	六七,〇三〇	四,五二六
	九	五,八九八	—	—	三,七〇	一,〇六四	六九,六〇〇	二,五八〇
	〇	五,六八三	—	—	三,九三九	一,〇八七	七三,〇六〇	二,四六〇
	一	七,〇九九	—	—	四,二二三	一,〇九四	八五,六四三	一三,五八三
	二	六,三五六	—	—	四,六八〇	一,三八七	八三,六二七	△二,〇三五
	三	六,八三七	—	—	五,〇三六	一,四五六	八四,五三六	九〇九
	四	六,〇四八	—	—	五,一〇六	三,〇四三	九二,九七六	七,四五〇
	五	五,八二〇	—	—	二,六三	七,〇九	五,五五四	—
	六	五,九八五	—	—	二,九四七	八,〇四	六,〇四二	—
	七	五,五二五	—	—	三,一五	九,六七	六三,五〇四	—
	八	五,七五五	—	—	三,二五	一〇,六四	六七,〇三〇	—
	九	五,八九八	—	—	三,七〇	一,〇八七	七三,〇六〇	—
	〇	五,六八三	—	—	三,九三九	一,〇九四	八五,六四三	—
	一	七,〇九九	—	—	四,二二三	一,〇八七	九二,九七六	—
	二	六,三五六	—	—	四,六八〇	一,四五六	八四,五三六	—
	三	六,八三七	—	—	五,〇三六	三,〇四三	九二,九七六	—
	四	六,〇四八	—	—	五,一〇六	三,〇四三	九二,九七六	—

ロ、線條延長

各年度末現在

年	度	架空裸線 (線條)	架空ケーブル (心線)	地下ケーブル (心線)	水底ケーブル (心線)	計	對前年度 增減(△)
昭和	五	五九,六四二	一,三二八,九三四	三,三五八,五四四	五,九一〇	五,二七五,〇一九	一五七,三七
	六	五三,八九五	一,四一八,二四一	三,四三四,六三	五,九四八	五,四三三,二四六	二二九,七〇〇
	七	五九,八九四	一,五二〇,一八一	三,五三三,〇七	六,五六四	五,六六一,九四六	三九四,〇三八
	八	五八,三七八	一,六五八,五三一	三,七七一,七七	七,二七八	六,〇四五,九八四	三八四,〇三八
	九	五五,五九五	一,七八三,二五	三,九四四,五〇四	八,四九三	六,三三一,七〇七	二八五,七三
	〇	五九,六四七	一,九五三,七二〇	四,一七九,一一	八,八五八	六,七三七,三三九	四〇五,六三
	一	六〇,三〇三	二,一一,七九七	四,三四二,六三	九,〇三四	七,〇七七,七五六	三四〇,四三
	二	六五,六三三	二,二六八,一六九	四,七一,五四一	一五,〇三四	七,六〇,三七七	五四三,六一
	三	六二八,九四八	二,一四六,三六一	四,八七,〇八一	一五,九三六	七,六八,二六三	△三,二五
	四	六五四,五二一	二,四七四,五三三	四,九三七,四五七	一六,一〇八	八,〇八二,五九八	四六四,三六

三、電話從事員

各年度末現在

年 度	特 定 官 局 以 上			普通 局 員		合 計	對前 年 度 增 減(△)
	判 任 官 計	通 信 書 記 補 計	通 信 技 手 計	通 信 員 計	電 話 主 事 補 員 計		
昭和五	四九三	四八三	一、七三三	一、五九九	二、七三五	二八、九五五	三九、四七一
六	四九六	四九三	一、七七五	一、五九九	二、六二四	二九、〇九七	四〇、三二〇
七	五〇〇	五〇〇	一、八三四	一、六七九	二、六八七	二九、九二一	四一、六八八
八	五五六	五五六	一、九二一	一、七七三	二、六八八	三〇、〇五三	四三、二九〇
九	五三三	五三一	二、〇〇四	一、九二九	二、四一四	三〇、二一五	四四、九八八
〇	五七八	五四四	二、一四	二、〇〇八	三、〇六七	三〇、〇七七	四六、三六六
一	六二二	五五五	二、三三六	二、一九八	三、六五一	三〇、五七七	四八、一九〇
二	七三九	五八八	二、四九一	二、四七五	四、一三〇	三〇、三三五	五〇、四九九
三	七四	六〇四	二、六〇五	二、六六六	四、二八九	三〇、四九三	五二、八五五
四	八八	六〇	二、七〇	二、七三九	四、三五四	三〇、六六〇	五五、八八六
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	二、七三五	二八、九五五	三九、四七一
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	二、六二四	二九、〇九七	四〇、三二〇
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	二、六八七	二九、九二一	四一、六八八
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	二、四一四	三〇、二一五	四三、二九〇
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	三、〇六七	三〇、〇七七	四四、九八八
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	三、六五一	三〇、五七七	四六、三六六
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	四、一三〇	三〇、三三五	四八、一九〇
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	四、二八九	三〇、四九三	五〇、四九九
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	四、三五四	三〇、六六〇	五二、八五五
合計	四三三	四三三	一、七三三	一、五九九	四、三五四	三〇、六六〇	五二、八五五

四、電話加入狀況

各年度末現在

年 度	單 獨	共 同	連 接	計	對前 年 度 增 減(△)
昭和五	六九八、一九九	一三、二八六	三、五五五	七一五、〇四〇	二四、九七七

年 度	東 京	大 阪	京 都	神 戶
昭和五	七二〇、九六六	一三、六七三	三、三三五	一、二八四
昭和四	七四三、九五八	一三、九三五	三、三五五	一、三三三
昭和三	七七八、七八一	一四、六四九	三、一〇八	一、三三三
昭和二	八一、八三〇	一五、二一〇	三、〇〇一	一、三三三
昭和	八五二、六二〇	一五、八四四	三、〇二二	一、三三三
昭和	八九四、六九五	一六、六五一	二、九七四	一、三三三
昭和	九六〇、四三八	一九、五三四	一、九六八	一、三三三
昭和	九八五、一八一	一九、五九五	一、七三三	一、三三三
昭和	一、〇四、七八三	一八、三八九	一、二六六	一、三三三

口、電話加入申請狀況

(其の一)

年 度	東 京		大 阪		京 都		神 戶	
	開 通 預 定 數	申 請 數 (割 合)	開 通 預 定 數	申 請 數 (割 合)	開 通 預 定 數	申 請 數 (割 合)	開 通 預 定 數	申 請 數 (割 合)
昭和六	四〇〇〇	八九八	三九三	一、一七	二七九	一、七	九七	三六九
昭和七	三、六二〇	一、三五五	三、一八八	一、七	一、〇五〇	一、七	五二四	九六六
昭和八	四、五九〇	三、八六五	三、〇〇〇	一、七	六四〇	一、七	七三〇	三、五七一
昭和九	六、七六〇	六四、九九六	三、〇六〇	四、九	八五〇	六、一	九四〇	五、七三二
昭和〇	六、九三〇	六五、五八三	四、一四〇	一、二五	一、五三三	四、四	一、四六〇	一、三、九五〇
昭和	九、五七〇	九三、八九三	六、〇三〇	一、四、八	一、〇三〇	九、五	一、六五〇	一九、三二〇
昭和	一、六八、四八一	一七、七六	八、八五〇	一、六、五	一、八一五	二〇、一七三	二、六二〇	二七、〇三六

年 度	加入者相互間		非 加 入 者		合 計	對前年度 增減(△)
	有 料	無 料	有 料	無 料		
昭和 一〇	三,九四二,六六六,九六八	四〇,五三〇,三六六	四,二七二,二三四	四,〇三九,〇五六,三五八	四,〇三九,〇五六,三五八	三〇四,八六四,四九九
昭和 一一	四,四二二,七七五,二五九	四五,六八八,八六六	五,七五〇,三三四	五,四三九,一〇〇	四,四六四,二四〇,三五九	四三五,一五六,〇〇一
昭和 一二	四,六七九,三三一,九三六	五〇,四四九,八五五	九,四〇二,八八七	五,九八三,七四二	四,七三九,一七四,六七八	三七四,九六〇,三三九
昭和 一三	四,九〇五,五三二,六五〇	五九,六八八,一一二	二,一五四,九九三	七,一八四,三〇五	四,九七七,三七五,七五五	三三八,二〇一,〇七七
昭和 一四	五,三九九,一〇五,一八三	六七,九九九,一〇八	一七,一八四,九二二	八五,一六四,〇〇〇	五,四七四,二六九,二〇三	四九六,八九三,四四七

(二) 市外通話 (發信時數)

年 度	有 料		無 料		合 計	對前年度 增減(△)
	加入者	非加入者	計	計		
昭和 五	一四五,九七一,五五	一四,四一一,六五六	一六〇,三八三,〇〇七	六,七八五,八五二	一六七,一六八,八五八	一三,八六四,七五一
昭和 六	一五七,六三七,六三三	一五,三〇九,五四三	一七三,九三七,七四	七,〇九六,四三五	一八〇,〇三三,六〇九	一〇,六〇一,七五九
昭和 七	一六七,五六一,七一	一五,九〇八,八五六	一八三,四七一,〇二七	七,一六四,三四一	一九〇,六三五,三六八	一〇,九六九,一七三
昭和 八	一八六,三四六,八三五	一七,五九九,二三六	二〇三,九四五,〇七	七,六五九,四六九	二二一,六〇四,五四〇	三〇,九六九,一七三
昭和 九	二〇八,二六六,八六	一九,三七五,六三三	二二七,五〇三,四四一	九,一八七,〇七三	二二六,六八九,五二四	二五,一八四,九七四
昭和 〇	二二八,六八一,五三	二二,九七七,四三三	二六〇,五九八,九三三	一三,一九〇,九三九	二七三,七八九,八六三	三七,〇〇〇,三九九
昭和 一	二六五,九七七,八六八	二五,八三六,三七〇	二九一,八三四,三三八	一五,九九九,二〇一	三〇七,七八三,四九九	三三,九四三,七六
昭和 二	二九一,四二八,九七	三〇,五〇三,九三〇	三三一,九三三,八五七	二〇,六七三,三七五	三四二,五九〇,二三三	三四,八五七,七九
昭和 三	三〇六,六三三,五九三	三,五三三,三五	三三八,二〇六,九四六	二二,五三三,四三三	三六一,七九〇,三九九	一九,二〇〇,一三七
昭和 四	三三七,五八八,五五五	三六,六二二,四五五	三八四,二一一,〇一〇	二七,五〇〇,七九三	四一一,八〇一,八〇三	五〇,〇一一,四三四

(備考) 外地、日滿、日華國際通話 (但し昭和十三年度は國際通話を含まず) を含む

口、外地通話 (時 數)

年 度	(一) 內 鮮 通 話		(二) 內 臺 通 話		(三) 內 樺 通 話		對前年度 增減(△)
	發 信	著 信	發 信	著 信	發 信	著 信	
昭和 七	四七〇	二,七〇七	三,一七七	八六三	四,〇六四	一,三三三	七,三四一
昭和 八	一一,二一〇	三〇,五三三	四一,七四三	一〇,二九九	二九,三三七	二,三九九	八,一一八
昭和 九	二二,三六一	三四,八〇三	五六,一六三	一八,五九九	三九,八八九	三九,九一〇	一〇八,九九三
昭和 〇	二七,三六七	四一,〇七三	六八,四三九	一九,九五五	四〇,三九五	六〇,三三〇	一八,四六七
昭和 一	四〇,〇〇六	三八,四九三	七八,五八	三五,二七一	三九,三八一	七四,六三三	一五三,二七〇
昭和 二	四四,〇〇六	四六,七五五	九〇,七六一	三七,二九三	四六,一〇九	八一,二九九	一七四,一六三
昭和 三	六〇,三九七	八四,九六三	一四五,三六〇	五二,三六三	八〇,七五八	一一三,七六一	二七四,四八一
昭和 四	八二,二八九	一二六,一八六	一九八,四七五	六六,三四四	二七,〇三六	一五八,六三三	三九一,八四五
昭和 五	一四五,九七一,五五	一四,四一一,六五六	一六〇,三八三,〇〇七	六,七八五,八五二	一六七,一六八,八五八	一三,八六四,七五一	一〇,六〇一,七五九
昭和 六	一五七,六三七,六三三	一五,三〇九,五四三	一七三,九三七,七四	七,〇九六,四三五	一八〇,〇三三,六〇九	一〇,九六九,一七三	三〇,九六九,一七三
昭和 七	一六七,五六一,七一	一五,九〇八,八五六	一八三,四七一,〇二七	七,一六四,三四一	一九〇,六三五,三六八	一〇,六〇一,七五九	三〇,九六九,一七三
昭和 八	一八六,三四六,八三五	一七,五九九,二三六	二〇三,九四五,〇七	七,六五九,四六九	二二一,六〇四,五四〇	三〇,九六九,一七三	三〇,九六九,一七三
昭和 九	二〇八,二六六,八六	一九,三七五,六三三	二二七,五〇三,四四一	九,一八七,〇七三	二二六,六八九,五二四	二五,一八四,九七四	三七,〇〇〇,三九九
昭和 〇	二二八,六八一,五三	二二,九七七,四三三	二六〇,五九八,九三三	一三,一九〇,九三九	二七三,七八九,八六三	三七,〇〇〇,三九九	三三,九四三,七六
昭和 一	二六五,九七七,八六八	二五,八三六,三七〇	二九一,八三四,三三八	一五,九九九,二〇一	三〇七,七八三,四九九	三三,九四三,七六	三四,八五七,七九
昭和 二	二九一,四二八,九七	三〇,五〇三,九三〇	三三一,九三三,八五七	二〇,六七三,三七五	三四二,五九〇,二三三	三四,八五七,七九	三四,八五七,七九
昭和 三	三〇六,六三三,五九三	三,五三三,三五	三三八,二〇六,九四六	二二,五三三,四三三	三六一,七九〇,三九九	一九,二〇〇,一三七	三四,八五七,七九
昭和 四	三三七,五八八,五五五	三六,六二二,四五五	三八四,二一一,〇一〇	二七,五〇〇,七九三	四一一,八〇一,八〇三	五〇,〇一一,四三四	五〇,〇一一,四三四

年 度	發信		著信		合計		對前年 度增減(△)
	至急	普通	至急	普通	至急	普通	
昭和九	一〇九	三、二九八	四、七七九	四、八三三	一六三	八、〇七七	八、三四〇
昭和〇	九四四	一六、六九七	四七七	二四、二七七	一、四三一	四〇、九七四	三、三九五
昭和一	二、七〇九	二四、四〇八	一、七九四	三、二四一	四、四九三	五五、八三六	一七、九五四
昭和二	五、四一三	二九、八九六	四、七五五	三八、七五〇	九、六八八	六八、六四六	一八、〇一五
昭和三	六、〇四三	三九、〇七六	五、三八九	五二、七五八	一一、四三三	九〇、八三四	三三、九三三
昭和四	一三、七九八	五二、五二三	一四、四六四	六四、三五四	二八、三六三	一一五、八五七	四一、八五三
昭和五	二九、四三三	六六、三三〇	二九、四三三	九五、七六三	六〇、三〇六	一五五、一六九	四三、五〇八
昭和六	二九、四三三	六六、三三〇	二九、四三三	九五、七六三	六〇、三〇六	一五五、一六九	四三、五〇八
昭和七	二九、四三三	六六、三三〇	二九、四三三	九五、七六三	六〇、三〇六	一五五、一六九	四三、五〇八
昭和八	二九、四三三	六六、三三〇	二九、四三三	九五、七六三	六〇、三〇六	一五五、一六九	四三、五〇八

(備考) 開始年月日 内鮮通話(昭和八、一、一五)、内臺通話(昭和九、六、二〇)、内樺通話(昭和九、一、二二、一一)

八、日滿通話(時數)

年 度	發信		著信		合計		對前年 度增減(△)
	至急	普通	至急	普通	至急	普通	
昭和九	一、八三三	六、一八九	一、四八四	五、六〇七	三、二九七	一一、七五五	一、〇五三
昭和〇	六、四五〇	一〇、七四八	四、七六六	九、七三三	一一、二二八	二〇、四八六	三、七三三
昭和一	八、〇九五	九、五七〇	六、七四三	一〇、二六三	一四、八三七	一九、七三三	三、五九九
昭和二	一四、九三三	一四、〇九三	一四、八四四	一六、〇八七	二九、七六七	三〇、一七九	五、九四六
昭和三	一七、五〇五	二二、三六三	一六、九〇三	二六、三六三	三三、四〇七	四七、六三五	八、〇三三
昭和四	二九、四六一	二九、四六一	二〇、八三六	三六、三三四	六〇、三九七	六五、二八三	一三、五八〇
昭和五	二九、四六一	二九、四六一	二〇、八三六	三六、三三四	六〇、三九七	六五、二八三	一三、五八〇
昭和六	二九、四六一	二九、四六一	二〇、八三六	三六、三三四	六〇、三九七	六五、二八三	一三、五八〇
昭和七	二九、四六一	二九、四六一	二〇、八三六	三六、三三四	六〇、三九七	六五、二八三	一三、五八〇
昭和八	二九、四六一	二九、四六一	二〇、八三六	三六、三三四	六〇、三九七	六五、二八三	一三、五八〇

(備考) 開始年月日 昭和九年八月二日

二、日華通話

年 度	發信		著信		合計		對前年 度增減(△)
	至急	普通	至急	普通	至急	普通	
昭和九	一、四三三	一、三六六	二、七五八	七、九六八	七、一三三	一五、一〇一	—
昭和〇	九、一七〇	九、四四三	一八、六二二	五七、四二六	五八、二六	一一五、五三三	一〇〇、四三二
昭和一	(五、〇四)	(五、〇三)	(一〇、一〇)	(七、三九九)	(二九、九七三)	(二八、七四一)	(四、六三三)

(備考) 一、開始年月日 對中支那通話 昭和十三年十月二十日 對北支那通話 昭和十四年七月一日

二、括弧内は對中支那通話の再掲とす

(一) 總括

年 度	發信		著信		合計		對前年 度增減(△)
	至急	普通	至急	普通	至急	普通	
昭和九	二、二五	一、三四	三、四九	一、一六九	二、三三〇	一、一六九	—
昭和〇	一、〇三三	五、五二	一、五七三	六、二二八	四、八五七	一〇、九九五	八、六九五
昭和一	二、四〇六	一、七三〇	四、一三六	二、五〇六	二、五〇六	三六、三七七	一五、三九三
昭和二	二、六二〇	一、七六六	四、三八六	一、七、四〇七	一、三、五三七	三〇、九三四	四、六五七
昭和三	一、六七三	一、〇五	二、七三八	一、六五	七、八七六	三〇、七七	一〇、一九七
昭和四	二、二四二	九一六	三、〇五七	一九、〇七三	七、七五八	三六、八三三	六、〇九四

(備考) 日支間通話は昭和十二年八月以來不通となり翌十三年十月再開始と共に國際通話より分離、日華通話

(二) 經過線路別通話

となる

年 度	A、通話 度 數										昭 和			
	比 律 賓	佛 領 印 度	蘭 領 印 度	泰 國	英 吉 利	獨 逸	伊 太 利	米 國	布 哇	智 利		亞 爾 然 丁	和 蘭	支 那
九 九	二二	三九	一〇三	一	二七	一一	一〇八	一	一	一	一	一	一	三九
一 〇	三三	三三	二五七	一	一八九	二六	三三三	一	一	一	一	一	一	一五七
一 一	三三	三三	三三	一	二二	一	六四	一	一	一	一	一	一	三九
一 二	五〇	三三	三三	一	五九	一	八四	一	一	一	一	一	一	四一七
一 三	四九	三〇	二五	一	三九	一	八三	一	一	一	一	一	一	四三六
一 四	三九	三	二七	一	九	一	六六	一	一	一	一	一	一	三〇七
昭 和	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九

年 度	B、通話 時 分 數										昭 和			
	比 律 賓	佛 領 印 度	蘭 領 印 度	泰 國	英 吉 利	獨 逸	伊 太 利	米 國	布 哇	智 利		亞 爾 然 丁	和 蘭	支 那
九 九	五九七	一	九二〇	一	九〇	七二	六四三	一	一	一	一	一	一	二、三〇
一 〇	二、二五	一	二、三三	一	一、四三六	一、七三三	二、五四七	一	一	一	一	一	一	一、〇三三
一 一	二、四七六	一	一、九〇四	一	一、〇三	二、八九一	五、二五	一	一	一	一	一	一	二、七〇
一 二	四、〇五七	一	二、〇八三	一	八五七	三、五三三	七、四八九	一	一	一	一	一	一	九、八〇三
一 三	四、四〇七	一	一、四三三	一	九七四	一、七八〇	七、二五九	一	一	一	一	一	一	一〇、四三〇
一 四	三、五〇九	一	一、八三八	一	一、〇七	四、三三	三、八三	一	一	一	一	一	一	一三、六八二
昭 和	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九

(備考)

一、船舶國際通話を含まず

二、國際通話開始年月日

對 比 律 賓	對 蘭 領 印 度	對 米 國	對 英 吉 利	對 獨 逸	對 支 那	對 佛 領 印 度 支 那
昭 和 九 年 九 月 二 十 七 日	九 年 十 月 二 十 六 日	九 年 十 二 月 九 日	十 年 三 月 十 三 日	十 年 三 月 十 三 日	十 一 年 二 月 十 五 日	十 一 年 五 月 一 日
對 泰 國	對 亞 爾 然 丁	對 布 哇	對 智 利	對 伊 太 利	對 和 蘭	
同 十 二 年 三 月 十 一 日	同 十 二 年 四 月 十 日	同 十 三 年 三 月 二 十 六 日	同 十 三 年 六 月 二 十 一 日	同 十 三 年 十 月 七 日	同 十 五 年 二 月 一 日	

六、電話收入狀況(調定額)

イ、科目別收入

年 度	資 本 勘 定	業 務 勘 定			合 計	(業務勘定) 對前年度 增減(△)
		切手收入	電話收入	計		
昭 和 五	一〇、六七四、五五	三、八五、四〇六	九八、一八〇、八四	一〇一、〇六六、三〇	一二、七四〇、七五	四、三九七、七九
六	四、八八三、八四七	四、〇二、三九三	一〇三、三三二、六二	一〇六、三五四、〇一四	一一、三九七、八六一	四、六六九、三九
七	一〇、三三六、六五三	三、九三六、〇四〇	一〇七、一〇七、三〇三	一一一、〇三三、三四三	一三、三六九、九九五	八、二七、九〇八
八	一〇、四一〇、三九六	四、一三五、〇五六	一一五、二七一、一九五	一二九、三六六、四九一	一三、六六五、九三	八、八六、九八三
九	一〇、五五三、七三〇	四、四三四、四五四	一二三、六八八、七七九	一三八、一三三、二五二	一三、六六五、九三	八、八六、九八三
一〇	一三、〇五一、五六九	四、六七三、九二九	一三三、七七、四九二	一三八、四四〇、四三	一五、五〇一、九九〇	一〇、三三、一八八
一一	一二、三七七、七四八	五、三〇三、四四四	一四五、二二、七九三	一五〇、四四四、三三	一五、九二一、九八	一一、九三、八二六
一二	一七、二六、五六三	五、八六一、四四〇	一五七、九九、五三三	一六三、八八九、九八三	一八〇、九六六、五五	一三、四三、七四五

口、業務勘定内譯

年 度	市内通話料	市外通話料	名義變更料	電話機移轉料	合 計
一三	八、六三三、六三三	六、二四一、七九九	一六四、三八七、一五六	一七〇、四三八、九三五	六、五八八、九四五
一四	七、五六一、三八〇	五、四六五、八六〇	一八三、六〇六、六八五	一九五、六三四、九三五	一七、五八三、三八〇

(一) 切手收入

年 度	市内通話料	市外通話料	名義變更料	電話機移轉料	合 計
五	一四九、四〇三	一、六八、〇七四	五四〇、九九九	二、〇三六、九三一	三、八八五、四〇六
六	一五三、二一〇	一、一八九、二四八	五三五、三〇五	二、一四四、八三〇	四、〇三二、三九三
七	一五六、九〇一	一、〇七〇、三三五	五二二、四九一	二、二〇六、三三三	四、九六六、〇四〇
八	一五五、八三五	一、一九四、八三五	五四七、八七六	二、三三九、五三〇	四、一三五、〇五六
九	一六二、二二七	一、二六七、四八八	六二五、一五八	二、三九九、六九一	四、四三四、四五四
〇	一七〇、七八八	一、三五五、二八三	六五七、七七五	二、五〇九、〇八三	四、六七三、九三九
一	二〇一、九四三	一、五七八、八五三	七六三、四三八	二、七五九、三三一	五、三〇三、四四四
二	二四六、九三七	一、九二四、八九六	八五二、七〇〇	二、八三七、九〇七	五、八六一、四五〇
三	二八八、〇七〇	二、四九九、五三七	八七七、九〇一	二、八二六、三七一	六、一四一、七六九
四	三三九、〇三一	二、五五四、五三二	五四一、三九七	二、〇四〇、九〇一	五、四六五、八六〇

(二) 電話收入

年 度	市内電話料	市外電話料	外國電話料	専用電話料	公衆電話料	其 の 他	合 計
五	六三、七三〇、一九三	三〇、六五七、二一〇		六六四、四八	一、九八三、三四〇	一、一五八、〇三三	九八、一八〇、八二四
六	六五、五三六、三三二	三三、七八八、五三三		八八二、一六六	二、〇四〇、八九九	一、二四七、七九三	一一〇、三三四、六三二
七	六七、一六七、一八三	三五、四〇八、一六六		一、一〇五、八三一	二、一〇六、八三九	一、三二九、二八四	一〇七、一〇七、三〇三
八	七〇、八四三、九九六	三九、五五七、六三八		一、二九三、七九四	二、二五八、三八五	一、二二八、三九二	一一五、一七一、一九五
九	七三、九九九、八〇八	四四、二七八、一〇五	七三、〇八九	一、六二四、四一七	二、四七五、八六六	一、二五五、四九四	一二三、六六七、七七九
〇	七七、八三八、六三五	四九、五九六、八八一	三三三、九六七	一、八九三、八一九	二、七八三、六四六	一、三五一、五三四	一三三、七四四、九三七
一	八二、四八八、八九六	五五、七四〇、三五三	四〇五、三五〇	一、〇四〇、二四八	三、一〇三、六九〇	一、三三四、三五七	一四三、一一一、七九三
二	八七、四三三、四五〇	六二、六一五、四一四	五八九、〇五四	二、三四八、八八六	三、四一四、四三三	一、五八八、三〇六	一五七、九七八、五三三
三	八九、六九一、一七〇	六六、四九四、七〇七	六八四、七七三	二、六二六、三九九	三、八〇〇、一七八	九九九、九三〇	一六四、二八七、一五六
四	九四、五七七、三三四	七二、三〇〇、七二三	一、二九三、九一九	三、〇六三、八一五	四、四〇三、三三二	一、〇二八、七七三	一八三、六〇六、六八五

年 度	局放 送 数	空中線電力 〔キロワット〕	摘 要
昭和 五 年	三	七	金澤（三キロ）及岡山、福岡、長野、静岡（各〇・五キロ）新設
昭和 六 年	一八	八、三	小倉（一キロ）及函館、新潟、高知、松江（各〇・五キロ）秋田（〇・三キロ）新設、東京第二装置（一〇キロ）増設
昭和 七 年	一九	八、六	京都（〇・三キロ）新設
昭和 八 年	三五	二、三	前橋、濱松、徳島、長崎（各〇・五キロ）福井、旭川（各〇・三キロ）新設、大阪及名古屋第二装置（各一〇キロ）増設
昭和 九 年	三五	二、三	同
昭和 一〇 年	三七	二、三	鹿兒島、富山（各〇・五キロ）新設
昭和 一 一 年	三〇	二、三、七	帯廣、山形、鳥取（各〇・五キロ）新設
昭和 一 二 年	三三	三、四、八	宮崎、甲府（各〇・五キロ）弘前、釧路（各假〇・〇五キロ）新設
昭和 一 三 年	三三	三、五、六	東京（假一五〇キロ）に變更 弘前（〇・三キロ）釧路（〇・一キロ）本放送開始

3. 放送無線電話

一、放送局施設状況

各年度末現在

年 度	局放 送数	空中線電力 〔キロワット〕	摘	要
一四	三	三九五、六	松本（〇・五キロ）及盛岡（〇・五キロ）新設 前橋（〇・五キロ）廢止 （東京假一五〇キロ二重放送開始） 東京（一五〇キロ）本放送開始	
一三	三	三九五、六		

二、聴取無線電話施設状況

年 度	聴取者数	増、加 数	増加割合	参 考
昭和五	七〇、三四人	一三、〇六九人	一・九〇（局数）	三
昭和六	一、〇四、七九三	二八四、五七八	三・六九	一八
昭和七	一、四六、〇七八	三六、二八六	三・四三	一九
昭和八	一、七二、三三〇	二九六、〇四三	二・〇九	二五
昭和九	一、九六、二六九	二四四、一四九	一・五四	二五
昭和十	二、四八、七四八	四四三、四七九	二・三四	二七
昭和十一	二、九〇、一九四	四八一、四四六	一・九九	三〇
昭和十二	三、五八、〇〇〇	六七七、八〇六	二・三四	三五

年 度	切手 （放送無線電話） 聴取許可料	電 （放送無線電話） 放送特許料	計	増 對 前 減 年 度 （△）
昭和五	二八九、七三九円	一四九、八二四円	四三九、五六三円	五五、六四一円
昭和六	四三三、三〇〇	一六〇、九四七	六三三、二四七	一七三、六九四
昭和七	五二四、四八五	二五三、五八八	七六七、八五三	一五四、六〇六
昭和八	四八五、〇三六	三三六、五二五	八二一、五六一	四三、六八八
昭和九	四九五、五六〇	三三三、六三五	八二八、一八九	二六、六四四
昭和十	六四〇、一七三	三九五、四四六	一、〇三五、六一九	一九七、四三四
昭和十一	七〇六、七九六	四八三、九七七	一、一九〇、七七三	一五五、一五四
昭和十二	八八五、〇四一	五八〇、三九八	一、四六五、四三九	二七四、六六六
昭和十三	八二七、四四五	六九八、八七七	一、五二六、三三三	六〇、八九三
昭和十四	五四〇、九四九	九六一、七八三	一、五三二、七三二	三三、六〇一

三、放送無線電話收入状況（調定額）

- （備考）
- 一、大正十四年年三月東京放送局試験放送同年七月本放送を開始す
 - 二、昭和七年四月聴取料一圓を七十五錢に値下す
 - 三、昭和十年四月聴取料七十五錢を五十錢に値下す

年 度	切手 （放送無線電話） 聴取許可料	電 （放送無線電話） 放送特許料	計	増 對 前 減 年 度 （△）
一三	四、一五、七九六	五七八、七九六	一、六一	三五
一四	四、八五〇、一九二	六九三、三九五	一、六六	三五

二、外地電氣通信統計

内 容

- ① 朝鮮電氣通信
- ② 臺灣電氣通信
- ③ 樺太電氣通信

① 朝鮮電氣通信

1. 電 信

一、電信取扱局所

昭和十四年度末現在

區 別	電信取扱局所		郵便局所		取 扱 所	合 計
	集配局	無集配局	集配局	無集配局		
電 信 局	—	—	—	—	—	—
電 郵 局	—	—	—	—	—	—
電 信 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
電 話 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
電 信 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
計	705	705	15	15	85	1,000

(備考)

一、局所数には分室、張出所を含まず 二、外に無線電信局一三、郵便局又は電信局に無線電信の装置しあるもの七あり 三、局所普及状況一局所當平均面積二一六平方軒、人口二二三三二人

二、電信線路

昭和十四年度末現在

區別		延長		區別		延長		區別		延長	
區別	延長	區別	延長	區別	延長	區別	延長	區別	延長	區別	延長
普通單信	四、五、五〇〇	普通單信	三、一五九	普通二重	三、三三一	普通二重	七、七七	普通二重	三、三三一	普通二重	七、七七
重單信	三	重單信	三	自動二重	二	自動二重	二	自動二重	二	自動二重	二
普通二重	二九	普通二重	二九	印刷二重	二	印刷二重	二	印刷二重	二	印刷二重	二
自動二重	二九	自動二重	二九	自動印刷	九	自動印刷	九	自動印刷	九	自動印刷	九
印刷二重	二	印刷二重	二	電信專用	五	電信專用	五	電信專用	五	電信專用	五
合計	二五四	合計	二五四	合計	四七二	合計	四七二	合計	四七二	合計	四七二
合計	七九二	合計	七九二	合計	七九二	合計	七九二	合計	七九二	合計	七九二

一、線路延長

區別	延長
架空裸線	八、六九
架空ケーブル	八
地下ケーブル	七
水底ケーブル	一九
合計	八、八八

二、線條延長

區別	延長
普通	三、一五九
自動	三、三三一
合計	七、七七

三、有線電信回線

區別	延長
普通單信	四、五、五〇〇
重單信	三
普通二重	二九
自動二重	二九
印刷二重	二
自動印刷	九
電信專用	五
合計	四七二
合計	七九二

三、電信從事員

區別	從事員數
判任官以上	三八四
雇員	一、〇三三
合計	一、四一七

昭和十四年度末現在

四、電報利用狀況

昭和十四年度

月別	發		著		中繼信		合計
	有料	無料	有料	無料	有料	無料	
昭和十四年四月	九三〇	二八、三七八	八九、四八〇	一三三、九二四	二、一九一	四、四三三	一、八一〇
五月	九九五	二八、八三三	九九、三七九	一四〇、六五八	二、三五五	四、六三三	一、〇七五
六月	八八八	二九、二七〇	七八〇、五三三	一四一、四〇八	一、七九五	三、七三三	一、〇七五
七月	八五三	二二、一一三	八六、九七七	一〇七、三四三	二、二七七	三、五九〇	一、〇七五
八月	八五三	三三〇、九三七	八三、六五六	一三三、九〇二	二、〇三七	四、一五九	一、〇七五
九月	八六七	三九、七九	八〇、五九四	一三三、九〇二	二、〇三七	四、一五九	一、〇七五
合計	八、六七一	二、〇八八	一、〇〇四、一一三	五、四八四、七〇四	一八、一三五	五、四八四、七〇四	一、〇七五

一、發著中繼信別通數(内外電報)

區別	發信		著信		合計
	有料	無料	有料	無料	
國內	一〇、一九九	二二、二〇八	一〇、一〇二	二、三五五	三、三四四
外國	九、九〇〇	一、〇〇四	一〇、九三四	一、三五五	一、三五五
合計	一九、九〇〇	二三、二一六	二一、〇三六	三、七〇〇	三、七〇〇

二、月別通數(内外電報)

月別	發		著		中繼信		合計
	有料	無料	有料	無料	有料	無料	
昭和十四年四月	九三〇	二八、三七八	八九、四八〇	一三三、九二四	二、一九一	四、四三三	一、八一〇
五月	九九五	二八、八三三	九九、三七九	一四〇、六五八	二、三五五	四、六三三	一、〇七五
六月	八八八	二九、二七〇	七八〇、五三三	一四一、四〇八	一、七九五	三、七三三	一、〇七五
七月	八五三	二二、一一三	八六、九七七	一〇七、三四三	二、二七七	三、五九〇	一、〇七五
八月	八五三	三三〇、九三七	八三、六五六	一三三、九〇二	二、〇三七	四、一五九	一、〇七五
九月	八六七	三九、七九	八〇、五九四	一三三、九〇二	二、〇三七	四、一五九	一、〇七五
合計	八、六七一	二、〇八八	一、〇〇四、一一三	五、四八四、七〇四	一八、一三五	五、四八四、七〇四	一、〇七五

月別	發信		著信		中繼信		合計
	有料	無料	有料	無料	有料	無料	
十月	八八九、三七六	二四、六三四	八六九、四一八	三二、八〇九	二、一五六、三四一	四、三四一、五七九	四、三四一、五七九
十一月	九三〇、三九八	二二五、八二〇	九〇〇、六三九	三六、八五八	二、一八〇、二〇四	四、四三三、九〇九	四、四三三、九〇九
十二月	一、〇三八、五六一	二九四、七六六	九八八、一三六	二九、九四〇	二、五二二、七六七	五、一八二、一五〇	五、一八二、一五〇
昭和十五年一月	九三四、八九三	三三三、六一一	九〇三、一五四	三三、一六一	二、三三九、一三二	四、五三三、七〇〇	四、五三三、七〇〇
二月	九三三、八四八	三五三、六〇七	八八六、一〇一	三六、七三三	二、三六八、九七八	四、五九七、二六六	四、五九七、二六六
三月	一、二〇八、九三三	三三一、七九三	一、一七九、五〇〇	三三、一六〇	二、九四四、八八三	五、九七七、七九九	五、九七七、七九九
計	二、三三九、二九七	二、七九九、九〇〇	一〇、九三六、九九七	二、七六六、八三八	三六、八八九、七七七	五四、六〇三、八三九	五四、六〇三、八三九

(備考) 人口十人當電報利用數(内外有料發信通數)は全道平均五・四通にして、最高が咸興南道五五・六(總取扱通數九二七、五九一)京畿道は一〇・七通(總取扱通數二、七七二、四三六)である

五、電信收入狀況

區別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度増減(△)額	同上割合
電報收入	五、四二五、八二三 円	四、五九八、〇三六 円	八二七、七九〇 円	一・七六

2. 電話

一、電話取扱局所

區別	交換及通話	通話	合計
電報局	三	一	四
郵便局	三五	一	三六
電話局	一	一	二
計	三八	二	四〇

昭和十四年度末現在

(備考) 一、外に公衆電話一二四あり 二、本表には分室及出張所を含まず 三、局所普及狀況(公衆電話を含む)は一局所當平均面積二二六平方軒、人口二二、〇三一人

二、電話線路

昭和十四年度末現在

區別		イ、線路巨長				合計
市内	市外	架空線	架空ケーブル	地下ケーブル	水底ケーブル	
二、九六三 軒	九、〇四三	三三二 軒	二	二二二 軒	四	三、三〇四 軒
計						九、〇四九

口、線條延長		架空課線		架空ケーブル		地下ケーブル		水底ケーブル		合計	
市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内
三三、四五六	三三、六四七	一、五六	七、三六	二、九三	一四、七四三	一四〇	一三	一四〇	一三	六八、一〇四	二四九、七三九
										合計	
										四、九三九	

ハ、市外電話回線

區別	實線	電信用電話線	重信線	電信電話線	搬送線	合計
回線延長	一七二	四四五	三	一〇三	三七	七九九
回線數	三〇、〇五一					四、九三九

(備考) 回線延長は實回線、電信電話共用線、電信電話重信線、双信線及搬送線の實線部分を記載す

三、電話従事員

區別	判任官以上	雇員	合計
従事員數	八七	一、九三七	二、〇二四

昭和十四年度末現在

四、電話加入狀況

昭和十四年度末現在

イ、電話加入者數		加入者數		加入區域内		加入區域外	
區別	加入者數	加入者數	加入者數	加入者數	加入者數	加入者數	加入者數
總數	五五、五四〇	五五、五四〇	四〇、〇五	一五、四九五	一、四九五	一、四九五	一、四九五
度數制施行地(京城再掲)	一四、〇七七	一四、〇七七	一三、五六	一三、五六	一、四九五	一、四九五	一、四九五

ロ、電話開通申請狀況

區別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度増減(△)數	同上割合
申請數	一七、七四三	一〇、九六六	六、七七七	六、一二五

五、電話利用狀況

昭和十四年度

イ、内地電話		加入者發		加入者外發		公眾電話		合計	
區別	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發	加入者發
市内通話	三三、五九二、二八八	三三、五九二、二八八	七、九六四	八四九、六三三	三三、五九二、二八八	三三、五九二、二八八	三三、五九二、二八八	三三、五九二、二八八	三三、五九二、二八八
市外通話	九、六七三、六九四	九、六七三、六九四	一、三三、〇七	二、六七三	九、六七三、六九四	九、六七三、六九四	九、六七三、六九四	九、六七三、六九四	九、六七三、六九四

ロ、日華通話

區別	發信	著信	度	計數	發信	著信	時分
通話數	五三二	五三〇	一、〇五二	二、九八〇	二、九八〇	二、九八〇	五、八八七

(備考) 内鮮通話に付ては内地電氣通信事業統計内鮮通話の項(三六五頁)参照

六、電話收入状況

區別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度増減(△)額	同上割合
電話收入	一三、七五、五〇 ^円	一一、七二、四三 ^円	一、四六、二八 ^円	一・三 ^割

3. 放送無線電話

一、放送無線電話施設状況

昭和十四年度末現在

區別	放送局數	聴取者數	人口千人當聴取者數	備考
放送局數又は聴取者數	六	一六七、〇四九	七	放送局(京城、裡里、釜山、平壤、咸興、清津)

二、放送無線電話收入状況

區別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度増減(△)額	同上割合
聴取無線電話施設許可料	五二、〇六 ^円	八、三六〇 ^円	三、七九六 ^円	三・四 ^割

② 臺灣電氣通信

1. 電信

一、電信取扱局所

昭和十四年度末現在

區別	單獨電信局	電信取扱郵便局所			取扱所	合計
		集配局	無集配局	計		
一等局	四					四
二等局						
普通三等局		二二	七	二九		二九
電信取扱所計		二五	八	三三		三三
合計		二九	八	三三		三三

(備考) 外に出張所二〇船舶無線電信取扱所九あり

二、電信線路

昭和十四年度末現在

區別	線路亘長				合計
	架空裸線	架空ケーブル	地下ケーブル	水底ケーブル	
長	四四三 ^軒	二 ^軒	一 ^軒	六 ^軒	五三三 ^軒

區別	延長		區別	有線電信回線		國線數	合計				
	五、四六〇	一、三五五		音響單信	音響二重			自動	現波	印刷	電
合計	五、四六〇	一、三五五	合計	九	三	四	二	一	一六三	三三	六、八〇六

三、電報利用狀況

昭和十四年度

區別	發著中繼信別通數 (內外電報)		區別	有線		合計
	發信	著信		有線	無線	
合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九
發信	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	發信	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九
著信	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	著信	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九
中繼信	四、三二一、七八五	一、四二二、二七五	中繼信	四、三二一、七八五	一、四二二、二七五	五、七四四、〇六〇
合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九

口、月別通數 (內外電報)

月別	發著		區別	有線		合計
	發信	著信		有線	無線	
昭和十四年四月	一五七、七六六	四三、六〇〇	合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九
五月	一六四、四二二	四三、九〇三	五月	一八四、九〇三	四八、八〇〇	二、三三三、七〇三
六月	一五五、一七五	四〇、五三七	六月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
七月	一六三、九〇〇	四三、七四三	七月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
八月	一七三、七二二	四七、四〇八	八月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
九月	一五九、九三五	四三、五五四	九月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
十月	一七〇、五四三	四五、〇五五	十月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
十一月	一八八、〇二八	四四、〇〇一	十一月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
十二月	二二二、三五六	五九、八八八	十二月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
同十五年一月	一八五、五二一	四六、三八〇	同十五年一月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
二月	一八四、九〇三	四六、三八〇	二月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
三月	二二二、三五六	五九、八八八	三月	一八四、八七七	四八、五〇〇	二、三三三、七〇三
合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	合計	二、一三七、九三五	五、四〇、五九四	二、七〇三、五二九

四、電信收入狀況

區別	昭和十四年度		昭和十三年度		對前年度增減 (△) 額	同上割合
	內國電報料	外國電報料	內國電報料	外國電報料		
合計	一、六四八、六八八	三〇一、二二三	一、〇四三、九二三	一四二、五八七	六〇四、七六五	五、七九
內國電報料	一、六四八、六八八	三〇一、二二三	一、〇四三、九二三	一四二、五八七	六〇四、七六五	五、七九
外國電報料	一、九六〇、九〇一	一、九六〇、九〇一	一、一六六、五〇〇	一、一六六、五〇〇	七九四、三九二	六、四四

2. 電話

一、電話取扱局所

區別	電話局		郵便局		電信局		合計	
	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話
一等局	—	—	—	—	—	—	—	—
二等局	—	—	—	—	—	—	—	—
三等局	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	三三三	三五五	一七一	—	—	七
合計	—	—	三三三	三五五	一七一	—	—	七

昭和十四年度末現在

二、電話線路

昭和十四年度末現在

四、電話利用狀況

加入者數	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度增減(△)數	同上割合
	二四、四六六	二〇、七五五	一、七〇一	八二・〇％

三、電話加入狀況

區別	線路延長		合計
	架空裸線	架空ケーブル	
區	—	—	—
市外	—	—	—
市内	二〇、四六五軒	四五、〇六七軒	六五、五三二軒
合計	二〇、四六五軒	四五、〇六七軒	六五、五三二軒

區別	電話回線		合計
	實線	重信線	
區	—	—	—
市外	—	—	—
市内	一一、五〇三軒	五〇、五三三軒	六二、〇三六軒
合計	一一、五〇三軒	五〇、五三三軒	六二、〇三六軒

發		信		料		合		計	
區	別	有	無	料	無	料	合	計	計
イ、發着中繼信別通數(内外電報)									
		一、三五三、四〇〇				三七五、五九九			一、六二八、〇一九

二、電報利用狀況

昭和十四年度

(備考) 有線局所のみにして無線局所を含まず

電電電特普 計信話信 取取定通 扱扱局局 所所局局	區別		電信		取扱		取扱		計	
	集配局	無集配局	郵便局	計	取扱所	計	計	計	計	
	八	一	五	五	〇	〇	九	六	五	二
										二
										二
										五
										六
										五

一、電信取扱局所

昭和十四年度末現在

1. 電 信

③ 樺太電氣通信

聽取者總數 人口千人當聽取者數	區別		本島		合		計	
	内地	人	人	人	合	計	計	計
		三五、四九四		一六、八〇二		五二、二九六		五二、二九六
		二四・九		三・二		二八・一		二八・一

3. 放送無線電話

昭和十四年度末現在

區別	昭和十四年度		昭和十三年度		對前年度增減(△)數		同上割合		一加入當平均通話數	
	市内通話數	市外通話數	市内通話數	市外通話數	對前年度增減(△)數	同上割合	同上割合	同上割合	一箇年	一日
	一四三、九六二、二六七	四、〇三三、四九三	一三六、三三三、六六四	三、五九六、五四〇	七、五九九、七〇三	四七六、九五三	〇・六割	一・三割	六、四〇七	一八
電話收入	昭和十四年度		昭和十三年度		對前年度增減(△)		同上割合		同上割合	
	四、六六七、二七 ^四		四、四四〇、〇五 ^四		二二七、二二 ^四		五・三割		五・三割	

五、電話收入狀況

科目別	昭和十四年度		昭和十三年度		對前年度増減(△)額	同上割合
	金額	割合	金額	割合		
切手電報料	488,817		389,497		99,320	25.5%
内國電報料	488,647		389,339		99,308	25.5%
外國電報料	151		328		△177	△4.5%
電信收入	184,554		127,733		56,821	44.5%
内國電信料	184,495		127,499		56,996	44.6%
外國電信料	59		234		△175	△4.4%
外電報費納付金	40		40		0	0%
請願電信雜計	673,371		527,250		146,121	30.0%
合計	1,153,430		824,487		328,943	40.0%

三、電信收入狀況(調定額)

計	昭和十四年度		昭和十三年度		對前年度増減(△)額	同上割合
	金額	割合	金額	割合		
二月	82,428		79,599		2,829	4.0%
三月	113,071		120,877		△7,806	△6.4%
合計	1,153,430		824,487		328,943	40.0%

月別	發信		着信		合計
	有料	無料	有料	無料	
昭和十四年四月	210,299	36,543	103,358	26,184	313,743
五月	27,849	33,738	19,771	27,709	47,550
六月	99,999	29,533	92,333	33,779	126,112
七月	107,330	32,697	99,152	26,722	125,874
八月	110,990	38,580	105,477	33,533	144,010
九月	104,152	29,927	98,474	27,210	125,684
十月	109,897	28,078	103,156	29,474	132,630
十一月	108,354	29,545	100,760	29,860	130,620
十二月	111,010	39,656	106,243	35,750	141,993
同十五年一月	76,260	24,707	75,067	25,666	101,733
合計	1,153,430	375,999	824,487	273,488	1,198,975

(備考) 人口十人當通數(内外有料發信通數)は四・六通なり
昭和十四年度末現在

2. 電 話

一、電話取扱局所

昭和十四年度末現在

區 別	郵便局		電信局		取扱所		合 計	
	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話	交換及通話	通話
普通局	五	五					五	五
特信局								
電取局								
公衆電話所	五						五	
計	五	五					五	五

二、電話加入状況

昭和十四年度末現在

加入者數	加入者數		計	同中特別加入	
	單獨	共同		區域內	區域外
六六七 (三二)	七		六六七 (三二)	一四	一五

(備考)

- 一、括弧内數字は無料加入の再掲とす
 二、加入者數中一級局(加入者數八〇〇以上にして二局あり)加入者數は一、九九八、二級局(加入者數四〇〇以上にして三局あり)加入者數は一、七七二とす

口、電話開通申請狀況

區 別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度増減(△)數
主要局特別受理申請數	三八	三五九	△
其の他の局計	四七	三六	△
計	六五	七五	△

(備考)

主要局とは豊原、大泊、眞岡、數香、惠須取とし、設備費は各二四〇圓(一、二級局)とす

三、電話利用狀況

昭和十四年度

區 別	市内通話		市外通話	
	加入者相互間	非加入者	有加入者	非加入者
通話數	三七、九〇、〇五五	七、九七九	一、四〇、一七七	三三、七、三三
				一、四、七、四四

(備考)

市外通話發信中には島外通話七六、一三七を含む

合	電費請	話納願	雜付電	計收金話
	一、四五五、二八九	二、二〇七	一	
	一、二八三、二七七	一、二六四		
	二、七〇、〇三三	一、〇三三		
	二、三三	八、九六		

四、電話收入狀況（調定額）

科目別	昭和十四年度	昭和十三年度	對前年度增減(△)額	同上割合
電話設備費	三、四七二	四、七六三	△ 九、〇九三	二・〇八
電話線設備費	三、〇三六	四、四八七	△ 九、四五二	二・二七
料專用電話設備料	六三五	二七六	三五九	二・〇〇
切手收	一九、五四	一六六、二九三	三三、三三一	二・〇〇
市内通話料	三、六〇三	三、三六	二八七	〇・八
市外通話料	一七、〇四四	一四三、五四四	三三、五〇〇	二・三三
內市外通話料	二、二五三	二、〇三三	二二九	〇・九
譯名義變更料	一六、七三五	一、七、〇〇〇	六七五	〇・九
電話機移轉料	一、三三、〇九四	九七三、三二	二四八、八七三	二・五
市内電話料	四〇〇、二一八	三八五、一九七	一四、九二一	〇・三九
市外電話料	八〇七、二一九	五七六、二六四	二三〇、九五五	四・〇九
專用國電料	四、〇三九	二、四八八	一、五五一	六・三三
公衆電話料	六、三七六	五、九三三	四四三	〇・七五
市内電話料	三、八三五	三、五九九	二六六	〇・七
內市外通話料	二、五五一	二、三五四	一七	〇・七
加外通話料	一、三三五	一、二七五	四〇	〇・三三

三、滿蒙支電氣通信統計

區別	同線數
單印信字	七
單音響	三九
二音響	三
二自動	三
現二波重	三
刷自動信印	四
刷自動二重印	一四
結單信合	三
用電信專	四
絡無線	七六
電話線	三三
合計	五五七

二、電信回線

昭和十五年三月末現在

區別	局所數	直轄		委託		合計
		電報局	電話局	電報局	電話局	
電報局	二四	八	三九	三	三三	三〇六
電話局	二四	三	三	三	九	六
合計	四八	一一	四二	六	四九	七九六

一、電信取扱局所

昭和十五年三月末現在

1. 電信

① 滿洲電氣通信

內容

- ① 滿洲電氣通信
- ② 蒙疆電氣通信
- ③ 華北電氣通信
- ④ 華中電氣通信

區別	電信	電話	放送	技術	總務	經理、需品	合計
參事	三	一	五	四	三	七	四二
副參事	一五	一〇	八	三〇	四二	八	一三三
甲職員及準職員	三、三三三	二、九四三	五九五	四三三	七二	三九	八、三八三
職工及工手	一八四	一、四六二	八六	六〇	五	一	二、三五七
配達手	八七四	一	一	一	一	一	八七四
其他	三四〇	四〇	二〇	一七	一五	一	三九八
合計	四、六四九	四、四五六	九〇四	一、一〇三	一、〇〇一	六三	一三、七四七

三、電信從事員 (電話從事員をも含む)

昭和十四年十二月末現在

四、電報利用狀況

イ、發著中繼信別通數

昭和十五年三月分

區別	發料		信料		著料		信料		中繼信		合計
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	
滿洲	七三、六五五	一八九、八六六	一、三三四、三六六	二八、四六四	一、三三三、九七二	二、一三四、〇三七	三、九四三、四四四	四、七九三、三七五	一、七四五、九三六	一、四〇〇、六六八	二、六六、九九七
日內	四三、八四五	一、三三四、三六六	三六、八九四	七、四三三	六三、四三五	一、四〇〇、六六八	二、一三四、〇三七	三、九四三、四四四	一、七四五、九三六	一、四〇〇、六六八	二、六六、九九七
國際	五六、六四四	七、三五〇	六三、八九四	七、四三三	六三、四三五	一、四〇〇、六六八	二、一三四、〇三七	三、九四三、四四四	一、七四五、九三六	一、四〇〇、六六八	二、六六、九九七
爲替	七二、四五四	一	七二、四五四	一	七二、四五四	一	七二、四五四	一	七二、四五四	一	七二、四五四
合計	一、三二、五九八	一、九七、二六	一、四七九、七二四	一、二七三、五	一、三九九、〇三八	二、二七四、七九五	五、一五三、四七五	六、〇〇〇、〇〇〇	一、三二、五九八	一、九七、二六	一、四七九、七二四
昭和十四年四月	九六、九三〇	一四、七三九	一、〇八、九〇八	九〇六、八八五	一、〇八、九〇八	一、〇八、九〇八	一、〇八、九〇八	一、〇八、九〇八	九六、九三〇	一四、七三九	一、〇八、九〇八
五月	一〇八、九〇八	一四、七三九	一〇八、九〇八	九〇六、八八五	一〇八、九〇八	一〇八、九〇八	一〇八、九〇八	一〇八、九〇八	一〇八、九〇八	一四、七三九	一〇八、九〇八
六月	八九六、三三五	一四、七三九	一三五、〇〇三	八四三、〇五七	一六〇、八七三	一六〇、八七三	一六〇、八七三	一六〇、八七三	八九六、三三五	一四、七三九	一三五、〇〇三
七月	九六四、三六七	一五三、八九七	一五三、八九七	八八八、八八六	一五三、八九七	一五三、八九七	一五三、八九七	一五三、八九七	九六四、三六七	一五三、八九七	一五三、八九七
八月	一、〇七三、三八一	一六七、三五三	一六七、三五三	九七、七三二	一六七、三五三	一六七、三五三	一六七、三五三	一六七、三五三	一、〇七三、三八一	一六七、三五三	一六七、三五三
九月	一、〇四五、一五三	一五四、四四四	一五四、四四四	九五、九四三	一五四、四四四	一五四、四四四	一五四、四四四	一五四、四四四	一、〇四五、一五三	一五四、四四四	一五四、四四四
十月	一、二四、〇三六	一五八、七九四	一五八、七九四	一〇〇、九七六	一五八、七九四	一五八、七九四	一五八、七九四	一五八、七九四	一、二四、〇三六	一五八、七九四	一五八、七九四
十一月	一、〇三三、五五七	一四八、〇六五	一四八、〇六五	九五、九八三	一四八、〇六五	一四八、〇六五	一四八、〇六五	一四八、〇六五	一、〇三三、五五七	一四八、〇六五	一四八、〇六五
十二月	一、三〇六、六八九	一九四、六五七	一九四、六五七	一、二〇〇、九四六	一九四、六五七	一九四、六五七	一九四、六五七	一九四、六五七	一、三〇六、六八九	一九四、六五七	一九四、六五七
昭和十五年一月	一、〇三八、九三一	一六三、四九五	一六三、四九五	九三八、五九九	一六三、四九五	一六三、四九五	一六三、四九五	一六三、四九五	一、〇三八、九三一	一六三、四九五	一六三、四九五
二月	一、〇一一、八九七	一五二、五五一	一五二、五五一	九〇四、五九〇	一五二、五五一	一五二、五五一	一五二、五五一	一五二、五五一	一、〇一一、八九七	一五二、五五一	一五二、五五一
三月	一、三二二、五九八	一九七、二六	一九七、二六	一、一七三、一五	一九七、二六	一九七、二六	一九七、二六	一九七、二六	一、三二二、五九八	一九七、二六	一九七、二六
合計	一三、七〇、六七三	一、九〇九、三五	一、九〇九、三五	一、一五八、五三三	二、二五五、五三	二、二五五、五三	二、二五五、五三	二、二五五、五三	一三、七〇、六七三	一、九〇九、三五	一、九〇九、三五

(備考) 國內日滿國際爲替の各電報總數とす

五、電信收入狀況

(自昭和十四年四月至昭和十五年三月)

金額	區別	電報料			雜收入	合計
		滿洲內	日滿	國際		
四、六九、〇三九 ^円						
二、八三、五五〇 ^円						
二、〇五、六六三 ^円						
九八五、二四三 ^円						
二八、一八三 ^円						
九九七、四三五 ^円						

2. 電話

一、電話取扱局所

昭和十五年三月末現在

局所數	區別	直轄			委託			合計
		電話局	電報局	通話所	電報電話取扱所	電報通話取扱所	電話通話取扱所	
三三								
七〇								
三三								
一								
三四								
二								
九三								
二								
六七								
一八四								
四九八								

二、電話回線

昭和十五年三月末現在

回線數	區別	實用回線			雙信線			重信線			搬送線			合計
		電信電話	實回線	共用線	雙信線	重信線	搬送線	合計						
三三														
四三														
七														
二七														
八														
六二														
七五														

三、電話加入者數

昭和十五年三月末現在

加入者數	區別	日人			外國人			合計
		滿洲	日	國際	外國人	合計		
五、七六								
三、四五								
一、二四								
九四、三五								

區別	金額	區別	金額
1. 通 加入者發信料	九八三、九九、三六	5. 加 入 市 加入申込登記料	一、九〇一、三九
公衆電話發信外	九三九、四〇〇、二三	使 架 加入申込登記料	四、八七三、〇〇
市 市 局 發 信 外	五、八〇四、六五	基 本 料	九三九、三六、〇三
市 市 局 發 信 外	四、五三三、九〇	均 一 料	一四三、九七〇、六〇
市 市 局 發 信 外	一、二八〇、七五	附 加 料	四六八、六〇三、八九
市 市 局 發 信 外	三六、七七八、二八	移 轉 料	三二七、七四一、五四
市 市 局 發 信 外	二五四、〇五	其 他 料	一四六、〇五七、〇二
市 市 局 發 信 外	三八、四八四、三三	專 用 電 話	四三、五〇五、五〇
市 市 局 發 信 外	四、二三五、六八	市 市 電 話	一四、九三三、三四
市 市 局 發 信 外	一、四六八、二九	市 市 電 話	一四、六九三、〇九
市 市 局 發 信 外	六、九五〇、三四	市 市 電 話	二、〇六四、一二
市 市 局 發 信 外	五、〇四七、九〇	市 市 電 話	一三、六八八、九七
市 市 局 發 信 外	八、九〇	市 市 電 話	六五一、五四
市 市 局 發 信 外	五、〇三九、〇〇	市 市 電 話	三、五八〇、〇〇
市 市 局 發 信 外	一、九〇二、三四	市 市 電 話	二、二〇〇、五九七、〇九
市 市 局 發 信 外	九五	市 市 電 話	

四、電話利用狀況

月 別	市内電話		市内通話發信		市外通話發信		無 料
	話呼數	加入者	公衆電話	通話局所	加入者	公衆電話	
昭和十四年	三、二五〇、三三	一、六八三	三三、三五五	四四七、五七七	一〇、七六一	四、四七六	六、八五四
四月	一、八三三、六七四	四二一	四五、五四	四一、五八八	四、四七六	一、七六一	七、九五八
五月	一、九一三、三〇八	四四七	五九、八五六	二、五八三	二八四、九五五	三、六一	八、二九四
六月	一、八三七、五四八	五九三	六三、九四	三、八八七	三九四、九三	一九四九	七、三三九
七月	一、七三三、三七一	五三七	六五、七一	三、六三七	四一七、七七	二、〇九三	九、八〇四
八月	二、一〇〇、七〇	四〇五	六八、六四	三、〇八三	四四六、一六五	一、七四五	九、九七八
九月	一、三三〇、六七	三九九	五九、六九五	二、三三七	三三〇、七六	一、〇三八	一〇、四一八
十月	二、〇七五、九四三	四六五	六七、九四三	三、六二八	五〇八、七〇六	一、三六三	八、九四三
十一月	二、六八八、三九九	五〇八	八九、一〇九	五、二六六	六四四、七七八	一、六八一	八、九四三
十二月	一、九四三、六四〇	五二一	七三、三四八	四、八三九	四六九、七四八	一、一八九	八、一〇六
昭和十五年	一、八五三、八二七	六〇〇	七四、八七〇	三、八〇五	四八八、四九九	一、三七九	七、二七七
一月	二、一三三、九七三	五二一	九〇、二八四	四、九五二	五〇〇、三九一	二、七三五	八、一四三
二月	三、六三三、三三	七〇九	七九〇、一三三	三八、九二五	五、四七五、三三	三、一七〇	一〇、九九七
計							

(備考)

市内電話接續度數 一八、三九六、七三七、著信通話五、五一九、〇五八、指定通話一〇五、七九四を含まず

五、電話收入狀況

昭和十五年三月分

3. 放送無線電話

一、聽取無線電話施設狀況

昭和十五年三月末現在

區別	聽取者數
日本内地人	一三六、三三二
朝鮮人	四、二九六
滿人	二六、四三九
外國人	二、七三三
計	一四九、七九九
放送局	一五

二、放送無線電話收入狀況

(自昭和十四年四月至昭和十五年三月)

區別	聽取料	廣告料	受信機販買代	計
金額	二、三〇〇、八五七・七	一三三、六八七・四	五、三五六、二四四・三	七、七五三、七八八・三

(備考) 廣告料中には昭和十五年三月分を含まず

② 蒙疆電氣通信

一、電信電話取扱局所

昭和十五年三月末現在

局別	局數	公衆電報取扱郵傳局		警備用無通信所	電話取扱郵傳局		放送局		
		集配局	無集配局		交換及通話	通話			
計	三三	三三	三三	四五	三四	八	一〇	一八	一

二、市外電信電話回線

昭和十五年三月末現在

區別	硬鐵線	銅線	送線	計	線路標準架渉條數			計	
					大線路	中線路	小線路		
雙撥鐵硬	一、八七〇	一、四三七	五八〇	一、八二	四、〇五九	一、八二	一、二七三	二、三三六	一七、〇一〇
銅線	一、八七〇	一、四三七	五八〇	一、八二	四、〇五九	一、八二	一、二七三	二、三三六	一七、〇一〇
送線	一、八七〇	一、四三七	五八〇	一、八二	四、〇五九	一、八二	一、二七三	二、三三六	一七、〇一〇
計	一、八七〇	一、四三七	五八〇	一、八二	四、〇五九	一、八二	一、二七三	二、三三六	一七、〇一〇

(備考)

線路標準架渉條數は大線路三六條、中線路一六條、小線路三條とす

三、電信電話従事員

昭和十五年三月末現在

五、電話加入者數

昭和十五年三月末現在

加入者數	區別	料			合計
		有	無	料	
二、一〇五					
一三七					
三二四					
七〇五					
一、〇七五					
三、二六三					

六、電話利用狀況(市外通話發信度數)

昭和十五年三月分

通話度數	區別	料				合計
		有	無	料	料	
一〇、二七四						
五、九二一						
三、〇三三						
三、四八七						
四〇、六九四						
五〇、六九四						

七、電話收入狀況

昭和十四年度

電話收入	區別	料							合計
		市外	電報	移轉	架設	呼出	通話	其他	
二九、七三〇									
一七、一四〇									
八、六六五									
八四、三四七									
一、七三三									
六五									
八、七九九									
四〇、三六六									

③ 華北電氣通信

1. 電信

一、電報取扱局處

昭和十五年三月末現在

局處數	區別	電報							合計
		電報總局	電報總局	電報局	同分局	電報局	電報分局	電報發處	
一									
三									
四三									
一									
二									
八									
一五									
一									
一									
八二									

二、電信回線

昭和十五年三月末現在

回線數	區別	回線					合計
		實回線	撤送式	雙結式	海底線	實線回線	
三							
一							
七							
四							
四							
九三							

三、電信從事員(電話從事員をも含む)

昭和十五年三月末現在

月別	國內		國外		合計		國內
	有線	無線	有線	無線	有線	無線	
昭和十四年四月	一三三,四三九	六〇,〇六一	三三,七四九	二,七九六	三三,〇三九	二〇,六〇〇	一三四,九二五
五月	一二五,八九〇	六四,三三九	三三,三六八	三,一九五	三三,九四二	二二,六〇一	一三九,一四九
六月	一二五,三六八	五八,二九〇	二七,〇〇三	三,〇八二	三〇,八七二	二〇,二二四	一三〇,四四四
七月	一三一,九七三	六三,三三四	二七,〇〇四	二,八九九	二九,〇三三	二二,二七七	一三六,九一五
八月	一三六,一四三	七一,六五七	二八,九四三	二,三三三	二九,五三九	二五,四九六	一四四,六三二
九月	一八八,九三二	六〇,三三三	二五,九一五	二,〇三三	二八,〇三三	二二,三三五	一四四,一七二
十月	一三九,二二三	六三,三四四	二八,七〇三	二,七七四	二九,〇六四	二二,四七三	一四四,一七二
十一月	一三七,一九〇	六五,六〇九	二七,〇五八	三,四〇二	二八,〇六六	二二,〇〇六	一四一,二七五

(其の1)

四、電報利用狀況

(備考) 其の他とは製本手、集金手、印刷手、信使、給仕、運轉手、倉庫手、木工手、煖房手、雜役手、囑託、監視員、警備員の合計とす

計	其他	其
日華	日華	日華
八〇	一,二八七	四三
二八八	一,五七七	六
一八二	三〇八	一九九
三五九	八三	五
六	三	三
六九	一,二八七	六
五	五	三
一九六	四,三九九	八六

區別	電信	電話	共通	本社	社用	工務	營業	合計
配達手	八〇							八〇
(含見習員)	三〇							三〇
工務員		二七六						二七六
技術員								
事務員								
事務員系								
事務員								
職員								
副參事								
參事								
合計	一一〇	二七六	四五元	一六	二	一	一	一三六

月別	發信			報料			中繼信總計	國內
	國內	華日	華滿	國際	爲替	小計		
昭和十五年十二月	一七,〇六八	八,九四八	三,四六八	三,九三〇	一四,八九七	三,〇〇一	三三,九四〇	一七一,二九〇
昭和十五年一月	一五,〇四四	七,一四四	二,八六六	三,八二一	八,四六七	二,六四一	二八,三三八	一五三,九三〇
二月	一四,九〇四	七,一九三	三,〇四四	三,五五四	九,四三四	二,五九一	二六,六五三	一四五,六九六
三月	一九,二九八	八,九四八	四,〇七八	四,〇〇三	一〇,六三三	三,三七四	三三,二二七	一九三,一〇八
計	一,六九三,三四九	八二七,五七九	三六四,五二八	三七,七四〇	八七,九三三	三,〇一〇,一七八	二九九,九三九	一,七三四,一七三

(其の二)

月別	著信			電料			中繼信總計	國內
	華日	華滿	國際	爲替	小計	無料		
昭和十四年四月	五,五〇〇	三,三五〇	三,二九三	七,八七	二二,九九四	三,三五三	二六,二七六	六七,二八七
五月	五,四七三	三,七九〇	三,三〇一	九,四三	二二,〇六六	三,八四九	二四,五〇五	七五,九七六
六月	四,八六七	二,八五三	三,四〇五	八,六一	二〇,一九〇	三,六八五	二三,四七五	六八,四九六
七月	五〇,八五一	二七,三六九	三,一六	八,五九	二九,〇〇〇	二,四四〇	二四,四四〇	七〇,三三二
八月	五,七八	二,八三八	二,七三六	九,八三	二二,四四五	二,八八一	二六,五三六	七三,四三三
九月	四九,一〇〇	二五,七七七	二,四四四	八,八九	二〇,九六六	二,四〇八	二三,〇三三	六六,八三二
十月	五,〇五九	二,八六三	二,七九一	八,九一	二二,八五五	二,五八四	二四,四三三	七四〇,九三二
十一月	五,〇六一	二,七六一	二,八七九	一,〇一六	三三,〇九二	二,六一五	三五,二〇七	七四四,五二九
十二月	六三,〇四六	三一,五三三	三,二九〇	一,三三六	二七,〇三四	三,六三六	三〇,七三〇	九四二,七〇三

五、電信收入狀況

昭和十四年度

昭十五年一月	發信			報料			中繼信總計	國內
	國內	華日	華滿	國際	爲替	小計		
一月	五,一五四	二,一九〇	二,七九七	九,七	二二,〇一八	三,〇一一	二七,〇一九	八五,六七五
二月	六〇,〇〇〇	二九,四六八	二,六九〇	一,〇〇三	三三,八八九	二,八七五	三六,六四三	七九六,八四八
三月	七四,九四五	四〇,五六六	三,〇四三	一,一五二	三四,八三三	三,六五四	三五,一三六	一,〇三四,八四九
計	六七五,七四	三六一,四五七	三五,七七三	一一,五八四	一,八八七〇一	三三一,四〇〇	二,一五〇,一〇一	九,二六七,九〇八

區別	電信收入		合計
	國內電報料	華日電報料	
國內電報料	二,六四三,八四九	一,七七五,五四	六,四七九,〇九三
華日電報料	一,七五五,五四	四八四,六八三	一〇三,六〇六
華滿電報料	一,三九,五七	一,五三,六三	一〇三,六〇六
國際電報料	一,三九,五七	一,五三,六三	一〇三,六〇六
爲替電報料	一,三九,五七	一,五三,六三	一〇三,六〇六
手數電報料	一,三九,五七	一,五三,六三	一〇三,六〇六
雜收入	一,三九,五七	一,五三,六三	一〇三,六〇六
合計	六,四七九,〇九三	一〇三,六〇六	六,四七九,〇九三

④ 華中電氣通信

1. 電信

一、電報取扱局處

昭和十五年三月末現在

局處數	電報局	電報電話局	電話總局	電報收發處	電報收報處	無線取扱所	合計
一六							
五							
一							
一							
三							
五							
四九							

二、電信回線

昭和十五年三月末現在

區別	實回線	雙信線	無線回線	合計
區別				
回線數	九	三	三七	元

三、電信従事員（電話従事員をも含む）

昭和十五年三月末現在

業務關係	區別	日人	華人	外國人	合計
業務關係	日人	五三			
	華人		八七		
	外國人			一四	
	合計				一、三九七

技術關係	合計
技術關係	三八〇 八九三
	一、三二一
	二、二八

四、電報利用狀況

昭和十五年三月分

區別	有料		計	無料		合計
	内國	外國		内國	外國	
發信	一四〇、六三五	四、〇七六	一四四、七一一	一三、九〇六	一五八、六一七	
著信	一三七、八七四	五、四五三	一三三、三二七	一五、五四六	一四八、八七三	
中繼信	二六八、五九九	九、五九九	二七八、〇三八	二九、四五三	三〇七、四九〇	
合計					三三二、七三三	

五、電信收入狀況

昭和十五年三月分

種目別	圓收入		元收入		圓合計
	圓收入	元收入	元收入	圓合計	
内國電報料	一七八、八九九・九四	一二、三七・英	八六、四九・六六	二六五、三九・六〇	
外國電報料	五、四三・三八	三六、八四・八六	一七四、四九・八一	一七九、九二・一九	
電報雜收	六、一七・二三	二、四三・一五	一、八七・八一	七、九四・九四	
計	一九〇、四三〇・四五	三二、六四・七〇	二六三、八〇・二八	四五四、三三・七三	

(備考)

一、現金收入とす

二、換算率は一圓に付一元三角とす

2. 電 話

一、電話取扱局處

昭和十五年三月末現在

區別	電話總局	電報局	電話局	電話分局	通話處	電報局	電報局	電報局	電報局	計
局處數	一	二	三	五	四	一	一	一	一	一七
通話事務取扱	二	三	五	四	五	一	一	一	一	二〇

二、電話回線

昭和十五年三月末現在

區別	實回線	搬送回線	無線回線	計
回線數	七	四	一	三

三、電話加入者數

昭和十五年三月末現在

區別	日人	華人	外國人	計	無料	合計
加入者數	五,三〇八	二,八六八	四	八,一八〇	二八八	八,四六八

四、電話利用狀況 (市外通話數)

昭和十五年三月分

區別	通話度數	課金時數
著發計	六,四八九	一〇,四六五
信信	九,三六六	一四,九八八
計	一五,八五五	二五,四五三

(備考)

一、上海電話總局取扱のものとする
二、華日無線電話通話數に付ては内地電氣通信日華通話の項(頁)参照

五、電話收入狀況

昭和十五年三月分

科目別	圓收入	元收入	元を圓に換算せる額	圓合計
電話架設料	二,七〇八・五二			二,七〇八・五二
市内電話料	五,〇九三・三六	三,七〇〇	二四三・八五	五,三三七・二一
市外電話料	一六,三〇二・六五	一,一九・八一	九,九八五	一六,四〇二・五〇
同業交互計算收入		一〇,三三三・九〇	七,四九四・二五	七,四九四・二五
公衆電話料	三,三三五・〇五			三,三三五・〇五
移轉電更料	一,四四五・〇〇			一,四四五・〇〇
外國電話料	三,三五〇・五〇			三,三五〇・五〇
同業交互計算收入		二,一三三・一五	八,六三三・四三	八,六三三・四三
專用電話料	四,五七〇			四,五七〇
電話雜收	二,三五・九三			二,三五・九三
合計	九,八九三・六九	三三,〇二一・八六	一六,九三五・二七	二六,八八七・九六

(備考) 一、現金收入とす

二、換算率は一圓に付一元三角とす

四、外國電氣通信統計

國名	官、民の別	局所數	面積	一局所當平均人口	一局當人口に依る普及順位
亞細亞洲	官	一、六六九	三、八〇〇 <small>平方千米</small>	六、一八九	一〇
日本(内地のみ)	官	—	—	—	—
支那	官	一〇、〇六一	三、九七三	三、八二〇	—
英領印度	官民	一、〇二四	一、七三三	五、四三三	—
佛領印度支那	官	五三三	一、三八九	四、四三三	—
歐洲	官	—	—	—	—
英吉利	官	一四、〇〇六	一七、六	三、三九〇	三
獨逸	官	六、六〇五	八、五	一、一三三	—
佛蘭西	官	四〇、五五五	六、七	一、三二二	—
伊太利	官	一〇、九七	三、八	三、九三六	—
蘇聯	官	—	—	—	—

1. 電 信

① 西曆一九三八年統計

イ、有線電信局所

一、電信局所普及狀況

一九三八年度末現在

内 容

① 西曆一九三八年統計

1. 電 信
2. 電 話
3. 放送無線電話

② 累年統計 (自西曆一九三四年至西曆一九三八年)

1. 電 信
2. 電 話
3. 放送無線電話

國名	官、民の別	局所數	面積	一局所當平均人口	一局當人口に依る普及順位
白 耳 義	官	一、六六九	一八、一	四、九六五	一九
和 蘭	官	二、二七七	一四、四	三、八三三	一六
瑞 典	官	四、二六六	一〇七、八	一、五二五	一八
瑞 士	官	四、二二一	七六、五	七〇七	一八
諸 威	官	一、〇四八	四三、三	三、六四八	一五
丁 抹	官	三、八九四	一〇、六	一、〇七三	一四
瑞 西	官	八八九	一〇三、七	七、六七八	一三
葡 牙	官	三、〇九二	三三、〇	三、二七〇	一三
洪 蘭	官	五三六	七四、四	七、一五四	一三
芬 蘭	官	一、二五九	六〇、八	二、五五六	一三
愛 蘭	官	六、一〇七	二二、三	一、二六四	一四
希 臘	官	五、七六八	一六六、四	三、四三四	一四
ル マ	官	六、六六	一一九、四	七、四三九	一三
ブ ル	官	二、一五六	三二、一五	二、五六九	一〇
ユ ー	官	八三七	三六、三	一九、〇〇三	一〇
ア ー	官	二、七三二	二八七、二	四、七七九	一八
メ 加	官	二、〇二〇	九七四、八	九、六四三	一八

國名	官、民の別	局所數	面積	一局所當平均人口	一局當人口に依る普及順位
南 亞 米 利 加 洲	官	四、三〇八	六四八、三	三、〇〇八	二
亞 爾 然 丁	官	一、九三七	八三、二	七三九	一
智 利	官	一、九七五	八三、九	七七七	三
太 洋 洲	官				
新 西 蘭	官				

(備考) 一、局所數及面積、人口は國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國電信統計に依る
 二、官營、民營の區別欄は亞米利加電話電信會社發行の一九三九年世界電話電信統計に依る
 三、普及順位は本表に掲載せるものにつき便宜設けたるものとす

口、無線電信局所

一九三八年度末現在

國別	陸上局	海上局	航空局	計局	船舶局	移動局	航空機局	計局	其他	合計	順位
亞 細 亞 洲	三三			三三	一、八三八	四〇		一、八七八	三	一、九八八	三
日 本 (内地のみ)	一〇			一〇	一〇九	一		一一〇	一	二〇九	一
支 那	九			九	一八			二〇	一	二九	二
佛 領 印 度 支 那	二			二	一〇九	一		一一〇	一	一二一	二
歐 羅 巴 洲	二九			二九	四、七六六	三三		五、一〇〇	七	五、二四一	一
英 吉 利 亞	二			二	一、二四四	三		一、二四七	一	一、九三三	二
獨 逸	三			三	四、七六六	三三		五、一〇〇	七	五、二四一	一

國 別	電 信 線 延 長	世界總數に對する百分率	電 信 線 當 百 平 方 千 米	電 信 線 當 百 人 口	電 信 線 當 一 人 口 普 及 順 位
亞 細 亞 (内地のみ)	三、七四、九七〇	三・四六%	九、六	〇・五三	一、六
日 本	一、六〇、九三二	一・四九	一、五	〇・一八	一、六
支 那	五、八九、〇〇二	五・四四	一、五	〇・一八	一、六
英 領 印 度	三、一八、六	〇・二八	二	〇・〇五	一、六

二、電信線普及狀況

一九三八年年度末現在

(備考)

一、局所數は國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國無線通信統計に依る
 二、普及順位は本表に掲載せるもののみにつき便宜設けたるものとす

國 別	電 信 線 延 長	世界總數に對する百分率	電 信 線 當 百 平 方 千 米	電 信 線 當 百 人 口	電 信 線 當 一 人 口 普 及 順 位
アメリカ合衆國	三、四八、一五〇	四・〇五六	一、二九五	一、三三三	七、三九四
カナダ	一、六四、一〇〇	一、九二	五、三〇	一、七三	九、三〇
メキシコ	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇
南亞米利加洲	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇
アルゼンチン	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇
ブラジル	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇
太平洋諸邦	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇
ニューギランド	一、一六、一〇〇	一、二九	一、二九	一、七三	九、三〇

國 別	海 岸 局	陸 航 空 局	計 局	船 舶 局	移 航 空 機 動 局	計 局	其 他	合 計	順 位
佛 國	三、四	一、九	五、三	一、〇	七、三	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
伊 太 利 亞	一、九	一、〇	二、九	一、〇	三、九	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
白 耳 牙 蘭	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
和 蘭	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
瑞 典	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
瑞 士	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
丁 抹 威	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
芬 蘭	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
希 臘	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
愛 爾 蘭	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
ル マ ニ ア	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
ユ ー ゴ ス ラ ヴ ィ ア	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
ブ ル ガ リ ア	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
ア ル バ ニ ア	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
南 亞 洲	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六
北 亞 洲	一、〇	一、〇	二、〇	一、〇	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	九、六

信 電

國 別	電 信 線 延 長	世界總數に對する百分率	電 百 平 方 千 當 信 方 料 線 當	電 人 口 百 人 當 信 線 當	人 口 當 及 順 位 依
其 他	一、五七、八九六	三・五二	一	一	一
歐 洲	三、七九、七九八	一四・一九	一	一	一
英 國	三、八七、八四五	三・五八	一	〇・八三	一
獨 逸	三、八一、四〇八	三・五三	一	〇・四八	一
佛 國	五、〇一、五三三	四・七一	一	一・〇四	一
伊 太 利 亞	四、四七、三九〇	四・一三	一	一・〇四	一
蘇 聯	九、六五、五八九	八・九一	一	一・〇四	一
白 俄 國	五、六、三三六	〇・五三	一	〇・六七	一
和 國	一、四、四八四	〇・二二	一	〇・二七	一
瑞 典	二、四、一四一	〇・三三	一	〇・三八	一
瑞 士	三、五、四〇五	〇・三三	一	〇・三三	一
丁 蘭	一、二、〇七〇	〇・一八	一	〇・四六	一
芬 蘭	一、九、三二二	〇・二二	一	〇・四三	一
匈 牙 利	二、八、九六八	〇・三二	一	〇・四三	一
葡 萄 牙	八、五、二九四	〇・七九	一	〇・八四	一
愛 爾 蘭	三、七、〇二四	〇・三三	一	一・一九	一
希 臘	五、九、五四五	〇・五五	一	〇・八四	一
希 羅 亞	七、八、五五六	〇・七三	一	〇・四〇	一
ア ー ジェント	九、六、五六六	〇・九	一	〇・二六	一

信 電

國 別	電 信 線 延 長	世界總數に對する百分率	電 百 平 方 千 當 信 方 料 線 當	電 人 口 百 人 當 信 線 當	人 口 當 及 順 位 依
ユ ー ゴ ス ラ ヴ ィ ア	九一、七三二	〇・八五	一	一	一
其 他	三、六、三三七	三・二一	一	一	一
亞 細 亞	三、六、六、九三五	三・三九	一	一	一
南 亞 細 亞	四、九、八八九	〇・四六	一	〇・四九	一
中 東	四、三、四三三	〇・四〇	一	〇・二七	一
北 亞 細 亞	三、七、〇、四三四	三・四七	一	二、八三	一
ア ー ジェント	五、八、九、〇〇九	五・四四	一	一	一
加 州	一、六、〇、九三二	一・四九	一	〇・八三	一
メ ン テ ー	八、六、〇、九八	〇・七九	一	一	一
其 他	四、五、三、七、四六三	四一・八九	一	一	一
南 美 洲	二、六、五、五三七	二・四五	一	二・〇五	一
ア ー ジェント	一、七、七、〇三五	一・六三	一	一	一
チ ー	四、八、二、七九	〇・四五	一	一	一
其 他	一、〇、三、八〇一	〇・九六	一	一	一
太 平 洋	五、四、六、四三	五・四九	一	一	一
新 西 蘭	一、七、三、一、九七	一・五九	一	二・四八	一
ア ー ジェント	三、三、七、七六	〇・三	一	二・一五	一

世界計	其計	國別	電信線延長	世界總數に對する百分率	百平方千米當	人口百人當	人口當に依る普及順位
10,833,494	6,437,430	電信線延長	6,437,430	0.06	電信線	78,477,560	人口當に依る普及順位
	222,430	電信線延長	222,430	1.96	電信線	78,477,560	人口當に依る普及順位
	10,833,494	電信線延長	10,833,494	100.00	電信線	78,477,560	人口當に依る普及順位

三、電報利用狀況

一九三八年度

國別	内國電報發信	外 國			合 計	人口十人當に依る順位
		發信	著信	中繼信		
亞細亞洲	76,054,491	1,133,080	1,203,889	87,103	2,433,071	78,477,560
支那	13,600,071	1,183,337	1,332,393	168,157	2,683,901	16,233,975
英領印度	933,240	275,257	338,436	—	633,683	1,535,933
佛領印度支那	1,123,870	99,866	96,994	84,543	281,433	1,464,293
歐羅巴洲	50,395,000	9,088,661	8,101,977	3,835,154	22,035,793	72,430,793
英吉利	47,990,400	3,719,000	3,938,000	858,000	8,555,000	26,495,400
獨逸	26,350,741	3,280,187	3,299,441	1,204,548	7,774,176	34,024,917
佛蘭西(アルゼリヤを含む)	35,330,866	1,784,788	1,939,629	226,880	3,831,297	29,261,383
佛蘭西(アルゼリヤを含む)	—	—	—	—	—	—
伊太利	—	—	—	—	—	—
ソ聯邦	—	—	—	—	—	—
亞細亞洲	—	—	—	—	—	—
支那	—	—	—	—	—	—
英領印度	—	—	—	—	—	—
佛領印度支那	—	—	—	—	—	—
歐羅巴洲	—	—	—	—	—	—
英吉利	—	—	—	—	—	—
獨逸	—	—	—	—	—	—
佛蘭西(アルゼリヤを含む)	—	—	—	—	—	—
佛蘭西(アルゼリヤを含む)	—	—	—	—	—	—
伊太利	—	—	—	—	—	—
ソ聯邦	—	—	—	—	—	—

國別	内國電報發信	發信	著信	中繼信	合 計	人口十人當に依る順位
白 耳 義	2,333,896	1,184,177	1,264,766	533,655	2,982,638	5,355,544
和 蘭	1,714,774	1,877,436	1,885,865	157,598	3,869,919	5,584,693
瑞 典	2,907,450	917,317	953,413	570,578	2,440,388	5,347,758
瑞 士	2,687,233	702,444	835,904	12,740	1,551,088	4,238,311
丁 抹 威	975,000	736,000	821,000	685,000	2,322,000	3,270,000
諾 威	518,653	1,068,960	1,131,689	355,505	2,426,154	2,944,806
瑞 士	2,161,319	283,058	324,540	597,598	2,758,917	2,788,917
瑞 士	2,047,643	391,124	374,739	108,221	874,074	2,922,726
瑞 士	3,344,948	326,463	351,013	351,157	933,634	1,258,582
芬 蘭	895,800	61,400	633,000	71,478	1,274,400	2,170,200
愛 爾 蘭	4,334,816	2,944,944	3,551,778	71,478	7,203,016	4,955,966
希 臘	3,848,648	333,805	349,936	71,478	7,033,741	4,553,389
希 臘	3,270,987	218,624	242,103	78,718	3,620,433	3,620,433
希 臘	6,753,193	267,336	280,054	1,285	7,300,867	7,300,867
希 臘	3,067,861	167,675	175,168	163,085	3,573,789	3,573,789
亞 弗 利 加 洲	6,277,833	45,380	47,284	—	6,940,496	6,940,496
南 亞 聯 邦	1,778,350	158,118	174,584	80,333	2,191,374	2,191,374
北 亞 弗 利 加 洲	190,821,538	—	—	—	190,821,538	190,821,538
南 亞 米 利 加 洲	15,149,920	20,695	336,933	178	15,587,726	7,899

國別	官民營別	局所		面積	人口	一人口に依る普及率
		交換局	公衆電話所			
亞細亞洲 日本	官	六、〇六六	一五、七二一	六三・一	一、九〇六	一九
日(内地のみ)	官	四七二	六三四	八、四八四・一	七、〇六二	二九
英領印度	官	三五九	六九〇	五、三〇四・六	一七三、〇七五	二八
英領印度支那	官	一五二	一五六	四、六三三・八	一五三、五七七	二七
歐羅巴洲	官	五、七二五	四九、五八	四三・〇	八、三〇九	一五
英吉利	官	一〇、〇〇七	九三、九〇九	五八・六	七、九六七	四四
獨逸	官	二八、二四三	四一、五四七	一、九・五	一、四八四	四
佛蘭西	官	四、八〇一	一八、一八三	六四・六	八、八四一	一七
伊太利	官	五三二	一、四七〇	五、七	一、五、六一七	三三
白蘭義	官	一、五四三	三、六五九	二・三	五、六五九	一一
和蘭	官	五、七九二	九、五九	七、五	一、〇八九	一一
瑞典	官	三、五五三	四、七九〇	九〇・八	八八	一
諸威典	官	一、九三三	五、六九七	三三・一	一、九八九	一
丁抹	官	九八二	五、八三三	四三・一	四、二七七	六
瑞西	官	五七	二、三三七	一七・三	一三、二〇三	二
葡荷	官					

2. 電話

一、電話局所普及状況

一九三八年度末現在

國別	内國電報	外國電報			合計	人口十人當り電信發數	人口十人當りに依る順位
		發信	著信	中繼信			
アルゼンチン	九、五八二、五七六	六三六、三三一	八六八、三五三	一、六八四、五〇三	二、二六七、〇七九	七・九	五
ブラジル							
智利							
太平洋	一六、九六五、七四六						
濠洲聯邦	五、三七八、八四八	三四四、七三七	三五、六三三	六〇〇、三五〇	六、〇三九、一九八	三六、三八	一
ニューギニア							
インド							

(備考)

- 一、國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國電信統計に依る。
- 二、普及順位は本表に掲載せるもののみにつき便宜設けたるものとす。

國別	官民替別	局所		面積	人口	及順位
		交換局	公衆電話所			
匈牙利	官	一、八六一	六、四五五	八、三三六	五、四三三	一〇
芬蘭	官	二、三七二	一、三三五	三、六九六	一、六二七	二
愛蘭	官	七、九八	一、四七九	二、二七七	三、七二七	七
希臘	官	四、四六	五、三三四	五、三六〇	一、五二、四五四	三六
ブルガリア	官	七、七五	二、二二	九、三三七	八、四〇〇	一六
スラヴニア	官	一、四三〇	一、六七一	三、一〇一	一〇、九三〇	一八
ルーマニア	官	一、二九三	一、六五〇	二、九四三	一四、九四二	三三
亞弗利加洲	民	一、四三〇	一、六七一	三、一〇一	一〇、九三〇	一八
南亞聯邦	官	一、二九三	一、六五〇	二、九四三	一四、九四二	三三
埃及	官	一、五四七	七、三三六	八、八八三	六、五二五	二二
北亞米利加洲	官	一、二六	五、七七	六、六三	一、六、九四五	二五
アメリカ	民	一、九、一五〇	一、	一九、一五〇	六、八二二	二三
南亞米利加洲	民	一、〇一八	一、三一一	二、三三九	一三、六〇五	二〇
亞爾然丁	民	二、三五	一、〇五三	一、二七八	二〇、七八五	二四
智利	民	六、二九二	一〇、五三三	一六、八三三	一、一、〇九六	九
太平洋	官	三、四八	三、一〇六	三、四五四	四、五三三	九
新西蘭	官	三、四八	三、一〇六	三、四五四	四、五三三	九

(備考) 一、國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國電話統計に依る
 二、普及順位は本表に掲載せるものみに付き便宜設けたるものとす

二、電話線普及状況

一九三八年度末現在

國別	電話線延長	世界總數に對する百分率	十平方新當	人口百人當	人口當に依る普及順位
日本(内地のみ)	九六五、五八九	〇・三四	一九二・五	五・四	一七
支那	七四〇、二八五	〇・二六	四九五・六	三・四	二〇
英領印度	四〇八、七六六	〇・一五	一七五・八	二・一	二七
英領印度	一、六九三、〇〇〇	〇・六〇	九〇・一	六・六	三
其の他	一一、六三五、三四七	四・一四	一、〇七、二	六・六	三
歐洲	二四、四一六、五六	八・六九	九九二・五	五・四	一七
英國	二九、〇四〇、〇八七	一〇・三四	四九五・六	三・四	二〇
獨逸	九、六八四、八五七	三・四五	一七五・八	二・一	二七
佛蘭西	二、七九三、七七一	〇・九九	九〇・一	六・六	三
伊太利	三、二八、六三〇	一・一五	一、〇七、二	六・六	三
蘇聯	三、二八、六三〇	一・一五	一、〇七、二	六・六	三
白蘭義邦	二、三三、九〇一	〇・七九	六七・七	二・五	二九
和蘭	四、九九六、九三三	一・七八	一一・三	七・九	二
瑞典	一、一八七、六七四	〇・四三	三六・八	四・〇	二二
諾威	二、四二三、九七二	〇・八六	五四・六	三・一	二五
丁抹西	二、五五〇、七六四	〇・九二	六一・七	三・七	二四

國別	電話線延長	世界總數に對する百分率	十平方千米當	人口百人當	人口當に依る普及
葡 萄 牙	三〇二、五五二	〇・二二	三三・八	四・四	三
洪 牙 利	七五、一五九	〇・〇七	七・七	七・四	一・八
芬 蘭	五三、四一八	〇・〇九	一三・四	一三・六	一・四
愛 蘭	三三、〇八五	〇・〇八	三・六	七・五	三・七
希 臘	二四、三九七	〇・〇九	一八・五	三・四	三
ア ル ガ リ ア	一五、一八二	〇・〇五	一三・一	二・二	三
ル マ ニ ア	六四、五五四	〇・三三	三・〇	三・四	三
ス ラ ヴ ゴ	二四六、二三五	〇・一九	九・九	一・六	六
其 他	六、一八一、三七九	二・二〇			
計	九五、〇〇三、六六六	三三・八			
亞 弗 利 加 洲	一、三三七、三四一	〇・四七	一〇・九	一三・三	三
南 亞 聯 邦	七六一、二〇六	〇・三七	三三・九	四・八	三
エ チ オ プ	六六六、二五六	〇・三四			
其 他	二、七四一、八〇三	〇・九八			
計					
北 ア メ リ カ 洲	一四九、四三四、八八八	五・一九	一九・四	一四・四	一
ア メ リ カ 合 衆 國	八、六八五、四七三	三・〇九			
加 奈 陀	一、〇一〇、六五〇	〇・六六			
メ キ シ コ	八二五、九三三	〇・三九			
其 他					

國別	回線數	百平方千米當	人口千人當	普及率	國別	回線數	百平方千米當	人口千人當	普及率
南 ア メ リ カ 洲	一五九、九三六、九三三		五六・九四						
亞 爾 然 丁	二、五七、五四五		〇・九二						
ブ ラ ジ ル	一、八五、三三七		〇・六五						
智 利	四九八、八八八		〇・一八						
其 他	八九九、六〇七		〇・三三						
計	五、七六一、三四七		二・〇五						
太 洋 洲	四、五五五、九七〇		一・六三						
濠 州 聯 邦	一、〇四一、二二七		〇・三七						
新 西 蘭	二四、三三三		〇・〇七						
其 他	五、八〇一、五八〇		〇・〇七						
計	二八〇、九〇三、六九七		一〇〇・〇〇						
世界總計									

(備考)

- 一、電話線長程及世界總數に對する百分率は亞米利加電話電信會社の一九三八年世界電話電信統計に依る(但し長程は哩程を一哩を一、六〇九三一四九九の割合にて換算せるものとす)
- 二、面積人口は電話局所の備考欄に同じ
- 三、普及順位は本表に掲載せるものみにつき便宜設けたるものとす

三、電話加入回線普及状況

一九三八年度末現在

國別	回線數	百平方千米當	人口千人當	普及率	國別	回線數	百平方千米當	人口千人當	普及率
亞 細 亞 洲	一、〇〇六、四九八		二六・二						
日 本	一、〇〇六、四九八		二六・二						
(内地のみ)									

國別	回線數	百平方千米當加入回線數	人口千人當加入回線數	人口當普及順位
支那	七〇、二五三	一・八	〇・二	九
英領印度	三五、七三三	一・九	〇・六	二九
佛領印度支那	五、六四七	〇・八	〇・三	二七
歐羅巴洲	二、〇四六、六九五	八三三・〇	四三・一	二八
英吉利	二、三九九、九九九	四〇四・四	二九・九	八
獨逸	一、〇〇一、二四七	一八・七	三三・九	三
佛蘭西	四三八、二四六	一四・三	一〇・三	四
伊太利	三三五、〇六七	一、〇四・九	三三・六	二
白耳義邦	三〇六、四六七	九三・八	三五・一	一〇
和蘭	六五五、七三二	一四六・一	一〇三・九	二
瑞典	一六七、七三〇	五三・〇	五七・七	七
丁抹威	三六五、〇四一	八三・五	九五・五	二
瑞西	二九五、七八三	七六・三	七〇・四	五
葡牙	五〇、一五二	五四・四	七三	二
洪牙利	一三三、七七五	二八・〇	二二	七
芬蘭	一五、三〇一	四〇・五	四〇・五	九
愛蘭	二六、五四四	三七・八	八・九	二〇
希臘	四〇、六九〇	三三・三	三・八	三七
希羅	五九、九〇〇	三四・三	三八	二八
ブルガリア	三三、〇三六	三三・三	三・八	二四
ルーマニア	六五、四〇五	三三・二	三・四	二五
亞非利加洲	一三三、七三〇	一〇・九	一三・三	二六
南亞及	四一、〇三五	二八・三	二・六	二六
北亞米利加洲	二、二二、〇〇〇	二四・六	八五・二	三
アメリカ合衆國	二、二二、〇〇〇	二四・六	八五・二	三
加奈陀	三九、三九	二二・八	二七・七	三
メキシコ	三九、三九	二二・八	二七・七	三
南亞米利加洲	三九、三九	二二・八	二七・七	三
亞爾然丁	三九、三九	二二・八	二七・七	三
ブラジル	三九、三九	二二・八	二七・七	三
智利	三九、三九	二二・八	二七・七	三
南洋洲	三九、三九	二二・八	二七・七	三
濠洲	三九、三九	二二・八	二七・七	三
新西蘭	三九、三九	二二・八	二七・七	三

國別	電話機數	世界總數に對する百分率	人口百人當電話機數	人口當普及順位
亞細亞洲	一、三六七、九五八	三三三	一・八九	二〇
日本	一六〇、〇〇〇	〇・三九	〇・四	二
支那	八三、三七八	〇・二〇	〇・三	三
英領印度	四九、三六一	〇・一三	〇・七	七
佛領印度	三三、五九九	〇・八二	—	—
其他	一、九九三、二九六	四・八五	—	—
計	—	—	—	—
歐羅巴洲	三、三三〇、二四〇	七・八四	六・七七	二〇
英吉利	四、一四六、四八九	一〇・〇九	五・二〇	二
獨逸	一、五八九、五九五	三・八七	三・七九	五
佛蘭西	六二一、三五四	一・四九	一・四一	四
伊太利	一、三三二、五〇〇	三・一〇	〇・七五	六
蘇聯	—	—	—	—
白耳義	四一五、五三三	一・〇二	四・九五	三
瑞典	四三三、九三三	〇・九五	一・二七	二
和蘭	八三三、三三八	二・二二	一・〇八	六
丁抹威	三三三、二六四	〇・五七	一・六二	九
諾威	四四三、九八八	一・一〇	一・〇七	七
瑞西	四四〇、三八〇	一・〇九	一・〇九	六
葡牙	六九、三五六	〇・一七	—	—
洪牙利	一六五、三六三	〇・四〇	一・六四	三
芬蘭	一八五、四五六	〇・四九	四・七九	四
愛蘭	四三、〇八六	〇・一一	一・四七	三
希臘	四三、三二四	〇・一一	〇・四七	三
希羅	九三、三二四	〇・二二	〇・七二	三
ブルガリア	四九、八七三	〇・一三	〇・四六	三
ルーマニア	二九、七六六	〇・〇七	〇・四六	三
亞非利加洲	六七、五八八	〇・一六	〇・四三	三
北亞米利加洲	—	—	—	—
南亞米利加洲	—	—	—	—
亞爾然丁	—	—	—	—
ブラジル	—	—	—	—
智利	—	—	—	—
南洋洲	—	—	—	—
濠洲	—	—	—	—
新西蘭	—	—	—	—

イ、國別電話機

四、電話機普及狀況

(備考) 一、加入回線數は國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國電話統計に依る
 二、面積及人口は電話局所の備考欄に同じ
 三、順位は本表に掲載せるもののみにつき便宜設けたるものとす

一九三八年度末現在

國 別	電話機數	世界總數に對する百分率	人口百人當電話機數	人口當に依る順位	國 別	電話機數	世界總數に對する百分率	人口百人當電話機數	人口當に依る順位
其の他	九八〇、五五二	二・五九	二・二七	一	南亞米利加洲	四〇五、四七四	〇・九九	三・一三	二
計	一五、三〇五、四九九	三七・二五	二・二七	一	亞 爾 然 丁	三五六、四六七	〇・六三	〇・五九	三
亞弗利加洲	二〇五、八九三	〇・五〇	二・〇三	一八	智 利	七八、二九	〇・一九	一・六九	二
南亞聯邦	六四、八五八	〇・一六	〇・〇九	四一	其の他	一五四、八九九	〇・三八	二・一八	二
埃 及	三四、八五八	〇・〇九	〇・〇二	五三	計	八九四、九四九	二・一八	一・〇〇	三
其の他	四〇五、五七三	〇・九九	〇・〇六	三六	太 洋 洲	六三〇、一七五	一・五四	九・一四	一
計	一九、九三三、二六三	四八・五	一・五七	一	濠洲聯邦	二〇六、二二六	〇・五〇	二・六九	三
北亞米利加利	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四	新 西 蘭	三八、五五三	二・二三	一・九	一
アメリカ	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四	其の他	八七四、九四三	二・二三	一・九	一
合衆國	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四	計	四一、〇九〇、三三七	一〇〇・〇〇	一・九	一
加 奈 陀	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四	世 界 總 計	四一、〇九〇、三三七	一〇〇・〇〇	一・九	一
メキシコ	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四					
其の他	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四					
計	一、三九、四二七	三・三二	一・二二	四					

(備考) 一、亞米利加電話電信會社の世界電話電信統計に依る
 二、普及順位は本表に掲載せるもののみにつき設けたるものとす

口、都市別電話機數

一九三八年度末現在

國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人當平均電話機數	人口當に依る順位	國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人當平均電話機數	人口當に依る順位
亞細亞洲					リ ー ン	五八八、〇〇〇	三六、八三五	六・四八	六
日本(内地のみ)					エヂンバラ	四六五、〇〇〇	四七、〇六六	一〇・二二	四
東 京	六、四五八、〇〇〇人	二九〇、五〇〇	四・五〇	八三	ブリスツル	四五〇、〇〇〇	三三、三七六	六・九七	六
大 阪	三、三三一、〇〇〇	一七六、六七七	五・三三	七七	シエフイール	五三三、〇〇〇	二八、七七六	五・五二	七
名古屋	一、三四〇、〇〇〇	四六、一三三	三・七七	八七	ド ン	四八二、〇〇〇	二八、一六七	五・八四	七
京 都	一、二六〇、〇〇〇	五、四七七	四・四四	八四	スル	三五九、〇〇〇	三五、一三四	七・〇〇	六
神 戸	九八九、〇〇〇	四六、三五五	四・六八	八二	ハル	四一五、〇〇〇	二二、三三六	五・三六	七
支 那					ベルファスト	四一五、〇〇〇	二二、三三六	五・三六	七
上 海	四、〇〇〇、〇〇〇	六三、三五五	一・五八	九三	獨逸				
香 港	八〇〇、〇〇〇	二〇、三三三	二・五四	九〇	伯 林	四、三三九、〇〇〇	五九、九二一	一三・八三	三
比律賓					ハンブルグ	一、七二四、〇〇〇	一八、八六一	一〇・九六	四
マニラ	六二〇、〇〇〇	二四、〇三五	三・八八	八六	ミルトナ	八六六、〇〇〇	九七、二二五	一一・三三	三
歐羅巴洲					ドレステン	八二一、〇〇〇	七五、五六九	九・二二	五
英吉利					ライプチヒ	七六七、〇〇〇	七三、九五九	九・六四	四
倫敦	四、〇二八、〇〇〇	七七、四六八	一七・八一	二八	ケル	七七一、〇〇〇	七五、三三三	九・七八	四
倫 敦	四、〇二八、〇〇〇	七七、四六八	一七・八一	二八	ケル	七七一、〇〇〇	七五、三三三	九・七八	四
バーミンガム	一、二五九、〇〇〇	七九、八四七	六・三四	三六	エッセン	六七二、〇〇〇	三六、七四三	五・四七	六
リバプール	一、二六五、〇〇〇	七九、三三八	六・三六	三六	フランクフル	六四七、〇〇〇	六八、一一二	一〇・五三	四
グラスゴウ	一、一五〇、〇〇〇	七三、三五九	六・二九	三九	ブレスラウ	六三三、〇〇〇	四八、二〇三	七・七四	五
マンチエスタ	一、〇一五、〇〇〇	六八、一九二	六・七三	三九	ドルトムンド	五八五、〇〇〇	二八、九四五	四・九五	八
					ウイーン	一、八七四、〇〇〇	一八〇、一六五	九・六一	四

國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人 平均電 話機數	人口當 人口依 る順位
佛蘭西	二、八三〇、〇〇〇	四三七、一三九	一五・四五	三
巴里	九一五、〇〇〇	三八、八〇二	四・二四	五
マルセイユ	六〇〇、〇〇〇	三九、三六九	六・〇六	七
リヨン	二六〇、〇〇〇	三三、三一一	八・九七	五
ボルドー	二〇〇、〇〇〇	一八、五八六	九・二八	五
リール	二〇〇、〇〇〇	一八、五八六	九・二八	五
伊太利	一、二八〇、〇〇〇	一三三、四四二	九・五七	四
羅馬	一、二〇六、〇〇〇	一〇九、一六八	九・〇五	五
ミラノ	九〇〇、〇〇〇	三三、三三三	三・四一	八
ナポリ	九〇〇、〇〇〇	三三、三三三	三・四一	八
白耳義	九一〇、〇〇〇	二二七、六三九	二・八八	七
ブラッセル	五〇〇、〇〇〇	四八、六九六	八・七〇	五
アントワープ	四三三、〇〇〇	二九、八八五	六・九〇	六
リエージュ	四三三、〇〇〇	二九、八八五	六・九〇	六
和蘭	七九四、〇〇〇	六七、九二七	八・五八	五
阿姆斯特ルダム	六三五、〇〇〇	四四、一四五	六・九五	三
ロッテルダム	五四〇、〇〇〇	五七、六三五	一〇・六七	三
ハーグ	一七四、〇〇〇	一四、四七四	八・三三	五
波蘭				
ワルソ	一、二七〇、〇〇〇	九〇、六七七	七・〇三	九
ロツ	六七〇、〇〇〇	一九、〇四八	二・八四	八
瑞典	二七六、〇〇〇	五九、三三三	二・五三	二
グーデンブル	四六〇、〇〇〇	一七六、二六八	三八・二八	三
ストックホルム	一五二、〇〇〇	二七、九七二	一八・四九	二
マルモ	四二一、〇〇〇	六七、一八〇	一六・三五	三
オスロ	二八七、〇〇〇	七〇、五七三	二四・五九	一
デンマーク	一五五、〇〇〇	三八、一九二	二四・六四	一
ベルギー	一五二、〇〇〇	三〇、八五〇	二〇・四三	二
ネーデル	一一六、〇〇〇	三〇、一七四	二六・〇二	二
デンマーク	一、六三五、〇〇〇	一〇七、九〇六	六・六〇	六
アイスランド	一四一、〇〇〇	二、六三五	一・六七	九
フィンランド	三〇五、〇〇〇	五、三三八	一六・八三	三
スウェーデン	八八三、〇〇〇	二二、一五六	二四・九二	一
ノルウェー	二八七、〇〇〇	七〇、五七三	二四・五九	一
デンマーク	一五五、〇〇〇	三八、一九二	二四・六四	一
ベルギー	一五二、〇〇〇	三〇、八五〇	二〇・四三	二
ネーデル	一一六、〇〇〇	三〇、一七四	二六・〇二	二
デンマーク	一、六三五、〇〇〇	一〇七、九〇六	六・六〇	六
アイスランド	一四一、〇〇〇	二、六三五	一・六七	九
フィンランド	三〇五、〇〇〇	五、三三八	一六・八三	三

國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人 平均電 話機數	人口當 人口依 る順位
愛蘭	四八二、〇〇〇	三三、九三八	四・九六	七
北亞米利加州	七、三三三、〇〇〇	一、六三三、三四八	三・三六	二〇
アメリカ合衆國	三、五五〇、〇〇〇	九六、三三二	二七・二一	九
紐約市	一、四二五、〇〇〇	四三九、二五八	三〇・四四	五
ロンドン	一、〇四七、〇〇〇	三三三、〇六三	二二・二一	三
ピッツバーグ	一、〇四七、〇〇〇	三三三、〇六三	二二・二一	三
シカゴ	一、〇四七、〇〇〇	三三三、〇六三	二二・二一	三
人口五十萬以上	一、八、四七二、二〇〇	四、三三三、八九一	三三・〇八	一
人口三十萬以上	七九八、〇〇〇	一五七、四七七	一九・七三	二
人口十萬以上	七三三、〇〇〇	二八二、〇〇八	三八・五三	二
人口五萬以上	五九七、〇〇〇	二二九、六六八	四〇・一〇	一
人口三萬以上	五二一、六〇〇	一四五、九〇〇	二七・九七	一
人口一萬以上	八、六三八、三〇〇	二、一〇五、九八三	二四・三八	一
人口十萬以上	四三七、五〇〇	一三三、七五二	二八・九四	六
人口五萬以上	三三一、〇〇〇	一〇四、一五六	三三・四四	四
人口三萬以上	二四五、五〇〇	六四、四七九	二六・三六	二
人口一萬以上	二二七、八〇〇	六六、七三二	二八・〇八	三
人口十萬以上	八、九二二、五〇〇	一、八七三、五七四	二〇・九	三
人口五十萬以上	三、〇三七、〇〇〇	八、三四二、四八	三三・八七	一
人口三十萬以上	一、〇七九、〇〇〇	一八三、一〇三	一六・九七	二
人口十萬以上	八〇三、三〇〇	二二一、六〇二	二六・三四	二
人口五萬以上	二八六、一〇〇	七五、三五四	二六・三四	一
人口三萬以上	一九八、二〇〇	三九、三三七	一九・七九	二
人口一萬以上	一、四四七、〇〇〇	八六、〇八八	五・九五	七
人口十萬以上	七二四、〇〇〇	四三、九三七	五・九三	七
人口五十萬以上	三、二〇〇、〇〇〇	二五二、四〇〇	七・八九	五
人口三十萬以上	一、九〇〇、〇〇〇	九五、六〇三	五・〇三	八
人口十萬以上	八五〇、〇〇〇	四〇、一〇九	四・七三	八
人口五萬以上	一、〇七九、〇〇〇	一八三、一〇三	一六・九七	二
人口三萬以上	八〇三、三〇〇	二二一、六〇二	二六・三四	二
人口一萬以上	二八六、一〇〇	七五、三五四	二六・三四	一
人口十萬以上	一九八、二〇〇	三九、三三七	一九・七九	二
人口五十萬以上	三、〇三七、〇〇〇	八、三四二、四八	三三・八七	一
人口三十萬以上	一、〇七九、〇〇〇	一八三、一〇三	一六・九七	二
人口十萬以上	八〇三、三〇〇	二二一、六〇二	二六・三四	二
人口五萬以上	二八六、一〇〇	七五、三五四	二六・三四	一
人口三萬以上	一九八、二〇〇	三九、三三七	一九・七九	二
人口一萬以上	一、四四七、〇〇〇	八六、〇八八	五・九五	七
人口十萬以上	七二四、〇〇〇	四三、九三七	五・九三	七
人口五十萬以上	三、二〇〇、〇〇〇	二五二、四〇〇	七・八九	五
人口三十萬以上	一、九〇〇、〇〇〇	九五、六〇三	五・〇三	八
人口十萬以上	八五〇、〇〇〇	四〇、一〇九	四・七三	八

國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人當平均電話機數	順位	國別及都市別	人口(概數)	電話機數	人口百人當平均電話機數	順位
太平洋州					アデレード	三三二,〇〇〇	三五,九三五	一一・一九	四〇
濠洲聯邦					新西蘭				
シドニー	一,二八九,〇〇〇	一五九,八二五	一二・四〇	三八	オークランド	三三三,〇〇〇	三二,〇七七	一四・五九	三四
メルボルン	一,〇三六,〇〇〇	一三五,五八	一三・〇八	三六	ホノルル	一五三,〇〇〇	三三,九九四	一五・〇三	三三
ブリスベン	三六六,〇〇〇	三五,八〇五	一〇・九八	四二					

(備考) 一、本表は亞米利加電話電信會社發行の一九三八年世界電話電信統計に依る
 二、順位は本表に掲載せるものみにつき便宜設けたるものとす

五、電話利用狀況

一九三八年度

國別	市内		市外	
	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數
亞細亞州	四,九六五,三〇,七三	九・八七	三三八,二〇六,九四六	〇・六七
日本(内地のみ)				
支那				
英領印度	一三,一七七,一九六	三・六	二,三三三,八六七	〇・〇八
佛領印度支那	六,〇四五,九四一	三・六	一,二八九,一九	〇・三六
歐羅巴洲				
英吉利	二,〇五九,四七四,〇〇〇	一・七六	一〇六,一五〇,〇〇〇	〇・〇九
獨逸	二,六三三,五八五,〇〇〇	一・七三	三三三,八四四,五四七	〇・三三

國別	市内		市外	
	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數
佛太利西	六九四,八七〇,四七四	一・二〇	二六一,六三四,四三三	〇・四五
伊太利	一四,〇八四,一六九	〇・〇六	三四,八八四,三四三	〇・二六
蘇聯				
白耳義	三三四,九〇〇,〇八六	一・五三	三三,一七〇,二五三	〇・二二
和蘭	一,〇五七,三五,〇〇〇	三・六八	三三,一七〇,二五三	〇・二二
瑞典	二六三,〇九一,六七五	三・〇七	五五,六三三,〇三三	〇・三五
瑞威典	六〇四,三七六,〇〇〇	三・七四	五八,七四八,八九九	〇・三〇
丁抹威	一九五,九五三,一八五	一・一九	一七,一七六,七二	〇・〇六
諾威	九五,三七二,七〇二	三・七七	九八,五八九,六九九	〇・〇六
瑞西	一〇八,九三三,一八〇	三・〇二	一〇,一三五,五二〇	〇・〇三
芬蘭	三五四,一四〇,六八〇	三・七七	八,六一,五二六	〇・〇九
芬蘭	三二,六〇〇,〇〇〇	二・〇二	五四,八八一,五三三	〇・八一
愛蘭	九五,七八〇,五〇〇	五・三八	三,一九〇,〇〇〇	〇・〇七
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	二,九五三,〇九二	〇・〇八
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	四,一五二,一〇三	〇・〇八
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	二,八四五,一五五	〇・二八
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	七,六七一,六九〇	〇・三三
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	一九,二九,五六三	〇・二八
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	四,三九七,四三三	〇・三三
希臘	二七二,五七三,〇九〇	一・三二	九五,〇〇〇,〇〇〇	〇・二三

國別	放送局數	電力數	面積	面積十電力	面積十電力	國別	放送局數	電力數	面積	面積十電力	面積十電力
亞細亞洲 日本 (外地を含む)	四	五九〇、九五〇	六七五、四〇〇	八七・五	二〇	和蘭	七	二九九、〇五〇	三四、七五九	八六〇・三	一
滿洲	一四	一一七、九〇〇	一、三〇三、一四三	九・〇	三三	瑞典	三五	三六二、六〇〇	四四八、九五三	八〇・八	一三
英領印度	二〇	一一四、九〇〇	四、六八四、四五七	二・四	二九	挪威	一八	三六九、三〇〇	三三、五九九	一一四・四	九
比律賓	三	六三、〇〇〇	二九六、二九五	二〇・九	一八	瑞西	三	七六、〇〇〇	四三、九九	一七七・〇	六
英領巴達維亞	四	二五、〇〇〇	五三三、四四七	四・九	二五	荷蘭	八	二六二、三〇〇	四一、二九五	六三五・二	二
獨逸	一三	九七七、〇〇〇	二四三、四二二	四〇・三	三	芬蘭	九	三六、二五〇	五〇四、六七九	七・二	三
佛蘭西	四九	一、八四六、九五〇	五五四、七〇〇	三三・八	四	亞弗利加洲	二六	一五五、七五〇	三八八、二二七	六九・八	七
伊太利	三六	五〇三、二五〇	三三〇、一九〇	一六三・二	八	南亞聯邦	一三	六六、八〇〇	一、三三、八九九	五・五	二四
蘇聯	七八	一、八四三、三〇〇	二、七四、九〇〇	八・七	三三	埃及	六	二四、一〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	二・四	三〇
白耳義	二	三〇、〇〇〇	三〇、五〇六	九八・三	二〇	北亞米利加洲	六	二四、一〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	二・四	三〇

3 放送無線電話

一、放送局施設狀況

イ、總括

一九三九年末現在

國別	市内		市外	
	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數	一年間總通話數	電話機一個當一日平均通話數
メキシコ	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一五、三六、〇三八	〇・〇
南亞米利加洲	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三
亞爾然丁	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三
智利	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三
南洋洲	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三
太平洋洲	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三
新西蘭	一、五〇、五二、六九四	一〇・二	一〇、一八、三〇六	〇・四三

(備考)
 一、國際電氣通信聯合事務局發行の一九三八年萬國電話統計に依る
 二、一加入當一日平均通話數は電話機數にて除して算出したるものとす
 三、順位は本表に掲載せるもののみにつき便宜設けたるものとす

國別	放送局數	電力數	面積	面積十平 方野當電 力に依る 順位
アメリカ合衆國	七二	三三三、三六〇	七、八三九、三三七	四一・二
加奈陀	七	三六、六三五	九、五九、六五八	二・八
メキシコ	二五	二六四、七四二	一、九六九、三六五	八六・〇
南亞米利加洲	五	五九、二〇〇	二、七九七、一三三	二二・二
アルゼンチン	二	二、七九七、一三三	二、七九七、一三三	二七
ブラジル	六	三九、五〇〇	八、五二、一八九	四・五
智利	六	一〇九、五五〇	七四、七六八	一四・八
太平洋諸邦	一三	二九、三〇〇	七、七四、二二九	二・八
ニューギニア	二	二、五四五	二六七、八四四	四・六
ランド	七	二、五四五	二六七、八四四	四・六

(備考)

- 一、國際電氣通信聯合總局發行ノ放送局名録第八版及増補版を基礎として補正せるものとす
- 二、普及順位は本表に掲載せるものみにつき便宜設けたるものとす

口、短波長及大電力放送局

一九三九年末現在

國別	短波長 放送局	大電力放送局	
		一〇〇キロワット以上	一キロワット以上
亞細亞洲 日(外地を含む) 滿洲 英領印度	一四	二	一
比領印度	一	一	一
英領印度	一	一	一
歐羅巴洲	三	七	一〇
英領印度	一	一	一
蘇伊士	一	一	一
白蘭地	一	一	一
瑞典	一	一	一
佛蘭西	一	一	一
獨逸	一	一	一
加奈陀	一	一	一
アメリカ合衆國	一	一	一
南亞米利加洲	一	一	一
アルゼンチン	一	一	一
ブラジル	一	一	一
智利	一	一	一
太平洋諸邦	一	一	一
ニューギニア	一	一	一
ランド	一	一	一

國別	聽取者數	人口千人當 聽取者數	普及順位
亞細亞洲 日(外地を含む) 滿洲 英領印度	四、八七、九三 三三、八八 六四、四八〇	四九・八 三・八 〇・二	八 二六 二九
比領印度	三、五、五二	二・四	二七
英領印度	二、九、五四	一・八	二六
歐羅巴洲	九、〇三、〇〇〇	一八・九	五

二、聽取無線電話施設狀況

一九三九年末現在

(備考) 前に同じ

國別	短波長 放送局	大電力放送局	
		一〇〇キロワット以上	一キロワット以上
丁抹西	一	一	一
瑞典	一	一	一
西牙	一	一	一
葡牙	一	一	一
洪牙	一	一	一
芬蘭	一	一	一
阿弗利加洲	一	一	一
南阿聯	一	一	一
埃及	一	一	一
北亞米利加洲	一	一	一
アメリカ合衆國	一	一	一
加奈陀	一	一	一
メキシコ	一	一	一
南亞米利加洲	一	一	一
アルゼンチン	一	一	一
ブラジル	一	一	一
智利	一	一	一
太平洋諸邦	一	一	一
ニューギニア	一	一	一
ランド	一	一	一

年次	日 本	英 吉 利	獨 逸	佛 蘭 西	伊 太 利	蘇 聯 邦	南 阿 聯 邦	アメリカ合衆國	アルゼンチン	濠洲聯邦
一九三三	二二五	二五三	一三〇	五二	二六六	六〇〇	三	二、二七〇	二〇〇	九八
一九三五	二三五	二七二	一九〇	四八六	二六八	六〇〇	三〇	二、二六〇	二〇〇	九九
一九三六	二四〇	二五五	一六六	三九	二七三	六〇〇	三	二、二八五	一四〇	一〇四
一九三七	二三四	二四三	一八三	三九	二七六	六〇〇	三	二、三三〇	一六〇	一〇六
一九三八	二三三	二四二	一三七	三七	二七八	六〇〇	三	二、三〇〇	一六五	一〇七

(備考)

國際電氣通信聯合事務局發行之萬國電信統計に依る

二、電信線延長

(單位千哩)

年次	日 本	英 吉 利	獨 逸	佛 蘭 西	伊 太 利	蘇 聯 邦	南 阿 聯 邦	アメリカ合衆國	アルゼンチン	濠洲聯邦
一九三四	七、五三	一三、五八	六、二〇	三九、九三九	一一、三四	二二、〇七八	三、四八五	—	四、三三三	九、三七
一九三五	八、二四	一三、六〇三	六、九九三	四〇、〇五六	一〇、九八三	二二、二〇九	三、五三二	—	四、三四五	九、七四
一九三六	八、九六	一三、七九三	六、七二	四〇、四六八	一〇、九三八	—	三、六八四	—	四、三七五	九、二八八
一九三七	一〇、五九八	一三、七六六	六、三三三	四〇、五五〇	一〇、八六六	—	三、七五	—	四、二八一	九、三四五
一九三八	一一、六六九	一四、〇〇六	六、八〇五	四〇、五九五	一〇、九一七	—	三、九二四	—	四、三〇八	九、三七

1. 電 信
② 累 年 統 計

一、有線電信局所

(備考)

前に同じ

國 別	聽取者數	人口千人當聽取者數	普及順位	國 別	聽取者數	人口千人當聽取者數	普及順位
獨逸	一四、四六七、一〇〇人	一七九・九	六	南阿聯邦	二二、九二四人	一〇二・三	一四
佛蘭西	五、二九六、六一	一三四・三	三	埃及	八六、四七七	五・三	二五
伊太利	一、〇〇〇、〇〇〇	二五・三	三	北亞米利加洲	—	—	—
蘇聯邦	三、九三八、〇〇〇	二二・一	三	北亞米利加洲	三八、七〇〇、〇〇〇	三三・一	一
白 耳 耳	一、四一八、六五九	一三七・三	二	アメリカ合衆國	一、二三〇、五六	一一〇・三	二
和 蘭	一、四三七、五九六	一六・三	八	メキシコ	八七五、〇〇〇	四九・〇	一九
瑞 典	一、三五八、〇四三	二二六・〇	三	南亞米利加洲	—	—	—
諾 威	四三三、四七〇	一四五・七	九	アルゼンチン	一、一〇〇、〇〇〇	九・四	二六
丁 抹	八二〇、一〇〇	二二七・八	二	ブラジル	四六〇、〇〇〇	一〇・三	二四
瑞 西	五九三、三六〇	一四一・八	一〇	智 利	一五〇、〇〇〇	三五・〇	二〇
葡 萄 牙	八九、三〇〇	一一・二	三	太 洋 洲	—	—	—
芬 蘭	四九六、三一	五四・九	七	濠洲聯邦	一、四八、〇一一	一六七・一	—
亞弗利加洲	三三、四五〇	九一・五	五	ニュージールランド	三二〇、九〇三	一九四・〇	—

(備考) 亞米利加電話電信會社發行的世界電話電信統計に依る

三、電報利用狀況

(單位千通)

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アンチルゼン	濠洲聯邦
一九三四	五、五七二	四、九六六	一七、三三三	三、七、九四三			五、五九九	一六〇、〇〇〇		一四、〇五二
一九三五	五、三三五	五、四三八	一六、七六四	三、八、〇五三			六、六七〇	一七五、〇〇〇		一五、三〇三
一九三六	五、七三三	五、八〇五	一七、一五五	三、八、六七六			六、五四九	一九〇、〇〇〇		一六、二〇三
一九三七	六、一三八	六、六八八	一六、八八三	三、八、一七〇			七、〇七五	二〇七、〇〇〇		一七、〇二五
一九三八	六、四七五	五、四八四	二、七〇二	三、七、五三四			六、八五七	一九〇、〇〇〇		一七、七二〇

(備考)

亞米利加電話電信會社發行的世界電話電信統計に依る

2. 電 話

一、有線電話局所

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アンチルゼン	濠洲聯邦
一九三四	四、九〇〇	五、四六三	六、九八二	二、六、九三三		九、二二三	一、四三五	一九、三二〇	一、〇七三	六、〇八七
一九三五	五、二〇六	五、五三〇	六、九八一	二、七、三七七		一〇、六九九	一、四四九	一九、一八五	一、〇三三	六、一七
一九三六	五、三九七	五、六四四	七、〇六九	二、七、六〇一		三、三五五	一、四六三	一九、二〇〇	一、〇一五	六、一六六
一九三七	五、七五〇	五、六六三	七、〇九三	二、七、八九九		三、七七七	一、五〇九	一九、三〇〇	一、〇四四	六、二六六
一九三八	六、〇六六	五、七二五	一〇、〇〇七	二、八、二二三	四、八〇二		一、五四七	一九、一五〇	一、〇二八	六、二九一

(備考)

國際電氣通信聯合事務局發行的萬國電話統計に依る

二、電話線延長

(單位千哩)

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アンチルゼン	濠洲聯邦
一九三四	三、八三四	一一、六七〇	一五、八五〇	五、一六〇	一、六〇〇	一、三〇〇	五七六	六六、八〇〇	一、三三〇	二、五八一
一九三五	四、一八五	一二、三三三	一六、〇〇〇	五、三九四	一、六〇〇	一、四〇〇	六〇〇	八七、二〇〇	一、三〇〇	二、五九九
一九三六	四、三九一	一三、一五〇	一六、四七〇	五、六〇三	一、六〇〇	一、五〇〇	六七七	八八、一〇〇	一、三三〇	二、六〇〇
一九三七	四、七三三	一四、〇八六	一七、〇三〇	五、八六一	一、六三二	一、五〇〇	七二二	九〇、八三一	一、四八〇	二、六七〇
一九三八	四、八六四	一五、一七三	一八、〇四五	六、〇一八	一、七三六	二、〇〇〇	八三三	九三、八五〇	一、五八三	二、八三一

(備考)

亞米利加電話電信會社發行的世界電話電信統計に依る

三、電話加入回線

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アルゼンチン	濠洲聯邦	世界總電機數
一九三四	八三〇	一、五〇〇	一、九三三	八八九	—	—	六四	—	—	—	—	—
一九三五	八七〇	一、六三三	一、九八一	九一八	—	—	六九二	—	—	—	—	—
一九三六	九一四	一、七九四	二、〇五六	九四六	—	—	—	—	—	—	—	—
一九三七	九八二	一、九三〇	二、一五二	九八一	—	—	—	—	—	—	—	—
一九三八	一、〇〇六	二、〇四七	三、三七〇	一、〇〇一	—	—	—	—	—	—	—	—

(單位千)

(備考)

國際電氣通信聯合事務局發行之萬國電話統計に依る

四、電話機

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アルゼンチン	濠洲聯邦	世界總電機數
一九三四	一、〇六八	二、三六六	三、二三四	一、四〇〇	五六	七三九	—	—	—	—	—	—
一九三五	一、一三三	二、五七二	三、二七〇	一、四四一	五四四	八六一	—	—	—	—	—	—
一九三六	一、一七七	二、七九二	三、四三二	一、四八二	五六一	九五〇	—	—	—	—	—	—
一九三七	一、三〇五	三、〇三〇	三、六三四	一、五五三	六〇一	九五〇	—	—	—	—	—	—
一九三八	一、三六八	三、三三〇	四、一四六	一、五九〇	六二	一、二七三	—	—	—	—	—	—

(單位千)

(備考)

亞米利加電話電信會社發行之世界電話電信統計に依る

五、電話利用狀況

年次	日本	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アルゼンチン	濠洲聯邦
一九三四	四、〇五二	一、一三〇	二、二八九	八八八	—	—	—	—	—	—	—
一九三五	四、三〇三	一、八五〇	二、四四四	九一四	—	—	—	—	—	—	—
一九三六	四、七三三	二、〇〇〇	二、五五三	九四一	—	—	—	—	—	—	—
一九三七	五、〇八二	二、一八六	二、七三三	九七四	—	—	—	—	—	—	—
一九三八	五、三三九	二、三三九	三、六四〇	九七三	—	—	—	—	—	—	—

(單位百萬通話)

(備考)

前に同じ

3. 放送無線電話

一、放送局施設状況

年次	日本 (外地を含む)	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アンチルゼン	濠洲聯邦
一九三五	三三	二	二五	七	二	三	七	六四	六	九
一九三六	三七	五	二七	六	五	三	七	六九	六	八
一九三七	元	六	七	七	二	三	七	七九	五	一
一九三八	四	六	四	七	四	七	二	七九	五	二
一九三九	四	三	四	七	三	七	三	七二	五	三

(備考)

國際電氣通信聯合總局發行ノ放送局名別錄及増補版を基礎として補足せるものとす

二、聴取無線電話施設状況

(單位千)

年次	日本 (外地を含む)	英吉利	獨逸	佛蘭西	伊太利	蘇聯邦	南阿聯邦	アメリカ合衆國	アンチルゼン	濠洲聯邦
一九三五	二、三〇一	七、四〇三	七、一九三	二、六六	五〇	二、八〇〇	一三〇	三三、五〇〇	八〇〇	七〇
一九三六	二、八七〇	七、九六一	八、二六八	三、三九	六五	三、三六四	一五	三四、三六九	六五〇	八八七
一九三七	三、五四九	八、四八〇	九、〇八七	四、一六四	七九五	一	一八〇	三六、四二一	一、〇九五	一、〇〇九
一九三八	四、一五三	八、九〇八	一、五〇三	四、七〇九	九九六	一	二二三	三八、〇〇〇	一、一〇〇	一、一〇三
一九三九	四、八六八	九、〇〇三	一四、四六七	五、三三〇	一、〇九〇	三、九三八	二二三	三八、七〇〇	一、一〇〇	一、二四八

(備考)

前に同じ

附 録

一 般 事 項

年次	月次	摘 要	年次	月次	摘 要
(1886)	一九	二	二二	七	郵便電信局をして管理事務を兼攝せしむ
(1870)	一〇	一	二一	七	地方逓信官制を廢し郵便局及電信局官制を定む、逓信管理局廢止せられ四十四の一等
	六	八	二〇	六	電氣技術見習生を電氣技術傳習生に改む
	十一	十一	一九	五	電氣技術見習生取扱規則を制定す(逓信講習所の濫觴)
	四	八	一八	四	電信省官制改革あり内信局外信局等を置く
	三	七	一七	三	全國を十五管理區となし逓信管理局を置く
	三	七	一六	三	修技學校を電信修技學校と改稱す
	三	七	一五	三	電信建築官官制を定む
	三	七	一四	三	郵便局電信局を併合するの制を置く
	三	七	一三	三	逓信省官制改革あり内信局外信局等を置く
	三	七	一二	三	電信修技學校を東京電信學校と改む
	三	七	一一	三	電氣技術見習生取扱規則を制定す(逓信講習所の濫觴)
	三	七	一〇	三	電氣技術見習生を電氣技術傳習生に改む
	三	七	九	三	地方逓信官制を廢し郵便局及電信局官制を定む、逓信管理局廢止せられ四十四の一等
	三	七	八	三	郵便電信局をして管理事務を兼攝せしむ
明治	二	八	二	七	るところとなる

附 録

1. 電氣通信事業年表

一、一般事項 (官制又は逓信官吏練習所、逓信講習所、其の他電氣通信事業に共通せる事項を掲ぐ)

内 容

1. 電氣通信事業年表
2. 電氣通信事業關係法人の概要
3. 電氣通信事業關係機關の組織一覽

年次	月次	摘要	年次	月次	摘要
(1932) 昭和七	七	通信手規程を制定公布し通信手詮衡規程を廢止す	一	二	通信官吏練習所規則中改正し新に第三行政科を設け無線通信科を第二行政科に併合す
八	三	通信事業特別會計法(十四條文)を公布し昭和九年度より施行す	一	三	最切の電務年鑑(昭和十一年度)刷成配付
九	同	軍用電氣通信法を制定し同年十一月施行のこととし軍用電信法を廢止す	一	五	通信講習所に高等科第二部を設置す
四	同	毎年四月二十日を以て選信記念日とす	八	八	選信省分課規程を改正し電務局に調査課設置、外國電信課を外信課に改む
六	四	選信省官制改正せられ電務、工務の各局に夫々無線課を置く	九	同	選信講習所に郵便科を設置す
九	九	私設電信電話無線電信電話を軍事上必要な通信の用に供する件を制定し九月十日より施行す	一	一	請願通信施設規則改正に關する省令を公布し九月二十一日より實施す
十	十	軍用電氣通信を公衆通信の用に供する勅令を定む	二	同	防空通信規則制定、二月十日より施行す
同	同	軍用電氣通信公衆通信取扱規則を制定公布す	九	同	選信官吏練習所無線通信科規程を制定す
一〇	十一	社団法人同盟通信社の設立を許可す	三	同	防空通信取扱規程制定、二月十日より施行す
一	九	選信省官制中改正し始めて電信官及電信官補を置く	九	同	内閣に電氣通信委員會設置せらる
同	同	電務局業務課に調査部、規畫課に擴張計畫部を置く	四	同	東京都市及大阪兩選信局に無線課を設置す
十	同	東京選信局を東京地方選信局に改め新に東京都市選信局設置さる	三	同	選信官署職員規程、選信官署特務職員規程
					特務職員に對し昇進の途を講ずる爲選信手制度を制定す
					電氣分課規程制定と共に電氣事業用電信電話(保安通信用電話を除く)の監督に關する事項は電務局業務課に於て掌理することと改正す

二、電 信 (内國外國共通のもの及電信電話共通のものに付ては本項の部に掲ぐ)

年次	月次	摘要	年次	月次	摘要
(1870) 明治二元	十二	傳信架設の廟議を定む	六	五	諸官廳電信線架設取扱略則を制定す
八	八	英人「ギルベルト」氏を聘し横濱燈明臺役所より同港裁判所間に電線を架設し「ブレゲー」回針機を用ゆ(電信の始)	九	三	一般電信私線の架設を禁ず
九	同	傳信機取扱規則を定む	三	同	電信局假規則及普通定則を定め取扱手續を示す
同	同	横濱裁判所と東京運上所間に電線を架し横濱裁判所に傳信機役所を開き京濱間に電信を通ず(電信局の始)	五	同	電信局を一等より三等迄とす
十二	十二	傳信機役所を傳信局と改め和文通信を公開す	同	同	同文電報の制度を設く
同	同	外務省築地傳信局間に始めて官廳用電信施設さる	七	八	船船配達を創む
三	四	東京横濱間に歐文通信を開始す	八	同	大日本政府電信取扱規則を制定す
四	八	大阪神戸間に傳信機通信を開始す	十二	八	電信符號取扱規則を制定す
五	五	官用電信機稅則を定む	九	九	電信私線規則を制定す
二	二	「シーメンモールス」印字機始めて英國より輸入す	七	八	日本帝國電信條例を制定し電信犯罪に係る罰則を定む
四	四	傳信局を電信局と改む	八	四	電信機規則を制定す
五	四		十一	四	電報の郵便頼信の制を定む
			同	三	追尾電報の制を設く
			一	三	電信建築區劃制定
			二	同	東京市木挽町電信中央局を設置し本邦電信開業の式を舉ぐ

年次	月次	摘 要
(1881) 明治 一八 一五 四	十二	東京横濱間鐵道停車場乃ち新橋、品川、大森、川崎、鶴見、神奈川、横濱の七驛に於て公私一般通信開始す 獻金に依る電信置局の制を設く 鳥嶼配達の法を創む 電信條例を改正し全國均一料金法とし電信切手十種を發行す、又私設電話を取締る 私設電線規約を定む 電信機設置法を定む 電信爲替及小爲替(一枚金額三圓迄)の制を設く 諸官廳にある電信分局を電信取扱所と改稱す 電信建築官官制を定む 電信分局を單に電信局に改む 電信線路試験規程及電信線路試験法を規定す 電信料及手数料は郵便切手を以て納付せしめ電信切手を廢す 三等電信局經費給與規則を規定す 電線建築法及電機裝置法を定む
一九	三	電信建築官官制を定む
二〇	四	電信分局を單に電信局に改む
二一	四	電信料及手数料は郵便切手を以て納付せしめ電信切手を廢す
二一	六	三等電信局經費給與規則を規定す
二一	同	電線建築法及電機裝置法を定む
(1890)	二二	鐵道所屬電信電話線公衆の通信取扱規則を制定し逓信大臣に於て必要と認むる停車場を公衆電信取扱所と爲すことを得せしむ 金澤、金石間に於て始めて電話機に依る公衆電報の送受を取扱ふ 電信電話線私設條規(七條文)を制定し出願の手續工事起竣工の報告、公私兩線の關係等を規定す 東京大阪間二番線に自動電信機を使用す 電信線電話線建設條令(八條文)を制定し電信電話の建設に付き民有土地營造物供用等の場合損害賠償及補償評定等を規定す 電報局渡規則を發布す 電報配達人に電報依託の制を設け又至急私報を晝夜取扱ふ 二重電信機を横濱神戸間に用ひ次て長崎横濱間に用ゆ 軍用電信法を發布す 至急電報に依る電信爲替の制を設く 電信電話等に關する犯罪事件處理手續(八條文)を定む
二二	三	電信電話線私設條規(七條文)を制定し出願の手續工事起竣工の報告、公私兩線の關係等を規定す
二二	十	東京大阪間二番線に自動電信機を使用す
二二	同	電信線電話線建設條令(八條文)を制定し電信電話の建設に付き民有土地營造物供用等の場合損害賠償及補償評定等を規定す
二二	同	電報局渡規則を發布す
二二	同	電報配達人に電報依託の制を設け又至急私報を晝夜取扱ふ
二二	同	二重電信機を横濱神戸間に用ひ次て長崎横濱間に用ゆ
二二	同	軍用電信法を發布す
二二	同	至急電報に依る電信爲替の制を設く
二二	同	電信電話等に關する犯罪事件處理手續(八條文)を定む
(1910)	四三	る金錢の寄附を認め五月一日より施行す 東京に於て始めて電報の氣送を開始す 同報電信規則同取扱規程を發布す 東京横濱間に印刷電信機通信開始す 長崎臺灣間海底電信線竣工す 氣送電報取扱規程を發布す 電信爲替に拂渡局留置の制を設く 停車場揭示電報の制を設く 陸軍々用電報取扱規程を定む 電信法中改正を行ひ配達又は交付し得ざる電報の處理方無料報の取扱範圍擴張及罰則に付加重又は追加を爲し八月より施行す 間送電報の取扱を開始す 帝國占領南洋各地に發著する電報の取扱方法を夫々日支電報規則及外國電報に關する規定に依ることゝす 東京、京城間に直通電信回線を施設す 全國電信局課長及試験技術官會議を始めて本省に開催す 東京及大阪兩中央電信局に監査課を設置す 各種電報の基本料金を改正し八月より實施することゝす
四三	十二	る金錢の寄附を認め五月一日より施行す
四三	九	東京に於て始めて電報の氣送を開始す
四三	同	同報電信規則同取扱規程を發布す
四三	同	東京横濱間に印刷電信機通信開始す
四三	同	長崎臺灣間海底電信線竣工す
四三	同	氣送電報取扱規程を發布す
四三	同	電信爲替に拂渡局留置の制を設く
四三	同	停車場揭示電報の制を設く
四三	同	陸軍々用電報取扱規程を定む
四三	同	電信法中改正を行ひ配達又は交付し得ざる電報の處理方無料報の取扱範圍擴張及罰則に付加重又は追加を爲し八月より施行す
四三	同	間送電報の取扱を開始す
四三	同	帝國占領南洋各地に發著する電報の取扱方法を夫々日支電報規則及外國電報に關する規定に依ることゝす
四三	同	東京、京城間に直通電信回線を施設す
四三	同	全國電信局課長及試験技術官會議を始めて本省に開催す
四三	同	東京及大阪兩中央電信局に監査課を設置す
四三	同	各種電報の基本料金を改正し八月より實施することゝす
(1920)	九	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす 氣象通知電報規則同取扱規程を制定す 收規程を廢止す 文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す 電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
九	五	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす
九	八	氣象通知電報規則同取扱規程を制定す
九	同	收規程を廢止す
九	同	文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
九	同	電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
(1900)	三三	電信法を公布し電信條令を廢止す 官廳用電信電話に關する件を定む 電報規則、私設電信規則を制定し電信電話線私設條規を廢止す 私設電信に依る公衆通信取扱規則(八條文)を制定し十月一日より施行す 官廳用電信電話規程(七條文)を定め十月一日より施行す 官廳用並に私設電信電話監督事務規定(八條文)を定む 東京大阪間に始めて四重機通信を開始す 電報取扱時間を定め時間外電報取扱規則同取扱手續を發布す 新聞電報規則を發布す 電信規則を定む 新聞電報料金豫納及後納規則を發布す 船舶通過報規程を發布す 電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す 電信電話施設の費用に充つる目的を以てす
三三	三	電信法を公布し電信條令を廢止す
三三	八	官廳用電信電話に關する件を定む
三三	九	電報規則、私設電信規則を制定し電信電話線私設條規を廢止す
三三	同	私設電信に依る公衆通信取扱規則(八條文)を制定し十月一日より施行す
三三	同	官廳用電信電話規程(七條文)を定め十月一日より施行す
三三	同	官廳用並に私設電信電話監督事務規定(八條文)を定む
三三	同	東京大阪間に始めて四重機通信を開始す
三三	同	電報取扱時間を定め時間外電報取扱規則同取扱手續を發布す
三三	同	新聞電報規則を發布す
三三	同	電信規則を定む
三三	同	新聞電報料金豫納及後納規則を發布す
三三	同	船舶通過報規程を發布す
三三	同	電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
三三	同	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす

年次	月次	摘 要
(1881) 明治 一八 一五 四	十二	東京横濱間鐵道停車場乃ち新橋、品川、大森、川崎、鶴見、神奈川、横濱の七驛に於て公私一般通信開始す 獻金に依る電信置局の制を設く 鳥嶼配達の法を創む 電信條例を改正し全國均一料金法とし電信切手十種を發行す、又私設電話を取締る 私設電線規約を定む 電信機設置法を定む 電信爲替及小爲替(一枚金額三圓迄)の制を設く 諸官廳にある電信分局を電信取扱所と改稱す 電信建築官官制を定む 電信分局を單に電信局に改む 電信線路試験規程及電信線路試験法を規定す 電信料及手数料は郵便切手を以て納付せしめ電信切手を廢す 三等電信局經費給與規則を規定す 電線建築法及電機裝置法を定む
一九	三	電信建築官官制を定む
二〇	四	電信分局を單に電信局に改む
二一	四	電信料及手数料は郵便切手を以て納付せしめ電信切手を廢す
二一	六	三等電信局經費給與規則を規定す
二一	同	電線建築法及電機裝置法を定む
(1890)	二二	鐵道所屬電信電話線公衆の通信取扱規則を制定し逓信大臣に於て必要と認むる停車場を公衆電信取扱所と爲すことを得せしむ 金澤、金石間に於て始めて電話機に依る公衆電報の送受を取扱ふ 電信電話線私設條規(七條文)を制定し出願の手續工事起竣工の報告、公私兩線の關係等を規定す 東京大阪間二番線に自動電信機を使用す 電信線電話線建設條令(八條文)を制定し電信電話の建設に付き民有土地營造物供用等の場合損害賠償及補償評定等を規定す 電報局渡規則を發布す 電報配達人に電報依託の制を設け又至急私報を晝夜取扱ふ 二重電信機を横濱神戸間に用ひ次て長崎横濱間に用ゆ 軍用電信法を發布す 至急電報に依る電信爲替の制を設く 電信電話等に關する犯罪事件處理手續(八條文)を定む
二二	三	電信電話線私設條規(七條文)を制定し出願の手續工事起竣工の報告、公私兩線の關係等を規定す
二二	十	東京大阪間二番線に自動電信機を使用す
二二	同	電信線電話線建設條令(八條文)を制定し電信電話の建設に付き民有土地營造物供用等の場合損害賠償及補償評定等を規定す
二二	同	電報局渡規則を發布す
二二	同	電報配達人に電報依託の制を設け又至急私報を晝夜取扱ふ
二二	同	二重電信機を横濱神戸間に用ひ次て長崎横濱間に用ゆ
二二	同	軍用電信法を發布す
二二	同	至急電報に依る電信爲替の制を設く
二二	同	電信電話等に關する犯罪事件處理手續(八條文)を定む
(1910)	四三	る金錢の寄附を認め五月一日より施行す 東京に於て始めて電報の氣送を開始す 同報電信規則同取扱規程を發布す 東京横濱間に印刷電信機通信開始す 長崎臺灣間海底電信線竣工す 氣送電報取扱規程を發布す 電信爲替に拂渡局留置の制を設く 停車場揭示電報の制を設く 陸軍々用電報取扱規程を定む 電信法中改正を行ひ配達又は交付し得ざる電報の處理方無料報の取扱範圍擴張及罰則に付加重又は追加を爲し八月より施行す 間送電報の取扱を開始す 帝國占領南洋各地に發著する電報の取扱方法を夫々日支電報規則及外國電報に關する規定に依ることゝす 東京、京城間に直通電信回線を施設す 全國電信局課長及試験技術官會議を始めて本省に開催す 東京及大阪兩中央電信局に監査課を設置す 各種電報の基本料金を改正し八月より實施することゝす
四三	十二	る金錢の寄附を認め五月一日より施行す
四三	九	東京に於て始めて電報の氣送を開始す
四三	同	同報電信規則同取扱規程を發布す
四三	同	東京横濱間に印刷電信機通信開始す
四三	同	長崎臺灣間海底電信線竣工す
四三	同	氣送電報取扱規程を發布す
四三	同	電信爲替に拂渡局留置の制を設く
四三	同	停車場揭示電報の制を設く
四三	同	陸軍々用電報取扱規程を定む
四三	同	電信法中改正を行ひ配達又は交付し得ざる電報の處理方無料報の取扱範圍擴張及罰則に付加重又は追加を爲し八月より施行す
四三	同	間送電報の取扱を開始す
四三	同	帝國占領南洋各地に發著する電報の取扱方法を夫々日支電報規則及外國電報に關する規定に依ることゝす
四三	同	東京、京城間に直通電信回線を施設す
四三	同	全國電信局課長及試験技術官會議を始めて本省に開催す
四三	同	東京及大阪兩中央電信局に監査課を設置す
四三	同	各種電報の基本料金を改正し八月より實施することゝす
(1920)	九	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす 氣象通知電報規則同取扱規程を制定す 收規程を廢止す 文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す 電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
九	五	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす
九	八	氣象通知電報規則同取扱規程を制定す
九	同	收規程を廢止す
九	同	文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
九	同	電信電話に關する滯納料金を徵收規則(四條文)を制定(三月一日施行)し滯納料金を徵收規程を廢止す
九	同	電信電話施設の費用に充つる目的を以てす